京城日報
夕刊　九月二十日（木）

大御心畏し
水害御慰問の甘露寺侍從來鮮
宮中に御取寄せの朝鮮發行の新聞紙三種

【釜山特電】畏くも天聽に達した咸鏡南北兩道の水害慰問と狀況視察のため差遣された侍從甘露寺受長伯は廿日朝本府より出迎への石川知事、桑原釜山府尹その他官民有志出迎への中につゝがなく釜山に上陸、ステーションホテルにて少憩の後九時發特急にて直に京城に向つた、同侍從は釜山にて語る

北鮮未曾有の水害を聞し召され十七日突然慰問と實狀視察を仰せつかつたので取るものも取り敢へず、初めて朝鮮の土を踏んだのである、京城に於ては特に總督府にて總督及び咸南北兩道知事に御慰問の御旨を傳達し、約十日間の豫定を以て水害を蒙つた各地方を視察し十月一日に京城へ歸ることになるが日程の次第は本府に總てを任せてある、鮮の地方は未だ不案內の事とて恐れ多いことであるが、罹災の疾病や救療藥の如何に就いて陛下の御軫念は誠に深いもので、現に宮中には朝鮮から發行になる新聞が三種程はいつてゐる

聖旨傳達式は廿日本府で行はる
甘露寺侍從の入城は今夕

甘露寺侍從は廿日午後七時四十分京城着列車で入城、池上政務總監以下各局部長等多數の出迎へを受け本府差廻しの自動車で朝鮮ホテルに入ることになつてゐる、聖旨傳達式は二十一日午前十時から第一會議室において行はれ、侍從が本府に到着するや政務總監、學務局長、內務局長は階下玄關に出迎へ、總督室に案內し少憩の後第一會議室に案內し、池上總監に對し聖旨の傳達がある、かくて再び總督室に退き本府各局部長、幹部事務官、秘書官、總務、財務、學務局長を接見、それから池上總監から水害狀況報告および善後措置の說明をなす筈である、なほ侍從は二十二日生田內務局長の案內で水害地に向ふことになつてゐる

朝鮮博評議員會

朝鮮博覽會第一回評議員會は來る廿一日午後四時より京城府廳會議室に於て開催することとなつた

直魯軍は自發的に改編
奉直兩軍間に妥協成立したと楊宇霆氏の報告

【奉天十九日發聯合】十九日午後三時奉天保安總司令部に達した灤州の楊宇霆氏の電報によると、楊宇霆氏は十八日朝灤州において褚玉璞氏と會見、正午張宗昌氏は安山に來り直魯軍解決問題に關し重要協議の結果

一、直魯軍は自發的に改編をなすこと
二、奉天側は張宗昌褚玉璞の安全を保證すること

の二條件で妥協成立し張宗昌氏は午後二時直魯軍將士に對し自發的に改編の命令を發した」

直魯軍潰滅
宗昌氏行方不明說

【天津廿日發電】直魯軍の一部は北方山間に逃入し一部は奉天軍に武裝を解除され、張宗昌、褚玉璞等の各部隊は灤河左岸にのがれて奉天軍に投降し張氏はすでに一隊を率へざるべく張宗昌氏は行方不明であると

五院の基礎成り
愈よ建設時代に入る
＝國民政府の構成＝
胡漢民氏得意で記者に語る

【南京十九日發聯合】各方面の熱烈なる歡迎裡に入京した胡漢民氏は內外新聞記者に左の如く語つた

今や軍事は一段落をつげいはゆる訓政時代にはいつたが、この期間內におけるわれわれの重要事業は五院の組織確立とこれによる政治理想の實現で、五院長の人選もほぼ終り建設に向つた云々

立法　胡漢民
副　李宗仁
監察　蔡元培
考試　譚延闓

機關を代表しあらゆる國民黨內の政綱及び方針は中央政治會から國民政府に交付し執行せしむることになり、尚は中央黨部にもこの際多少の變更あるべく、宣傳部長に胡漢民、組織部長に蔣介石、訓練部長に戴元培が內定して居る胡漢民、閻錫山もそれぞれ院長に就任することとなつてゐるが、國民政府の首席は行政院長が兼任することとなり、また中央政治會議は[illegible]ため當分蔣天仇が代理することになるであらう

五院組織
胡漢民氏の發表

【南京十九日發電】十九日胡漢民氏は蔣介石氏と會見の結果中央黨部會議を通じて五院組織および中央黨部問題につき左の如き意見を發表した、五院は近く同時に成立を見る筈であるが、各院長は

行政　蔣介石
司法　王寵惠

自動車道路借款成立す
米國フォード氏と國民政府との間に

【南京特電】英米各國實業家は早くも建設時代に入つた支那國民政府を相手に利權獲得を目當てに借款運動を試みてゐるが十九日南京の米系新聞によると米國自動車王フォード氏と今度國民政府との間に二百九十四マイルの自動車道路借款を成立せしめた右道路は鐵道方面に豫定せる鐵道路にてこれを中心にして南京以北の天地一帶に縱、横に道路の敷設を試みんとするものであると。

右につき事情通は語る

右は採算が當來中契約したものと思はれるが、フォード氏は曾にハンガリーに於いても同國復興のため自動車道路の借款に應じ自家製自動車の使用に無稅の特典を得たこともあるので、此の辯法を支那に於いて試みんとするもので恐らく米國政府の諒解も得てゐることであらう

眞相はなかなか判らぬ
入城の三氏語る

在奉天領事館前田治之助、同館附武官部三浦少佐、武昌小林鐵二の三氏は廿日朝入城朝鮮ホテルに入つたが、交々語る

『直魯軍對奉天軍の戰況は今日の處未だ確實な通報に接してをらず、加へて彼の獨特な宣傳に依つて捧大に傳へられてゐる樣だが、前後の事情から推して張宗昌氏の方が多少は有利と見て差支へない、尚詳細は去る十七日張宗昌氏の下に居る日本人某が非公式に山海關に走り今日引歸する豫定であるが、たゞ注意しなければならぬは今回の張氏の行動は遼寧派の人々からは排斥され孫傳芳氏等は脫退りをすまじき模樣で、もしこれが實現すれば一大事變が惹起されるだらう』

窮鼠猫を嚙むか
直魯聯軍を繞りて…(三)
遂に起つた張宗昌
奉天　きたはら生

失意か失脚か、將又蹶起一擲の大芝居を打つて南京を一泡に戮際するか、張宗昌の今後の行動は實に內外共に注視の焦點となつた。

そもそも彼が今度直魯軍の七萬を擁し灤州の一角に頑張つて南京に向ふ三四方面軍の挾擊を恐れず、驀塞に退却して、そゞろに齟齬へつゝあるまでの彼の行動を見るに百戰苦鬪、故張作霖に服從して天下三分の大芝居を打ち、山東の一角に覇を樹て、直魯軍の名をほしいまゝにした彼も、今や覇業を潰えんとする三民黨軍に反抗して蔣介石と鬪ひ、時利あらずして大敗して山東を逐はれ天津に敗走した折しも、恃む張學良が京津線クロスにおいて敵なき退却を遂げてより、張學良が日の出の勢ひと日本軍の意味にて不倶戴天の宿敵と提携して東三省の天地にあらずんば奔るなきに至り、青天白日旗を揭揚せんとしたこれを聞へ聞いた彼は憤慨措く處を知らず『苟しくも父天の張作霖の仇敵たる未だ報らざるに於て三省に掲ぐとは何事ぞ』と張學良の旗を聽べ百餘萬の

全士を擁ふ張學良あつても我張三省だけは青天白日旗を以て穢さしめぬ』とたんかを切つたその後、日本の忠告、南軍の恐懼が齎したのと相まつて閻錫山も一時中止となつた、それ以來彼は北方の楊宇霆は漸勢の主たる張學良を自己の擁護のものとし國民革命軍との妥協談判をますます熱にしたトンク・灤州の地にばん踞し七萬の部兵をひつさげて革命軍の北進をやくして居た張宗昌に向つて日く『東三省は張氏を斷行し保境安民の政策を實施するに決定す、直魯聯軍はそれぞれ解散せしめよ、解散兵はそれぞれ部署を定むべし、兵費は相當の額を支給すべし、解散後張宗昌には無形出資として三萬元を支給する』と、張宗昌はこの國民的命令に服して家眷を後くし

て從順的態度をとり、張學良の命令を守て第二、第七方面軍と改めこれを信じてか直魯聯軍が若し張の從來の軍隊を六個に分ち自ら總司令になり張宗昌を從來の將兵を擁して師長としこれ州、トンクーの間を守衛する事とが、それは形式上の事であつたにおいては楊宇霆一派の張學良が出來上がつた、それは楊宇霆一派の張學良の頭の陰謀の結果は同時に張宗昌に對する糾彈攻擊の緒が切れ然はますます緊り、その後も數度か總退陣を持ちかけた、その結果張宗昌も今は斷然決の路に立たされた時、なほ張宗昌はこれを恐れなかつた、自己の軍隊が如何に攻擊して來ても僅かの兵をやぶると高をくくつて、彼の內部に攻撃を開始した、しかし直魯軍は遂に攻擊する部隊を失し、楊宇霆は一歩も入らなかつた、張學良の陰謀を疑ひ直魯軍の武裝解除をせんとする形勢となつて來たので張宗昌もこれまで張學良の行爲は斷じて許さぬといつたが、張學良は直ちに張宗昌の部隊を包圍して張の部隊を包み、張宗昌も遂に起つたものである（九月十六日）

妖鬼流血録 【24】
長谷川伸作
木村哲二
伊藤幾久造畫

江戸に根を据えた惡鬼（3）

『時に……』と權八郎改まつて、『印籠なぞより、もそつと大切の品、松吉の美術な腕で盗み出して參つたわ』

『これでござんすかね、こいつにやア私もちよつと骨を折りましたよ』

松吉が志津摩に差し出したのは縱二寸、橫一寸、厚さ五六分ほどの緋桐の小箱。

『これだな、御公が越中守にとつて生命より大切な品といはれたのは……』

『まづ中の品を見られるがいい。說明はその上でする』

志津摩、不器用な手つきで緋桐の蓋をとると、中から出たは牡丹に獅子の岡を片彫りにした赤銅の小箱。蓋を取ると、硯滴、硯池、硯岡ともに鋳飾工、硯をつくした怪硯だ。

『その硯を見たまへ、宗珉とある、享保十八年に死んだ横谷宗珉の作ぢや。これは宗珉が將軍家宣公の命によつて作つたもので、家宣公御愛用の品と承はつた。それが後はつて現將軍家家齊公にも特にお氣に入りの品であつたが、三年前將軍家御前の和歌の會に、越中守の硯を御覧の大將軍家御目止まりの所、その硯の和歌の會に、越中守がお先きに感に入つたやうに褒められたのが、上州高崎の城主松平右京亮輝延だ。すると將軍家には、本日の歌の會にあつぱれ秀歌をしたものに遣はすぞといふ御言葉だ』

『それであの遠藤越中守といふ助平大名が拜領したわけですね』と松吉が先きをこぐる。

『ま、待て、話ひまで聞け。多くの大名の中には宗珉がどんな名な金工だか何だか知らぬたわけ者もあつたが、かうなると拜領といふ二字が欲しいので品物は何でも好いのだ。一同血眼になつて三十一文字をひねくり出して將軍の御覽に入れると、越中守のが拔かれて一位。そこでこの硯を越中守が拜領したのだが、松平家は自分が褒めたばかりに將軍家が賜物に下されたのだし、まして自分の作が、越中守の作のすぐ次ぎに選ばれたのだから、頗る殘念さうな顏をしたさうだ』

『なるほど、それではこの、印籠よりも越中守にとつては余程大切なものだな』

『大切にもなんにも、越中守常に身邊を離さず、上屋敷に居られる時には上屋敷に、下屋敷に泊られる時には下屋敷へ持參して、居間の用簞笥に藏つて置くのだ』

『そのまた用簞笥の鍵が馬鹿げて嚴重で、私も汗を掻きやしたよ』

松吉、ちよいちよいと、自慢がひたい。

『何にしてもこの硯が紛失したとあつては、遠藤家は大狼狽をす、に違ひない。毎年正月と秋の將軍御前の歌の會には越中守必ず持ち出すのだから、今年だけ持つて行かぬといふわけには參らぬわ……ふふふ、越中守と庄右衛門の慌てた顏が見たいな……』

『因め、どうでも澁々を免かれぬな……』志津摩の顏は生々として權八郎も志津摩に劣らぬ皮肉な微笑をうかべる男だ。

『滋右衛門か、逃れぬとも、明日とも云はず今日にも瀉人、さもなくば切腹か……』

『いや切腹はさせたくない。もう少し生かして置いてゆるゆると虐めてやりたい』志津摩の顏にはまたしても慘忍の表情がうかぶ。

『本田は悪に角として越中守もたゞでは濟まされぬよ。輕くて減地か……。これで拙者も越中守に對する第一の復讐を遂げたのだ』權八郎も愉快さうだ。

『これからは、理左衛門に姉の仇を晴らす越中守、殘忍の手段だが』志津摩がいふと、

『そいつですよ、私で出來ることなら何でもしますぜ、町人が大名を虐めるなんてえことは、裏から滅ちやア出來ねえ仕事ですからね』

鬱積の氣運一掃
大移動を敢行した遞信局
海事關係の獨立が最も目立つ

遞信局は大正十二、三兩年度に於ける行政整理以來區々たる移動のあつただけで部內の大移動なく、從つて同部內は氣運鬱積せる感があつたが、山本遞信局長新任以來部內刷新について考究中の處、廿日行政整理以來最初の大移動を發表した、今回の移動中最も見るべきものは海事關係において從來木浦、清津、海事出張所は同地郵便局長の兼務する處であつたが今回この獨立を認めて獨立所長の就任を見た事で、海事課の加藤平氏木浦に、仁川出張所の大田信良氏清津に各所長に任ぜられた、又遞信事務官において浦田、北尾、淺田氏が夫々咸興、開城、順天、南大門局長となつたが、兩氏は近く勇退する事に決定、この外近藤咸興局長、渡邊開城局長、林順天局長、乾南大門局長、伊場新義州局長、吉田鎭南浦局長、木浦局長の三氏が何れも貯金管理所長、田中釜山遞信出張所長等も、近く各勇退するのちも順次退任の際命令を發表されるものゝ如くである、次に遞信技師であるが本年の移動は多く、田中技師の動きにつれて各技師に移動あり、又、監督課より山崎、小原、宮原三書記が何れも地方に轉出し、京城郵便局の高松監督課長は海事課遞信事務官となり、小城氏が其の後任となれるあたり、今回の移動のあたらし味をみるべきであらう

遞信辭令（廿日附）

遞信局庶務課兼海事課勤務を命ず　京城局監督課長　高松岡治
遞信局事務官　平壤局監督課長　小城文八
京城局監督課長を命ず　同　浦田仙三
平壤局臨時在勤を命ず
新義州局長　同　淺田醇二
釜山局監督課長同
新義州局長を命ず　伊場金藏
木浦局長兼木浦海事出張所長
同　當分の內庶務課勤務を命ず　吉田虎雄
鎭南浦局長　同
木浦局長を命ず
光化門局長　村越才次郎
遞信書記
釜山局監督課長を命ず　同　山崎季方
光化門局長を命ず
監理課勤務　同　鈴木稔
京城鐵道郵便局長同
平壤局監督課長を命ず　同　小原貞俊
監理課勤務
京城鐵道郵便局長を命ず
同　宮原猪一郎
鎭南浦局長を命ず

元山局臨時勤務を命ず　咸興局長　同　近藤正彦
開城局長　同　渡邊國五郎
咸興局長を命ず　西大門局長　江田源藏
遞信書記
開城局長を命ず　同　北尾富次郎
西大門局長を命ず
京城局在勤　同　背木勘次郎
順天局長を命ず
順天局長　同　乾直彦
南大門局長を命ず
京城局在勤　同　高島[illegible]
當分の內庶務課勤務を命ず
監理課勤務
南大門局長を命ず　同　小川好一
京城局在勤を命ず　同　山口政一
監理課勤務を命ず　林秀一
京城貯金管理所振替貯金課長を命ず　同　末永虎雄
當分の內監理課長を命ず
京城貯金管理所　青木[illegible]
釜山貯金管理所　同　河野[illegible]
工務課勤務を命ず
釜山局工事課長を命ず　同　[illegible]
平壤局工事課長　同　[illegible]
元山局在勤を命ず　同　林秀生
京城局在勤　同　[illegible]
京城無線局清涼里分室駐在を命ず　同　[illegible]
京城局在勤　石川水右衛門
當分の內海事出張所兼勤を命ず　岡中友太郎
新義州出張所在勤を命ず　成毛敬三
海事課勤務を命ず　黒田吉夫
仁川海事出張所長を命ず　黒田恩
仁川海事出張所長兼遞信技師　武藤千丈
清津海事出張所長を命ず　保坂久松
鎭南浦海事出張所長を命ず　水上五六
木浦海事出張所長を命ず　加藤安平
清津海事出張所長を命ず　大田信良

會

出雲大社祭　府內竹添町二丁目にある出雲大社教京城教會所にては例年の通り來る二十三、四の兩日午後七時より秋季大祭を執行する豫定で當日は多數の參拜者があるであらう

修養團講演會　廿一日午後八時半から本町一丁目樋口金物店樓上に於て

弓道講演　大日本弓道會朝鮮支部では來る二十二日（土曜日）後四時半から殖銀樓上で弓道講演會を催す、講師は東京本部から來城する師範級矢石井商八段、入場は無料

フランス語會話會　二十一日午後五時から本町京城府の[illegible]に通知漏れもあるかも知れぬが進んで出席されたいと

人

◇中野太三郎氏（城南別莊）十九日夜入城備前屋へ
◇庄田貞次郎氏（成南營務課長）同上
◇中島寛氏（成南商業技師）同上
◇熊谷猛氏（太田鐵道病院長）二十日朝入城同上
◇鈴木逸平氏（北鮮時事新報社長）十九日夜入城同上
◇中川亮次氏（成南土木課長）二十日朝入城同上
◇松本才太郎氏（成南社會主事）同上
◇日野春吉氏（光州刑務所技師）廿日朝入城不知火旅館へ
◇安東清氏（[illegible]）同上
◇松山常次郎氏（前代議士）廿日朝入城朝鮮ホテルへ
◇荒川文六氏（工學博士九州大學教授）同上
◇マックマレー氏（駐支米國公使）家族同伴廿日朝入城朝鮮ホテルへ
◇飯塚隆次郎氏（滿蒙毛織重役）十九日入城天眞樓へ
◇松井虎雄氏（春川道立醫院長）同上
◇吉田作造氏（平壤海軍鑛業所長少將）同上
◇岡崎哲郎氏（全南內務部長）同
◇小林總一郎氏（不二興業家）廿日朝入城同上
◇都留德太氏（黃海道商業技師）十九日午後九時入城平田旅館へ
◇伊藤忠次氏（忠南商業技師）十九日夜入城同上
◇佐藤得吉氏（大邱保健技師）二十日朝入城同上
◇佐久間千春氏（東京辯護士）二十日朝入城京城ホテル
◇小林德一郎氏（小倉市實業家）十九日朝入城天眞樓へ
◇伊藤利三郎氏（京南鐵道重役）二十日朝退城大田へ
◇近藤常尚氏（慶尚北道內務部長）警察部長會議に出席のため二十日朝
◇平尾壬五郎氏（遞信局經理課長）二十日午後十時二十分發東上
◇朴榮喆氏（全南道評議員）公州へ
◇下田將美氏（大每經濟部長）九日夜退城
◇宮崎功氏（遞信局）二十日朝安東より入城
◇井上安太郎氏（大阪商船）入城中のところ二十日朝出發東京へ
◇鮫島本社支配人　忠南北、全北方面視察中十九日夜歸社
◇稻田本社事業部主事　內地出張中十九日夜歸社
◇荒井初太郎氏　大學附屬病院へ入院

天氣(21)

支那北部の高氣壓は優勢になつて半島に擴がつて來たから天氣は一般に良いが南鮮は濟州島附近にある小低氣壓の爲に曇つてゐる明日は天氣は良く朝は冷る

晴一時曇

仁川滿潮時（九月廿一日）　午前九時　午後九時四十分

芳醇無比　菊美人　西山釜吟釀

今夜【廿日午後七時】
嘉納氏講演會
第九回世界オリンピックに就て
聽講無料
於京城日報社　來青閣

肺病肋膜　新特効藥　マキフチース

肺病 ろくまく に惱む人々よ 一日も早く健康へ

マキフチースの効果

マキフチースは既に醫藥學界に認められ、其効果に於て其の治療の迅かなると副作用絶無の點に於て絶大な推獎を賜はり、且臨床上の實驗にて全治者を續出し、眞に奇蹟的効果を現はしつゝあり。マキフチースは初期の結核患者は勿論肺病第二、第三期共、根本的に結核菌を撲滅する偉大なる治癒力を有し、肋膜炎、肺尖加答兒、腺結核、腸間膜病、腸病、神經衰弱、貧血病等に卓越せる効果を認めらる。

本劑は牧野製藥所所長牧野民藏氏が天賦上、夙に結核病患者の悲慘なるに深く同情し、十餘年前より幾多の研鑽を重ね臨床的の實驗に徵し、漸くにしてマキフチースなる治肺劑をして現代最も進步せる完成したる劑を創製し得たのである。

マキフチースの主成分

は肺結核は勿論結核性疾患の治療に就き學界の諸家に對して理想的なる沃度、クレオソート及び泡に配するにヴィタミンA其の他內外に於る最も有効なる藥料數種を合理的に配合調製し、一方に於て盛んに造血作用を行ひ氣力を增進せしめ、更に他力にて喰菌細胞即ち白血球を增殖し、結核菌を喰せしむるの外、沃度の作用にて結核菌の發育を阻止せしむる作用を有す。尚本劑は結核菌を保護する「リポイド」を破壞し以て結核菌を殲滅せしむると同時に自然的に解熱、消炎、鎮靜の作用を現す。

先づ本劑を服用あれ

服用後五六日乃至十日位經過すれば必然に熱は下降し、咳もだんだん出なくなり、盗汗も減少し、食事も進み、安眠が得られる等、此の事實は實際頻りに徵して居る。巷間如何はしき新藥あり、肺病に惱める方は、其の選擇を誤れば財產を浪費し、病は進む、眞に効果あるマキフチースを選べ、そして健康へ!!幸福へ!!生を樂しまれよ、本劑に就て熊本市九州中央病院長醫學博士池松武之先生が推獎され、現に同病院並に大阪市北區堂島二丁目牧野病院に於て同病者の全快續出せるを見ても其効果を如何に知る事が出來る

○主効○
肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、腺結核、胃腸病、腦神經衰弱、貧血病、其他結核性疾患

用法　大人一日六粒　小兒一日三粒

定價　百粒金參圓　[illegible]

製造元　大阪市北區堂島上二ノ三五　牧野製藥所　電話（北）三一七六番
發賣元　大阪市東區心齋橋筋博勞町　高橋盛大堂分店
專賣店　大阪市北區堂島二丁目　高橋盛大堂藥局　振替大阪五八〇八番

マキキニン　二百四十錠　五圓
マキタリン　定價一三〇分　壹圓

文獻希望者は郵券封入申込次第進呈　全國各地の藥店にあり

拔穗式前一日大祓の儀
福岡の主基齋田に嚴かに

【福岡電話】福岡縣早良郡脇山村の主基齋田は大田主石津新一郎氏はじめ奉耕者の赤誠こめた努力に瑞穗の實りも黄金色豐かに主基田拔穗の御儀拔穗式は廿一日行はれることゝなつたので、廿日午後二時から拔穗式前一日大祓の儀が行はれた

稔りも饒か
きのふ目出度く　獻穀田の刈取式

八瀨の童子も靜肅な足どり
晴れの當日を偲ぶ　行幸啓鹵簿の練習

スワ敵機襲來　全市たちまち暗黑
この廿四日鎭海を中心に　燈下管制を行ふ

投下

背後から一擊　賣上金を强奪
隱縣面の强盜犯人　楊州署に逮捕さる

捜査中

煙草箱

公金六千圓を費消

老人を轢殺す
疾走中の自動車

搔浚ひ犯人判明す
前科六犯の浮浪者

郵便機出發

門燈

警戒

日本選手を學良氏が招待
聯合運動會に於て模範競技を紹介

子規忌句會
廿二日午後六時から　御成町集會所で

句作

開

初秋景物　三
花とりどりの趣
御大典を控へて大多忙

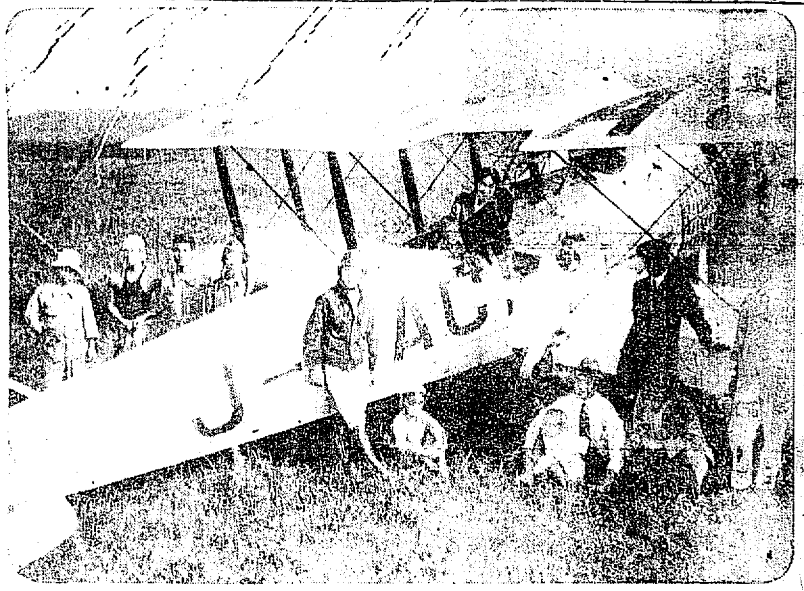
大邱の夫婦心中

爆發物を隱す

腸チフス
郡部に流行性を示す

日本一の姫

獨逸機アンゴラへ



同乘飛行第一日　けふ汝矣島飛行場で

運動場荒し捕る

朝の散歩
壹萬二千里

鍾路署管內の種痘

リンゴ　カステラ

中等學校ア式蹴球豫選

10・7 稻門優勝
對駿臺戰

水害義捐金
（廿日正午締切）

金壹百七拾圓　漢城銀行職員一同
金壹百圓　漢城銀行
金五拾圓　京城産業會
金貳拾圓
京城支店社員一同
累計金參萬壹千七百六拾貳圓拾錢也

秋季競馬會　九月二十二日　二十三日　二十九日　三十日
御大禮記念競馬會　十月五日　六日　七日
場所　京城東大門外新設競馬場
社團法人　朝鮮競馬俱樂部

懸賞　締切　九月三十日限
少年、少女諸君のおなぐさみにふるつて御應募下さい
課題
一、丁子屋發賣ノ新型女子通學服ハ何々協會ノ選定デスカ
二、堅牢ナ男兒通學服ハ何工場製デスカ
三、丁子屋發賣ノ新型中折帽ノ値段ハ何圓デスカ
四、「レデイメード」トハ何デスカ
用紙＝はがき
發表＝十月十日
御覽になつた新聞名を書いて下さい
賞品
一等　通學服　十着
二等　特製シヤープペンシル　五十本
三等　造幣局製御大典記念メタル　百個
○正解者多數の節は審查立會、抽籤の上賞品贈呈す
南大門通　丁子屋

九月廿一日より三十日まで
東京製帽特製
新型中折帽大賣出
特價　二圓九十錢均一
主なるボルサリノ、ウオード、セツサン等 世界的一流會社製品各種陳列
朝鮮開店廿五週年記念提供
實用レデイメード賣出
セビロ三揃特價　三十三圓均一
××××
朝鮮兒童協會推定
紺サージ 女子 通學服大賣出
丁子屋工場特製
黑小倉 黑ヘル 通學服大提供

黃州名產リンゴ（居ナガラ何處デモ送レル）
直賣 諸富農園　黃海道黃州驛前

外務社員招聘
日本醫師共濟生命滿鮮支部

撫順炭　官製煉炭
三國商會　京城本店

古典に教へある 理想の母……（上）

組合教會牧師 長谷川直吉

舊約聖經中に箴言といふ一書があります。これは一名ソロモンの智慧とも申しまして頗る古きものであります。ドイツのエワルド教授はこの書は今を去る約二千六百年の昔、小アジアのユダヤ國において書かれたものだといつてをります。さうすると、これは孔子様よりは凡そ百年、お釋迦様よりは凡そ百五十年も早くから存在してゐたことになります。この書は

人間 としての日常生活に關する道徳的の教訓を守るべき事項を、時歌の如くに書き現したものでありまして、しかも常識を離れないでよく實行することの出來る宗教倫理を教へたものであります。その中には家庭問題、商工業問題、政治および軍事問題等についてまで關係して說かれてあります。これはキリストの御教ほど深遠いものではありませんけれども、凡人が讀むには甚だわかり易き有益なる書であります私はこの書に古き總點に書かれある理想の母なるものを御紹介して、二十世紀の今日共に學びたいと思ふので御座います。この書の教ふるところによりますると、

理想 の婦人たるものはまづ第一に妻であり母であらねばなりません。未婚の婦人では未だ婦人として一人前と申すことが出來ません、また結婚して妻とはなりましても、またそれだけでは理想の婦人なる資格は備はつたと申すことは出來ません、どうしても子供を生み、母とならねばなりません婦人はこうして母となりましたる時に、はじめて理想の婦人となりうる道具立てがとゝのふたやうなもので、かくなることによりて女性の天職を遺憾なく發揮することが出來、そしてこれを充分に發揮することによりて理想的婦人ともなり、理想的妻ともなり、理想的母ともなりうるといふのであります。しかし、これはたゞに

婦人 のみではありませんん男もまた結婚し父となることによりて一人前となる資格が出來るのであります。またかくなつて初めて人生の喜樂を一人前に味あふことが出來るのでありますですから箴言の書におきましては、結婚なることが非常に尊ぶべきこととせられてあります

出來、理想には『人間なるは上ろしから子』とありまして、極めて嚴肅神聖なる結婚が要求してあります。宗教家たると一般の俗者たるとを問はず苟くも人間たるものは特殊の使命を感じたる者のほかは結婚すべきである。そして夫ともなり妻ともなり、父ともなり母ともなつて人生問題を深刻に味はふべきであると教へられてあります。

箴言 の書によりますると、婦人は家庭を己が王國と信じ、ここを婦人の活舞臺と心得、これを中心として、こゝに全力を一意專心教育によりて發揮し力を傾倒することによりて理想の母となりうるのであります。現代のある婦人等の如く徒に勢ひを以て社會に打つて出で種々なる社會運動をすることも今日のごとき過渡時代におきましては、人心に新らしき刺戟を與へてよきこともありまするが、しかし男のやうな女性がふえること女性が男性になることは何となく不自然の如く思はれて、余り感心したことではありません。又、男の方から申しましても自分達の領分を婦人からおかされることは氣持もよきことでもありません。婦人の特徴は矢張りこの理にありまする如く家庭において發揮せらるべきが本當でありませう。

理想 の母は『夫や子供の家人に食物を與ふ』とあります。この食物を與へるといふことは只だ御馳走を提供するといふのではありません、これは食事を成るべく經濟的にし、しかも營養分に富むやうに上手に料理して、おいしく家族に食べさせることを意味してゐるのであります。家庭の食事は夫の活動と子供の發育のために必要なるものであるばかりでなく、これは家庭の氣分そのものに大なる影響を與ふるものでありますから、主婦の力はこの方面に最もよく發揮せられなければなりません。この點に努つてゐることは何といつても婦人の職分であります。また理想の母は職に家族を養ふといふだけでなく、彼等に衣服を着せ、寒さの強敵に對し家族を守護する大役をつとめます。かつ衣服もたゞこれを着せて暖くといふだけではなく、その造方にまで注意してこれを美的に、藝術的にすると共に、經濟的にしてあります。そして理想の母の眼の唯一の樂みは、主人や子供等が皆經濟的に健康にして、四季の變化に伴ひ時候に關聯して着心地よく見栄よく出來てゐる衣服を纏ふてゐる姿を眺むることであり、一心の唯一の誇り、唯一の寶、唯一の誇りは、己が子供等が『智慧……

海事思想普及映畫會

海事協會および本社共催の海事思想普及活動寫眞會は十九日午後七時から同十時まで本社來賓閣で開かれたが、國光ともいふべき光景、海軍大演習、その他の名映畫揃ひで場に溢つる人々はいづれも熱心に見入つてゐた

秋と結髪

——拔け毛に——
——大切な油——

髪の毛といはず頭髪といはず總べて髪に最も大切なのは髪油です。髪油は髪を育てる肥料の役目をもつのでその選擇が大切です。一般に油は植物性の物がよく鑛物性のものは不適當であります。しかし植物性の油さへあれば必ず髪油として理想的であるかといひますとさうではありません。そのうちでも空氣中に容易に乾燥しないものでしかも色のないもの又は淡黄色でにほひの少い然も空氣中で酸敗に可能化を起こさない様なものでなければなりません、昔から日本ではつばき油數來ではオリーブ油が理想的の髪油と賞用されており、ますがこれ等の純粹のものゝ中にはその精度の工合やその他の物理的性狀の爲にこれに他の種の油をまじなければ使用に不適當である場合がありますから一概に純粹の椿油だからオリーブ油だからといつて過信せぬ様に注意が大切です。よく純植物性の髪油といつてつておりながらその實六割も八割もが鑛物油から出來て居るといふ髪油があります。この鑛物油は知らずの間の髪の毛が粗硬になり、拔け毛の原因となつたり毛の艶を害れたりしますから余程注意しなければなりません。ごく簡單にその髪油が鑛物油を混ぜて居るか否かを見分けるには少量の髪油を皿へ流し冷さますと髪油の表面に蠟光の薄膜を被つたものゝ髪油をなめて見て石油の様なく味を有するもの火をつけると燃えなくともブスく と火がつくもの等は鑛物性のものと見て差支ありません。それから若い婦人がよく使用されますがこれにも植物性、動物性鑛物性のものとありますからその選擇が大切です。

少年物語 念佛三吉 （六）

中島波奈子

「僕も帰らねえ、僕も歸つたんだい」
先生はおかしくなつてしまひました。それで今度は松松に聞きました。
「おや、君がいつてごらん」
「高松はくやしがりげつゝ」
「僕は……僕、先生が外で遊べといはれたのに、茂助と久平君が、太郎君と遊んでたら久、久平君が僕の……僕の悪口をいつたから……まつて帰……帰子であた……あたつた」

「それらや、君が歸つたんだね」
太つちよの高松はこつくりしました。
先生は三吉の方をむきました、もうふだんのやさしい先生にかはつてゐました。
「三吉君、君はなぜ自分が歸つたんでもないのを、歸つたと言つたんだね。帰子を歸つた者は惡い者だ。その惡い事をなぜ君は、うそに自分が歸つたといつたんだね、歸つた人がしかられるのはわかつてゐるだらう。それに……」
先生がまた何かいはれやうとする時に三吉は
「僕等しかられる事がわかつてるからうそいつたんだい」
「僕、しかられる事がわかつてるからうそをいつた。三吉君、君はそんな事をいふから馬鹿だつていはれるんだ」
「僕等馬鹿だつていはれたつて構はしい馬ねーやおいらのお母が坊、三吉や天子様と人様の御恩を忘れるじやねーぞ。おつ母あやおいらが稼ぎにお父つあんがあれーでも、僕はくはして貰ふて、學校にも上げてくれるのもみな人様のお蔭じや、みな様の御恩忘れるでねーとおつ母がいふとるから、おいら
高松さんに毎日地にも叱られるけど高松さんが帽子歸つたつちゅゝと先生にしかられるだから、おいら歸つたもふたゝほしたら、おいらがおこられても高松さんは喜つとつたらわからんもん」
顔をすゝりくゝどもりながら三吉はいひました、それを聞いて太つちよの高松は顔をあげて泣きました。先生の眼鏡がくもりました。さうしてポロリと一滴涙が落ちました先生は三吉の肩に手をかけて
「あゝ、三吉君、君は君は何といふやさしい心の持主だ。先生を許してくれ、君にあんな事をさせた先生を許してくれ。あゝ君のお母さんは又何といふ偉い人だらう。先生惡かつた先生は君を恥そこ
なつてゐた」
三吉は先生の顔を不思議げに眺めてゐましたが、やがてさもおかしさうに
「ヤハ……、先生が泣いてら」
「許してくれつて先生、あんにも惡い事しれーのに、御免許す事なんかれーや」
先生の顔を由め度もなく涙が溢ひました。
「あゝ何といふ偉い心の持主だらう、今まで馬鹿だと思つてゐた先生が恥かしい」
三吉は譯がわかりませんでした濡れたと思つて顔を見ると他の人達も涙を一杯ためてこの腹を見てゐました。
「おかしいなあ、皆まで泣いてら」

次の講談＝明日より連載

後藤半四郎

桃川如燕口演
野口紅厓畫

梗概 身の丈六尺、容貌魁偉、腰に黒光りする長刀をたばさんで素足に草鞋穿きの一風狂人とも見える異様な姿の武士が忽然として現れた。四國讃岐の浪人後藤半四郎と呼び、太刀を取つては當代無双、その怪力は鬼神も三舍を避けるであらう一世の快男子である。彼は戰國殺伐の氣風漸く失せて泰平の夢まどかならんとする徳川幕府の世に、北越高陽の劍を執つて奮起し、武州熊谷の宿において、浩ざ、武士と美しき女との危難を救ふことによつて、まづその名を轟らせ、ある時は舊兄の仇を討つ爲に盛徳作となつて菅娘七年、しかも武運つたなく出帰り、も改易にされやうとする肥城寺の危急を助け、ある時は百姓一揆に加はつて惡代官の非を暴ひ、良民の怨恨を紋る悪代官を斬り、時にはまた孝子を助けて不倶戴天の仇を討たせる、々……頗に胆勝快絶なる大活躍を續け 終に藩血快氣に彩られた彼れの諸國遍歴は、今様巴板額とも謂ふべき俠婦おらしの活躍によつて一層の色彩を添へるなど、他の講談に見ることの出來ぬ波瀾曲折の妙は、桃川如燕師の熟練によつて遺憾なく演述されてゐる、前講談にもまして讀者の大好評を博する事と確信するのであります。

丁字屋の裁縫審査

丁字屋洋品店では先般から同店主催の裁縫作品展覽會を開催したが、昨日審查の結果

竹寮會の演奏會

愈々廿二日 公會堂で

京城竹寮會の第一回習古演奏會はいよく來る廿二日午後五時半から府内長谷川町公會堂で開催するが當日は浅氏太田文史、中塚氏等を網羅し、琴には京城當代の名流を悉く網羅してゐるとて、その盛會は期して待つべく殊に第一回の大演奏會の事とて竹寮會々員は一生懸命に練習してゐるからその妙音は聽衆を魅了せずにはおかないだらうといつてゐる

えんげい

東亞倶樂部 （廿一日から）▲時代劇「阪東俠客陣」中篇十卷▲ソーナープラザー社作怪奇探偵劇「偏狹の北海峠」八卷名犬リンチンテン主演▲現代劇「スポーツ女房」七卷

京龍館 （廿一日から）▲時代劇「一夜大名」六卷谷崎十郎、佳江、片岡、蓊、櫻桓子共演▲時代劇「濡燕」十卷上多見太郎主演▲東國舞卷一齣

シネマ週間 今週は都合により土曜日に致します

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區堀留町一ノ四

棋士 木村義雄八段 有田氏
後手 金易二段

（以上前頁指手の局面）

[illegible]								

持駒 ▲佛田氏 金歩歩歩 △金易二段 金銀歩歩

▲七五銀 ▲七六歩 △四四歩 ▲四三歩 △五五歩 ▲同歩 △八七歩成 ▲七七銀 ▲八八同 △八五歩 ▲八七歩成 △八十桂成迄にて後手勝

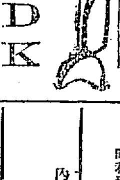
萬岡木七段評

（先手方）七七銀の悪歩の八七歩を同銀と取ると八八金と打たれて、上下から攻められ敗となる。

（後手方）四三金と引いて、敵の攻撃を輕く受けて置くのは良い手である。

（先手方）五三歩と打つ處、八三金と打つも、七七歩成ると強く折されて面白くない。

（後手方）八十桂なるにて上下と側攻の三方攻めとなつたから必勝である。



ＪＯＤＫ プログラム

九月二十一日（金曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣概況

同一〇、三〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 寫眞、唄歌レコード娯樂

（ピックアツプに依る放送）

同三、四五 ニユース

同六、三〇 初等英語講座 東谷僚太郎

同七、〇〇 講話「壬申」 金前往

西道雜歌 南道雜歌、朝鮮雜謠 …… 花

御柳雜歌 …… 李王花 頭雜唱と前道雜歌 金玉花

同八、〇〇 ニユース

内地放送演藝 …… 中繼

テノール獨唱 聽衆 …… 平間文壽 ピアノ伴奏 用村信子

一、山田耕作作曲 かやの木山

一、山田耕作作曲 かへらく あの子のお家

一、山田耕作作曲 お友達と一緒

一、山田耕作作曲 秋の夜

一、山田耕作作曲 荒城の月

一、山田耕作作曲 母の朝

一、マリーオ作 イタリー カプア作 私の太陽よ

一、不詳 サンタルシヤ

氣象概況、翌日プログラム豫告

遠花館 （二十一日から）「山中の傷聲」山本嘉一、中野英治、遊化久子主演▲ヴァイオリンの名手石村松雄氏の出演

當日の裁縫競技會を行つてゐたが十九日その結果都に審査表成績を得午後八時から同店内で賞狀授與式があつた、三等までの入名左の如し

甲種（背廣上衣）一等中林、二等中村清治、同六浦島、同金銀劍、三等馬拉夏同東元生

乙種（ズボン）一等金潤植、二等太宗田郎、同長谷川英務、三等小林一男、同金泰植、同網代英雄

株式名義書換停止公告

當社定款第拾六條ノ規定ニ依リ來ル拾月壹日ヨリ第貳回定時株主總會終結ノ日迄株式名義ノ書換ヲ停止致候也

昭和參年九月貳拾壹日

朝鮮煙草元賣捌株式會社

内地人 外務員募集

外交に自信ある士を求む委細本人來談の上

ＪＯＤＫ 京城放送局

出雲大社大祭

日時 九月二十三、二十四、兩日

場所 府内竹添町三ノ九八出雲大社教京城教會所

祭典 若南日共午後七時

講演 兩日共午後八時三十分

講題 天孫降臨と出雲國讓り

餘興 婦人會主催にて盛納の生花外寒の活花、手踊（もく）より子供の揮毫、故ひ、少女舞踏、手踊、三絃入り謡曲、佐部、一幸手舞、大村劇、花くらべ、鶴打らり

京城府竹添町三ノ九八 出雲大社教京城教會所 電話光（五四）番

清溪 有望 前途 交通 便利 淸洞十五坪 外 百八十坪

割安 賣出 住宅地

價格一坪十三錢より

京城府裏門外 東大門外 東小門 京城公立商業學校 前 金剛山電鐵 龍山一丁目

京城府東大門外 東亞住宅組合 電話光化門（八九九）番

京釜線 大田

産婦人科 院長 醫學博士 沖津亘

沖津病院

電話四九番

花

特價目錄

御婚禮用衣裳 人形 各種特價奉仕 ……

不二園藝場

慢性胃腸病に

デブースー氏錠

今晩のんで明朝の御快通

注意御に容体

東京 大阪 白木屋 其他各地知名藥店にあり

專賣特許 りん病 世界一療法

金牌受領

新富堂

酒も飲まず煙草も一切止めずしてヒミツ的に全治

大阪 東京 京城本町五ノ二九

金鶴クリーム

アレ止め第一

或るクリーム中には完全に中性になつてない品が厶います。是れは皮膚の爲に有害ですから是非お避けにならなければなりませんが、近來大流行の金鶴バニシングクリーム（雪肌）なら絶對安全です。其姉妹品の金鶴赤耐クリームは更に同品を大衆化し中味五割以上を増量した非常なお徳用品で品質も勝れて宜しく殊にアレ止めの効力が偉大で厶いますから特にお奨め致します。近來金鶴化粧品は一般に好評で厶いますが金鶴クリームの外にも金鶴植物ポマード等特に優秀品で厶います。

植物性 金鶴ポマード

發賣元 金鶴香水 本舗 野村外吉商店

朝鮮炭界の明星 咸興炭の

——眞價愈高まる——

咸鏡線の全通に依り各種の朝鮮炭が京城にも現はれるにつれ我咸興炭は左記の天惠的特長によりいよく家庭燃料の天品として一層賞讚を博するに至つたのは光榮至極で御座います

一、煤煙がなく 温突のいたまぬ事 煙突掃除のいらぬ事

一、臭氣がなく 室内にいやな氣持を起させぬ事

一、火持がよく 温突の火は終日持つ事

一、燃燒後木炭代用としてよく 不思議な程其實無類なる事

眞に理想的家庭燃料です

本年は特に大勉強を以て三十錢の値下を爲し市内配達一噸十六圓五十錢也に致しましたから一層の御引立を願ひ上げます

山元 帝國炭業株式會社咸興支店

京城府林町一九〇番地

一手販賣店 西川商會石炭部

電話 事務所 光化門 四〇〇番 貯炭場 本局 二四〇〇 五一二番

特約店 市内 各燃料商 往十里 朴日成商店 清涼里 鈴川商店 水原 尾崎商店

◎御注意 咸興炭と類似の石炭を咸興炭として販賣する商人がありますから御注意を願ひます石炭の實質に餘程相違がありますから

三中井

二十一日より 五日間

今秋冬流行の 新柄發表陳列會

まさかれとりのひらう大典模様・・ 三中井が誇る新柄特売の展覧

御大典記念 御紋服別染豫約特賣會開催中

御式服……九拾圓 古渡小紋…… 西陣御召……紛々

第一回の 米棉收獲豫想 （一）

アメリカ農務省は去る八日（土）本年第一回目公報即ち九月一日現在の作柄及び收穫豫想並に七月一日より九月一日迄の概要及び別を發表した第一回收穫豫想が千四百二十九萬一千俵と民間豫想平均より五十萬俵も少く當業者を驚倒させた。

◇

前回の公報が何故豫想外に少なかつたかと云ふにその主なる理由は農務省當局が將來起るべき虫害を考慮して收穫見積り高に大きな削減を加へた爲めらしい現に農務省が公報と共に發表したコメントの内にも

『本年の虫害は過去に於ける可なりひどい年の平均に近いものとして、若くは過去の平均虫害より以上に上るものとして考慮を加へた』

といつてゐる。從つて本年の虫害は民間豫想作成の基準となつた過去五ヶ年のそれよりも遙かに大きいものとなり、自然エーカー當りの收穫見積高は大いに少くなる譯である

◇

然らばどの年とどの年とを平均してこの虫害を算出したかと云ふ點に就ては政府は何等發表してゐない。然しいづれにしても虫害が減收の最も大きな理由とされてゐるのであるから過去に於ける虫害と、それによる收穫減少率に一瞥を與へて見る必要がある。左表は過去十ヶ年並に比較的虫害の甚だしかつた年七ヶ年を取り虫害によつて平年作がどの位減つたかを示すものである（パーセント）

虫害の甚しかつた年	虫害による減收率
一九一六年	一四、二
一九一九年	一三、〇
一九二〇年	一九、七
一九二一年	三一、二
一九二二年	二三、三
一九二三年	二二、二
一九二七年	一八、五
平均	一九、九

過去十ヶ年	虫害による減收率
一九一八年	五、四
一九一九年	一三、〇
一九二〇年	一九、七
一九二一年	三一、二
一九二二年	二三、三
一九二三年	二二、二
一九二四年	九、一
一九二五年	八、一
一九二六年	七、一
一九二七年	一八、五
平均	一五、〇

米國の需要激増て 生糸現物新高値
現物最優物千三百四十圓 製糸家一息つく

十九日…に二十圓高の一千三百二十圓となつた生糸は二十日は更に二十圓高の一千三百四十圓になつたと東電は報じてゐる。果して然らば一千三百四十圓は今年の新高値で一般製糸家の目標としてゐた一千三百圓の相場に回復して來たもので、[illegible]製糸家に取つては非常な好感を與へたものといはれてゐる即ち今年の製糸は糸價の低落で一時悲境に陥んでゐた製糸家は一息つくこととなつた、秋蠶は千五十六、七錢、[illegible]五十二錢であつたが、秋繭は本日五十五錢見當である。これを

製糸

すると一千三百四十圓とすれば[illegible]

大陸ゴム 支那へ進出 各方面て注視

[illegible]て百八十八萬六千余圓と十七萬余圓の移入增を示してゐるがこれは各種タイヤーおよび原料の移入增加によるもので、鮮内ゴム工業は漸次減少し内地の移入を凌駕する形勢を示すに至つた

鮮内ゴム工業はいちぢるしき發達を示してゐるが、この期に乘じ大陸ゴム工業株式會社では支那方面の販路に着目し、最近これが見本を奉天方面に送り[illegible]の如何を調査してゐる、現在[illegible]地より輸出の支那向は上海、青島方面においては日貨排斥の影響を一所の出來るのも當然かも知れない

ゴム取引所 設置は當然

我國におけるゴムの集散市場たる神戸にゴムの取引所設置運動が具體化してゐるがこれに關し當業者は手筋では左の如く觀測してゐる

ゴム相場は從來常に海外市場に依つて動かされることになつたので今日以來、需給關係によつて決定するのでなく目下[illegible]となつた目下當地相場はエフエキウー四十三四錢方を保合つてゐる彼關がなくなつただけに取引所が出來ても妙味はないかも知れぬが取引改善の意味に於いてゝかも知れぬ工場筋は相場安定でコストの低下をはかり假令方面に主力を注ぎ得ることになつたから成績は漸次良くなら、ゴムは何んといつても近代的商品で今後の需要は[illegible]ながら將來ある商品だから取引所の出來るのも當然かも知れない

受けて頗る悲境にあるが、相場の成行きは相當の成績をあげてゐたことから察するに、大陸ゴム滿洲進出如何はこの處各方面に頗る注目せらるゝに至つた

白米値下げ 一キロ五厘

京城精米組合は別項の如く廿日役員會を開き白米値下げにつて協議の結果特等十キロ二十三圓五十錢、一等二十二圓五十錢と各五十錢方値下げし廿一日から實施することに決定した

が、値下の動機は東京付け繼つてなり最近一般から非難をこふつて來たに鑑みこの際急遽に値下げすることになつた模様である

値段は右二十六圓三十錢と一時の高値より二圓二十錢方低落して居る。然るに白米の小賣値段は十キロに五十錢の値下げをしたのみでこれを石に換算すると一石につき僅かに七十二錢の値下に止まり玄米の低落額に比べて小賣業者は下げしぶつてゐる。然して白米の値下げの時は機運に當の常として値上げの時は[illegible]

毛織物 英國品全盛

本年度輸入英國毛織物の[illegible]のは、[illegible]輸入をひかへた今秋の毛織物は輸入の關係およ生産地においる高値から前年より三ペンス乃至六ペンス高を示し、更に後高値の傾向をでゐる。しかし内地および當地は市場不況のため昨年と大差なく、高級品背廣地ヤール九圓乃至二十圓、モーニング地十圓乃至十七圓、オーバ地十五、六圓乃至二十二、三圓處で、普通品背廣地五、六圓乃至十一圓、モーニング地七八圓乃至十八、九圓、オーバ地七、八圓乃至十八、九圓處である。しかして産地は依然英國物が最も優勢で、ドイツ品これにつぎ、內地製品はわづかに三、四割を占むるに過ぎない狀態である

中旬貿易 出超 三百四十萬圓

【東京電報】大藏省發表九月中旬對外貿易は左の如く三百四十四萬一千圓の出超を示した。（單位千圓）

輸出	五七、一七五
輸入	五三、七三四
出超	三、四四一

江景穀物大會に 各地の提案集る
重要なる議案十六件

朝鮮穀物商組合聯合會は來る十月五日から向ふ三日間江景で開催の穀物大會を開くが、十九日迄に集まつた各地の提案の內重要なものを摘錄すると左の如く十六件である

一、朝鮮に米穀法全部の適用、國立倉庫、農業倉庫の設置要望
一、收入白米の市場取引要望
一、米穀檢査の取締要望
一、玄米檢査の基準を容積量に據ることの要望
一、本年度產米の檢査程度を低下せざることの要望
一、外米及滿洲粟の輸入稅撤廢要望
一、玄米等外設定に伴ふ米の新設
一、檢査標準を春米夏米の二階級とすることの要望
一、六月以降の產米米穀蒸方指導獎勵方要望
一、米穀の鐵道運賃特定運賃割引要望
一、無檢查米及大豆の運賃と實際斤量により徵收することを要望
一、叺の包裝を一定箇個に限定方要望
一、穀の道外搬出檢查要望
一、內地取引所に於ける鮮米格付公正を期すること
一、穀肥獎勵要望

なは大阪米穀協會よりも提議あるはずで出席人員は本府と共に來る二十日まで通知して來ることになつてゐる

のは朝鮮に米穀法全部の適用並に國立倉庫、農業倉庫設置要望で、これ等は從來の大會で協議されたものであるが米穀法はすでに一部の適用を見、農業倉庫も設置の議が進んで來たので、これ等は近く實現を見る機運である。又叺入白米の市場取引、叺の包裝統一などもばゝ協議されたものであり、內地取引所の鮮米格付公正要望も實現の困難であるが、特に外米並に滿洲粟の關稅は本府に頗る關係として問題で主として[illegible]要望は頗る注意すべき[illegible]防止と比べて[illegible]

鮮銀券少增

回收されつゝある鮮銀券は二十日の狀況によれば、發行高一億一千九百四十四萬八千圓と前日に比較して七十八萬一千圓の增發を示した。原因は不明であるが昨今漸く伸秋節の關係期に入つて鮮銀券の發行が漸次必要になつて來たのでこの方面から資金の需要を見たのであらうとみられてゐる

白米小賣商 非難さる 値下げ協議

京城精米組合では二十日午後一時から役員會を開き白米值下につい協議した。これは現在玄米相場の下に比し小賣白米價が下らないので一般から非難の聲が高まり[illegible]問題となり[illegible]によりこの際にも大いに值下げを斷行するべく協議した

ゴム工業 發展著し 移入は漸減

鮮內ゴム工業は近時朝鮮人のゴム靴使用が漸增し著しき生產增加を示すに至つた。しかしてその九割五分まではゴム靴で他はルーラ、ゴム自轉車で大正十四年鮮內生產額二百五十萬三千余圓のものが昭和元年において三百十九萬五千余圓となり、六十萬余圓の增加を來した、內地よりの移入はゴム靴昭和元年六百六十四萬四千余圓であつたが昭和二年において五百七十三萬二千余圓となり、九十余萬圓の移入減である。しかしてゴム靴においては大正十一年四十余萬[illegible]

重要議案 興味の中心

穀物大會に對する各地の提案は從來の如く一括して協議することになり、何れも米穀界に取つては重要事項であるが、特に討議される[illegible]

鮮內秋新繭取引特電殖產局

郡名	開始	最高	最低	買價	總取引數量
京畿水原（一七日）	白繭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	三八貫
忠北丹陽（同）	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
同 永同（一八日）	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
同 沃川（同）	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一、[illegible]同
同 忠州（同）	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
同 報恩（同）	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一〇〇同
平北熙川（同）	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
同 同（同）	同（春）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	三[illegible]

横濱の 生糸在荷增加

横濱市場における九月中の生糸在[illegible]

株式（二十日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛 前 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京定と日步

[illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東株短期市場

[illegible]

東京現株

[illegible]

穩落

一時鬼氣横とか、いろいろ[illegible]な言葉を當てられた今度は銀行業界の減債的な[illegible]するのがある▲曰くその風格、氣品すべて隠れたるムッソリーニに髣髴してゐる點多く▲關係業筋そのなす所、ムッソリーニそつくりであるといふのである▲御大典を控へていろいろの紀念貯金▲土地繼續の御大典紀念貯金・共濟貯蓄の紀念貯蓄だ▲何れも好成績の模樣だ▲日出た紀念には人の氣が進みよいもので、ある▲穀物大會の提案續まる▲一瞥して要望々々の多いのに驚く▲穀物大會と商銀大會を眺めて▲とは一體誰がつけたか▲要望も三年この方同じ提案を要望してゐるものもある▲そのうちに要望は實現するであらう

銀行取引停止（十九日）

▲請負業 水下洞二九 野口平四郎

海外經濟電報

紐育銀現	二六片八分一	五七仙丁度
倫敦銀現	二六片七分一	六分一
紐育棉花	四弗八五仙	四五弗八分七
對米爲替	四十錢高	
米棉	八十錢高	
印棉	四十錢安	
ステール株	一五七弗丁度	
アナコンダ株	七九弗八分五	

鮮銀相場

對外爲替（鮮銀建値）十八日

倫敦	一志一〇片十六分十一	
紐育	四五弗八分七	
上海	七三兩四分一	

單位千圓 二十日 比前日增

發行高	九六、四八二	七八一
正貨準備	九四、四二九	增
保證準備	一、九五三	[illegible]

綿布强調

一高一低を辿つてゐた綿糸布界は前日來强調を續け、廿日も米棉八十錢で三品三四弗方反騰し、なほ一層よくこの勢が底入れ今後は漸次立直るのではないかとの觀測も行はれて來た。この結果京城綿糸現物界も三品高と需給前の需要期に入つたので小口ながら賣行よく、三エーは二十日も二百二十六圓と強保合を示した

荷は四萬三千五百七十三梱に達し前年同期に比較すると一千三百三梱の增加をみた。これは最近糸價が著しく回復して來たのと一方米國の需要旺盛、定期、現物の取引が盛んになつて來たためである

株式

東新のみ小締る 他は冴えない

前場

昨十九日後場高値の據先、今前場も內地高を移して小高りに寄付いたが、アト內地の下押り氣味に同調を續返した、併し人氣が東新に集中してゐるので當所は東新一本の寄付のみで其の他は閑散を極め、同日引上げなど大新二十錢高東新八十錢高であつた

後場

前場小甘りの機先、後場には內地の下押しを移して當所も安寄したがアト依然下氣味で、結局東新ついに前場止值より二圓五十錢方の暴落となりまた八十圓臺に復歸した、かくて昨日後場止に比し大新六十錢高東新一圓七十錢安であつた

暴落す また八十圓臺に

まだ試練時代 暫くは保合ふ

十七日の內地市場は賣方の猛烈によつて暫く一氣に低落されたとしたが、その後の材料としては今回の追擊に會ひ、又亦東新は百八十圓の立場となつた、込んだ丈け不利の立場となつた、然るに昨日後場は日支外交の好轉を機に硬派にまたもや逆襲を開始し東新を中心に諸株も一齊に高騰した併し硬派とても餘り突出すること後日に憂あるかも知れないので此處又休止狀態を演じたが今回は諸株共小甘りに保合を、かくの如く在硬軟の各仕手は兵糧料待ちの姿であつて何か刺戟材料でも出れば相互に策かし合つて斯の動きを試練してゐる狀態であるから時機の到來までは東新の百八十圓擁みは上離れもなく此邊は只保合であらうと測されれた

鐘新捷り乍ら 人氣は薄し

過日紡績株は業績良好を見越され好轉してゐたが、たまたま對支間題に關され暫して沈み勝ちとなり鐘新の如きも百二十二圓の新安値まで出現した、然るに其後東新の騰落に支配され現物は浮動を演じたが昨十九日は對支外交好轉の入電と相俟つて買方の策動ありて今朝は百三十四圓五十錢と昨後場止と同事に引け依然捷りして居た併し現在の相場は東新一本調子の人氣なので一般株の如き動きの少さいものに對しては顧みられず鐘新乍ら買氣起らず斯た人氣株の出現待ちの姿であつた

東新の策動を 硬派は有望視す

內地は宮川一派の活動によつて東新を中心に諸株も小甘りの場面を見せてゐるが、諸株に對する人氣は最早沸らぎ純然たる東新相場を出現した、而して今朝も當所は東新のみに買氣集中し他株は顧みられない狀態で安値には依然買籠はれてゐた、かくの如く東新に人氣の集中してゐるのは對支問題の好轉と秋相場高を見越してその買向ひであつて硬派は今後の宮川一派の策動を有望視してゐる狀態であつた

大新代引激增 日步も五錢引上

今朝は內地高のため東新に對する買氣は增加したが、代引懸念に據る被勝ちとなり市內はさびしかつたかく如くなので代引況には大新を除いては大した變化はなかつたも京取は二千三百七十枚と九十枚を東新は千九百八十枚と百枚を增した、尙入新は日步三十三錢と五錢方引上げられ代引況も千〇四十枚と二百枚を增加した

手控へ勝ちで 商內は寂し 主なる手口

今朝も一寸續き內地高を入れて小甘りの場面を見せたが、人氣は東新一本に集中されてゐるので、從つて商內も東新のみ活況であつた、而して目立つたものとしては東新に對し松山中道の利喰賣りや大場の出來高六八〇枚に對し今朝は大新三、一〇〇東新四三〇〇合計四五〇〇枚であつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し

大新 雙方松山二〇〇京證八〇田中道五〇古川三〇▲賣方京證一九〇大林九〇白米九〇正〇三〇 東新 松山三〇

つよきよわき

株式 東新の品薄に刺戟され諸株も一齊に小しつかりの地面を見せたが、人氣は依然諸株に移らず斯た東新相場を出現した

▲相場の今後の成行きを聞くに硬派は宮川一派に大なる期待を持ち秋相場は必ず速く、勝があると一方軟派も宮川一派に相場の往來は變性してゐる狀態であつた

▲取引所は依然强調をたとつてゐるが何か材料でも出れば上向く處であるが、買易も出超三百四十四萬余圓では材料にもならぬ

期米（二十日）

▲仁川

場	前場	當限	中限	先限
（一）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）		[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）～（七）		[illegible]	[illegible]	[illegible]

⊙東京 / ⊙大阪 / ⊙兵庫 / 大阪現米喰

[illegible]

期米

阪地の伸惱で 氣乘り薄し

前場

天候の良好阪地の下放れを受けて中限廿八圓八十五錢物二十八圓九十錢と前日の正値より十一錢安に寄付きしも、アト空約締かず二節は九十五錢からの各節に當進みに六節は九圓〇五錢と跳返したが、阪地の伸惱みに阻まれて克く賣り再び八、是割れの九十錢と押し仕手の氣乘薄でアトは九十錢から八錢と閑散に前場を止めた

東京高を移し 氣崩る 先限八圓六十五錢

後場

前場は阪地の伸惱みであつた併し後場は先限二十八圓九十錢と先止より五錢安に始まり二節九十五錢三節九十錢と揉合つてゐたが、突然內地米の暴落を移して氣崩れ五節十二錢から六節は六十九錢止六十五錢と漸次惡化した

雙方自重し 東京を重視す

先物が約四萬石近くも賑組んだまゝ少しも增減のない事は賣方も買方も一寸當主を仕込んだ揚句として動機待ちに見送つて居る向が多いのみか、作柄の不良から云へば方も是れ以上突込めない事情があ

期米 今回の米穀大會に提案されるといふ五等米設置は今般大邱の穀物組合が中心となつて提議せし鮮現物商大會の決議案であるから、その可否について議論に花の咲く事は今より想像に難くない

▲殊に仁川とか群山とか又は釜山の如き港の現物商と立場を異にせる組合は同意の出來ない事もあるので、大邱の大ア理事と仙組合との刀打ちは見物かもしれない

▲見物といへば東京の改鮮筋もよくよく賣方が渡すだけの米を受取る事に腰をきめたとは期近になつての決議が面白いかもわからない

三十圓以下は 買出動が安全

作柄の不良と古米潤澤に直面して此邊賢るべきかを冷靜に考察するとも一寸迷ひはされる處であるが、然し前年の出來內秋雖共に察前の底値を受けて當所の二十三圓五十錢が底値であつた事から推すと例令占米は潤澤でも今は端境期である上に新米は六、七百萬石の減收は免れないと云ふ狀勢であるから二十圓以下の相場を賣って何程くる餘地があるか弱氣として考慮を要すべき所と思ふ、殊に前の出來秋二十三圓五十錢と云ふ安値を出現した事は金融界未曾有の混亂に財界の前途を極度に悲觀された時であるこれ等の又本年は其の時程財界事情も漸次回復の曙光に接して居るのであるから三十圓以下の相場は買ひから出る方が安全であらうと見る事も出來る

るし又賣方としても古米の潤澤や新米の出ぶに向ふ相場として餘り深入りの出來ない立場に在るので雙方共越野は自重なし東京の成行きに注意を掛ふて居る狀態であつた

大豆

在荷の豐富な所へ新物の出廻りが增加したが、內地入注は小口のみに人氣頗る沈んで、三十錢安を告げた、龍山古物十七圓五十錢通 新物十七圓五十錢長端新物十七圓五十錢

米價も亦目先如何を警戒して氣配しんで形勢觀望の態であるが、精米は[illegible]の外見送り狀にて相場は底堅く保合であつた、中三等二十八圓三十錢四等二十七圓八十錢倉入玄米二十三圓二十六圓四十錢合二十八圓一等白米二十三圓鮮白米二十八圓五十錢裁改錢八錢三圓在米御八錢二圓

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン玄米廿圓廿錢ミートン蒸白廿三圓八十錢當卸撰六十錢通陽十二圓廿錢蒸南十二圓八十錢▲粟 海城十二圓二十錢高陽十二圓廿錢四平街十一圓五十錢▲豌豆 朝鮮物（新）廿二圓五十錢（滿）廿二圓二十錢▲大麥 極上九圓六十錢 七圓六十錢 並九圓五十錢▲小麥 沙里院物十六圓九十錢信川物十六圓五十錢▲高粱九圓滿洲物（新）十五圓五十錢（古）十二圓▲糯粟 朝鮮物（新）廿一圓 滿洲物（新）十五圓五十錢（古）廿圓七十錢▲小豆 龍山物（古）廿三圓五十錢▲碎白米一等 碎白廿二圓廿錢 鮮白上廿圓五十錢 並十八圓

○桑野健治商店

仁川府海岸町一丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

期米 仁川海岸町 蓮淵取引店 電話二六〇 三五七

黃海道は半作か

最も注視の吉村氏は商用旁々黃海道の作柄を視察して曰く海州附近では約四割以上に作柄が惡い尤も所に依つては其後の潤濕で多少盛返した箇所もあつたが、黃海道全般の作柄を總括して先づ半作と見れば大過はあるまいと云ふ事であつた然しながら何年目かには斯か凶作があるものとして同地の商人や農家は其潤りを憂慮せず、又黃海道は畑作地として大豆の如き何時も近年に稀れな出來榮だと云ふ事であつた

仁川正米

⊙四等二十七圓八十錢⊙四等二十七圓八十錢⊙一等上物八錢三等二十八圓二十錢在來一等白米九仁印三十一圓六十錢精米組合一等白三十一圓新米先約三等二十九圓二十錢所なるか、取引は品薄と買方の見送りに閑散であつた

安取粟取引

安東取引所十九日の滿洲粟相場は左の通り

	前場		後場	
	九月限	十月限	九月限	十月限
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高値	出來	[illegible]	出來	[illegible]
安値	不	[illegible]	不	[illegible]
引値	申	[illegible]	申	[illegible]
出來高	一車		一車	

大豆 本日の出來値

節	當限	中限	先限
一節 寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節 寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節 寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節 寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節 寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節 寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆後場出來不申

正米

京城正米 產地は各地期

各地の天氣 二十日午前

東京	晴天	木浦	曇天
大阪	晴天	群山	曇天
神戶	晴天	雄基	晴天
下關	晴天	城津	晴天
福岡	晴天	元山	晴天
新義州	晴天	大邱	雨天
仁川	晴天	釜山	曇天
京城	晴天		

⊙下關 先限寄付 止め [illegible]

⊙桑名 先限寄付 止め [illegible]

鮮內延べ（二十日前場）

⊙釜山 / ⊙大邱 / ⊙群山 / ⊙大阪棉花

[illegible]

⊙二十五センチメートル ⊙大阪新絲 / ⊙横濱生絲 / ⊙現物最優等 / ⊙銅平

[illegible]

大阪砂糖前場

[illegible]

京城手形交換高（二十日）

枚數	一、[illegible]枚
金額	[illegible]

市中標準値

玄米（一石四）	二七圓八〇
白米（キロ）	二三圓〇〇
白米（百キロ）	[illegible]
七等白米	三〇圓六〇

腸胃カタル特效藥 ヘルプ

危險！ 腸胃カタルは命取り

腸胃カタルを輕症と思ひ等閑に付し置く時は往々に如何に重篤な疾患をとつて共の大部分は意外に誤濫せられて營養不良となり顏色蒼白皮膚力低抵抗力共に減退し總ての惡疫に罹り易く其他諸病の誘因となるかの恐るべき腸チブスの如きも大抵腸胃虚弱の素質ある者の罹患してゐることは大學の統計に見るも明かである、故に腸胃の疾患は

油斷……

なくヘルプをもつて早く根本的に治療せられよ、ヘルプは萬病の內的作用種子を除去し自然治癒になり一時的補助劑とその作用を良くにし、健胃、整腸、消化、殺菌等の諸作用を完備し腸胃の異常醱酵を防止し腸壁の炎症を鎮靜し腸胃の機能を正常に復し腸の消化を助け滋養の吸收を旺盛ならしむ、かくヘルプは效能確實無害なる理想的腸胃藥なり故に家庭常備藥として廣く愛用せらる

柏村博士創製

貴任主效
▼食過 ▼食傷 ▼水あたり ▼時候あたり ▼腹冷 ▼冷腹 ▼消化不良等より起る ◎下痢 ◎腹痛 ◎吐瀉 ◎後瓦斯を止め ◎腸カタル ◎胃カタルを治す

定價 旅行用ポケット型 五十錢 徳用 六三一 [illegible]

東京日本橋 本舖 津村敬天堂 ヘルプ發賣部 東京池袋七三三 振替東京八六四

全國各藥店にあり

京城日報

大東京繁昌記

東京日日新聞社編

四六判上製 四一〇頁 定價二圓五十錢 送料十六錢

東京はどんな工合に大東京へと發展して行つたか。その移り變りが、當代第一流の文士と畫家の筆によつて、多彩に絢爛に茲につくされてゐる。震災によつて永久に失はれた下町の面影はまざまざと讀者の眼前に現はれるであらう。これは、十月に刊行される『山手篇』と相待つて、大東京の生きた歴史であり、同時に明治大正時代の凝集された日本の文化史といふことが出來る。こゝには都會の夢と憧憬の凡てがあり、時代の追憶と記念の一切が含まれる。ああ、大東京！この地を住み家とする東京市民諸君に、この大都會を帝都として持つ全日本國民に、此一卷を捧げる。（平福百穗氏裝・插繪九十餘圖）

◇下町篇 ◇目次◇
- ▼本所兩國…芥川龍之介（畫）小穴隆一
- ▼深川…泉鏡花（畫）鏑木清方
- ▼大川風景…北原白秋（畫）山本鼎
- ▼大川端…吉井勇（畫）木村莊八
- ▼雷門以北…久保田万太郎（畫）小村雪岱
- ▼日本橋附近…田山花袋（畫）堀進二
- ▼新古細句銀座通…岸田劉生（畫）自

◆豫告 山手篇 十月發行

虚空の骨

間宮英宗述

四六判上製 四一五頁 定價貳圓 送料十四錢

間宮老師は、師の幽玄なる風韻を尋常茶飯の事に託して巧みに會得せしめる妙味に於て、逝ける新井石禪師と倂び稱せられる人、斯界の權威たるは云ふ迄もない。その高遠なる法悦を平易に正しく一般に普及せんがため、本書は老師の特に心を籠められたもの。我國精神美の源泉として、質の如く偉人傑士を生める國が、滔々世を挙げて俗惡唯物の思想に傾くの秋、遙かなる山室から解放せられて茲にその無盡藏の光明を頒たんとする。心頭を滅却すれば火も亦涼し、未曾有の國難、狂風の時を前にして、此大精神の涵養は何よりも緊急の事と信ずる。

無産者イエス

米澤尚三著

四六判上製 二〇〇頁 定價八拾錢 送料十錢

本書はその閾門を一歩進むれば『無産者イエスと社會運動』と云はるべき内容を持つものである。著者は、日本最古のプロテスタント教會の牧師として、また日本に於ける最大の教會のお守役として、最近まで在つた人。氏が、凡ゆる因襲から解脱して、無産者イエスの福音をかゝる形に宣傳せんとするは、非常に思ひ切つた態度と云はねばならぬ。馬小舍で生れ、人の墓を借りて葬られた、無産者イエスの眞の面目は、茲に描かれて餘すところがない。餘りに偶像化されたイエスを、特に無産者といふ觀點から見たことに、本書の特色と暗示とは深い。

改訂 日本歌謠史

文學博士 高野辰之著

改正 定價 五圓五拾錢 送料 卅六錢 菊判 一千二百餘頁 コロタイプ版十六葉入

大正十五年の出版界を飾る名著として推賞せられた此書は、年々刷を重ね、本年に入つては殊に需要が高まつて、茲に改訂版を出すの好機運に到達した。改訂には誤謬訂正の外に、價を低廉にしたといふ緊要な意がこもる。此書の價値は帝國學士院がこれに授賞したことにも知られようが、上古から現代迄の民心の現れを、歌謠の方面から精透深酷に考察して、興味希かに記述してあることは是非申述べたい。壹百拾圓の寫眞版だけにも成ばされ、寒しまされ、且つ考へさせられる。思想問題の論議される今日、從來の邦樂を如何にすべきかに惱む今日、此書が如何に重要な指針となつて働くかは、改めて言ふ迄も無い。

圖書目録 進呈 春秋

東京市麴町區内山下町 振替東京二四八六五 電話銀座五六二・五六五三 春秋社

最新刊 鐵骨家屋構造

文部省督學官 東京高等工業學校教授 秋保安治先生序 橘節男先生校閲 堀口甚吉先生著

菊判洋裝 五百頁 挿入圖參百種 圖表五拾餘種 定價參圓八拾錢 送料拾六錢

本書は專門學校學生の參考書、工業學校、工手學校生徒の教科書として役立ち、他には現場に於て計算施工にあたられる技術者諸士の手携書として最も役立つやう編纂せられたる良書である。（目錄進呈）

- 佐藤已之吉著 建築設計及製圖法 定價金貳圓八拾錢 送料金拾四錢
- 佐藤已之吉著 和洋規矩術（大工サシガネ使） 定價金貳圓五拾錢 送料金拾貳錢
- 吉川孝治著 小住宅 間取百種 定價金[illegible] 送料金[illegible]

發兌 東京市小石川區表町一〇九 振替東京六三八〇六 電話小石川二一〇一 中央工學會

ルツボ

京城分析用坩堝販賣

朝鮮總督府指定 金山製錬所御用達 大藏省 長之助商店

砂鐵鋼。鑄鐵。鋁鋼。 土木建築材料 パイプ。鑄鐵。工業用付屬品

釜山府幸町二丁目 角野商店 電話長二三三番 振替口座京城一三九番

工業講習錄 會員大募集

東京高等工業學校教授・專門諸大家執筆

建築科講習錄 機械科講習錄 電氣科講習錄 應用化學科講習錄

今入會金不要 見本進呈 見本請求の方は科目記載の事

一期十三ケ月 二期九ケ月 各月・八〇錢

十三ケ月修了（一ケ月六十五錢） 十七ケ月修了（一ケ月五五錢）

東京市小石川區丸山町一番地 大日本工業學會 振替東京六一八〇番（電話大塚五九〇番）

竹越與三郎著 日本經濟史 改訂普及版 全六卷

短期豫約募集

百の舶來の經濟理論より一の我國の歴史事實！

過去一切の日本歴史は政治史であつた。本書は政治の基礎たる國民生活の歴史である。眞の日本歴史である。日本文明の眞實相を把握せんとするものは何人も必ず本書に來らねばならぬ

久しく絶版のところ改訂普及版が愈世に出ると言ふので宛ら大旱の雲霓、學者思想家教育家實業家諸官衙諸學校諸會社の申込陸續殺到！豫約期間短かし、希望者は即刻書店又は本社へ御申込を請ふ。

御大典記念には第一に此の不朽の大名著をこそ！

内容概觀
- 第一卷 國初より足利時代
- 第二卷 足利時代より徳川時代
- 第三卷 徳川時代の財政貨幣、宗教、貿易、商政
- 第四卷 徳川時代の經濟諸制度、金融
- 第五卷 徳川時代の金融、海運、幣制改革、明治維新
- 第六卷 總目錄、索引物價史、經濟編年史

挿圖寫眞版其他六十餘圖

内容見本贈呈 實物見本共全國書店にあり

□菊判九ポイント組毎卷七百乃至八百頁 □紙質最上裝幀總布背革天金模様最上函入

會費 一時拂 參拾圓 分拂 申込金貳圓 毎月拂込五圓

送料 東京市内 内地 一冊 十六錢 十八錢 滿鮮臺灣 四十五錢

締切九月卅日限

東京麴町區下六番町 平凡社 振替東京二九六二九

H 268

蔘精葡萄酒

ハタ印

日本共立火災保險株式會社

資本金 五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候

一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候

電話又は御一報次第社員參上可仕候

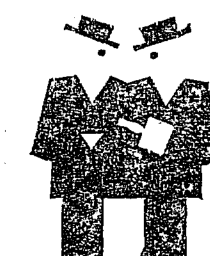
本社 東京市京橋區南鍋町二六 京城出張所 京城府本町三丁目三九番地 電話本局一五六六番

取締役會長 原 錦 出張所長 三鍋才次郎

鮮内代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、清州、群山、木浦、光州、馬山、全州、裡里、江景、海州、鎭南浦、沙里院、元山、咸興、城津、新義州、羅南、雄基、會寧、晉州、麗水、統營、馬山

ウヰスキー ヘルメス

現代人の趣好にピタリ！



實業講習錄

秋季新學期御大典記念大特典提供

新會員大募集 日毎に新入生申込み殺到！

絶大の權威と信頼

總裁 澁澤子爵 會長 増田義一

井上前藏相 池田三井常務 新渡戸博士 大倉男爵 鎌田前文相 高田早大總長 團三井合名理事長 串田三菱銀行取締役會長 山本前農相 藤山雷太 阪谷男爵 木村三菱合資總理

この我國代表的名士が顧問となり最高權威者三十名が實際の指導の任に當られます。

各級學科目

甲種商業全科三十四科目

學界一流の講師

一ケ年卒業 二冊一圓

學費 一ケ月一圓 三ケ月二圓八十錢 六ケ月五圓六十錢 一ケ年九圓三十錢

これだけ讀めば甲種商業＝卒業

一ケ月二冊、一年二十四冊。これだけ讀めば完全に甲種商業學校卒業の學力が得られ、文部省の試驗で商業學校卒業の資格が興へられます。新教授法による本講習錄は最少の時間で最も早く卒業出來る獨學成功の機關です

大特典 實施方法

- 永田秀次郎氏著 建國の精神に還れ
- 實業之日本社編 成功座右銘
- 池園哲太郎氏著 青年日本の建設
- 中村八郎氏案 英語獨習カード
- 吉田梧郎氏著 南洋諸島の富
- 高橋北堂氏著 新しい法律知識の引き

六大名著選擇提供 詳細は内容見本にて 御申込み次第直ちに見本を送ります

東京京橋區南傳馬町 實業之日本社内 實業講習會 振替東京四〇一六番

法人登記公告

右昭和參年九月合貳日登記 平壤地方法院 順川出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行 [illegible] 右昭和參年九月拾貳日登記 全州地方法院 井邑支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行 [illegible] 全州地方法院 南原支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行 [illegible] 全州地方法院 金堤出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行 [illegible] 右昭和參年九月拾八日登記 平壤地方法院 安州支廳

商業登記公告

[illegible] 右昭和參年九月拾五日登記 海州地方法院 瑞興支廳

商業登記公告

[illegible] 全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

[illegible] 右昭和參年九月拾參日登記 京城地方法院 春川支廳

商業登記公告

[illegible] 全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

[illegible] 右昭和參年九月拾參日登記 平壤地方法院 鎭南浦支廳

褚玉璞の寝返りが直魯軍敗退の因
兩軍とも戰線整理中

【奉天特電】十九日直魯聯合軍は褚玉璞の寝返りにより昌黎方面で敗退し、三四方面軍大敗した、兩軍は目下戰線の整理中である

張宗昌氏無條件降伏
自發的に全軍の武裝解除

【奉天廿日發】張宗昌氏の妥協申込みに對し奉天當局では協議の結果無條件降服を要求する事となりこの旨楊宇霆氏に訓電した楊宇霆氏は直に張宗昌褚玉璞兩氏に右要求をなしたが張宗昌氏はこれを容れ直に部下軍隊の集結にとりかゝり今明日中に自發的に全部の武裝解除をなすことゝなつた、しかして褚玉璞氏は奉天に來り張學良氏に會見して張宗昌氏の命乞ひをなすことゝなつたが奉天側では張宗昌氏の生命は保證する事に內定してゐる

寝返りの條件
張宗昌氏優遇

【奉天特電】十九日昌黎において楊宇霆氏は褚玉璞氏と會見し、その結果張宗昌氏に對し絶對に軍隊の統帥權を許さないこと、彼を相當に優遇して將來熱河討伐司令とし多少の兵權を與へることにより妥協が成立し遂に寝返りを打つたものである然し直魯軍の今回の大敗は一面褚玉璞氏の寝返りによるが實際は彈丸の缺乏と疲勞した兵力の補充が出來ないためであると

白崇禧軍前進

【天津廿日發】張學良氏は白崇禧氏に對し「奉天軍は形勢を回復したるを以て直魯軍の討伐につき十分責任をもつて白崇禧軍は灤河右岸にあつて監視されたい」と打電して來たよつて白崇禧氏は前線各部隊に前進中止を命令した

新穀供納式
十月十六、七兩日に擧行と決定

【東京電報】大禮使典儀部は明二十一日の主基齋田拔穂式後新穀供納式を擧げることとなつてゐるが日取りは悠紀米供納式十月十六日主基米供納式同十七日と決定された式場は目下新築中の大嘗宮膳舍の大部分は[illegible]新穀が[illegible]二十名に擁興された供納式が式場につくや整然として設けの膳舍の上に安置し齋田地方知事の命により大田主進み出で新穀の壺を開き知事これを點檢した上點檢の修祓ありて壺を閉ぢこれを終るものでかくて大禮使は白酒黒酒のせい造に着手する次第である

米國大統領選擧戰
愈實戰期に入る

【ニューヨーク十七日發電】次期大統領の選擧戰はいよいよ實戰期に入りて白熱し各候補者論鋒をけづつてゐる

我國が眞先きだ
不戰條約の批准を　ロシヤ大宣傳

【モスクワ十九日發電】去る八月二十七日パリにおいて調印せられた多邊的不戰條約の批准を完了したのはわがソヴエット聯邦のみとモスクワ當局は大いに得意になつて宣傳してゐる因にロシアでは八月二十九日ソヴエット中央委員會で右條約を承認したがこれが即ち批准の効力を有するものであると

召集日決定は却つて不得策
佐藤代表演説

【ジユネーヴ十九日發電】國際聯盟總會第三委員會において日本代表佐藤尚武氏は『オランダ代表ルードン氏の提出にかゝる軍縮會議召集の期日をかたむることについては反對を表するものである、即ちルードン氏の提議せる如く正式會議を開催する前に內輪の會議を開くことは準備に有益なる議論の階段に打勝つために最良の方法であるからである、しかし今において一般的軍縮會議の召集期日を決定することは不得策であると思ふ』と演説した

聖旨を奉じて甘露寺侍從入城
官民多數の出迎のうちにさくや京城驛着

裏きあたりより今秋突如水災に見舞はれた咸鏡北道の被害狀況を視察の上災地慰問のため[illegible]に相成つた侍從甘露寺受長氏は廿日夜京城驛着で出迎へた石川總務、[illegible]水府[illegible]へ永[illegible]まで出迎へた寺內[illegible]とともに入城[illegible]には山梨總督に池上總監の代理として從光、甘田[illegible]、[illegible]寺[illegible]、生田內務、淺利警務、今村殖產、李[illegible]、[illegible]村[illegible]、[illegible]、[illegible]田[illegible]、山本[illegible]、[illegible]田[illegible]部長、[illegible]、松浦城大總長、戸田鐵道局理事、日下部憲兵隊司令官、米田京畿道知事、馬野京城府尹、篠田李王職次官、高松宮司、草間部[illegible]

生活の手段を失つた八千の水害罹災民
聖恩と社會の同情に　中野知事泣て語る

稀有の大水害に見舞はれ死者行衛不明一千餘名、田畑の荒廢三萬五千町歩、流失倒潰家屋四千餘戸、救濟を要する罹災者二萬餘人といふ、大慘害に手の下しようもなき咸南の現狀は全く額のみの施設としてはこれを處置し切れぬ所から中野咸南知事は、水害の戰後策につき池上總監と直接、協議陳情し、また畏くも天皇陛下から親く御差遣に相成つた甘露寺侍從出迎へのため廿日朝入城、同夜咸南に歸つたが知事は左の如く水害の慘狀および戰後策について語る

咸南今回の水害は全く未曾有の慘狀で死者三百七十六名、行衛不明六百六名、負傷百六十一名、家屋被害は流失二千八百八戸、全潰一千二百七十六戸、半潰二千三百十四戸、耕地被害田畓の荒廢一萬五千三百四十町に達し畓の收穫皆無八千九百六町全耕地面積の三割八分九厘、田地面積の二割五分一厘作物被害高四百十五萬圓、土木關係の被害は一二等道路の破壞三十二里堤防決潰四里、橋梁流失二百七十五ケ所等で四百四十三萬圓の多額に達する、實に言語に絶した慘禍たる、斯の如き有樣でその水害の中心地新興郡下元川面や洪原郡雲谷面の如きは一目と見られぬ悲慘な狀況を呈してゐる現在家を失ひ家族を失ひ耕地を失ひ又は作物を流失して救濟を要するものは三千六百戸、一萬八千餘人、これ等には應急を施し代用作をなさしめ、賃銀勞働を起してこれに就かしむる等の施設も必要ではあるが差當り生きて行かしむるためには官廳から救濟施設をなさなければ彼等の目前には餓死あるのみである、目下與へる救恤金その他地方費で專ら救濟に當つてゐるが到底斯る多數の罹災民に對し貧弱な地方費で救濟を徹底せしむることは出來ぬから政務總監を始め本府の關係當局と協議し更に陳情して國費の支出を仰ぎたいと今回來城した次第である、ことに一千六百戸八千餘人の者は全然生計の基礎たる耕地を流されてしまつたので、住み慣れた郷里に留つてゐることが出來ぬようになり一部は間島に移住するとか言つてゐる向もあるが道當局としては道內の國有林三ケ所に移轉豫定地を設定しこれに移轉せしめ度いと今から政務總監と相談する積りである、また城津から惠山鎮に通ずる道路も十餘里が破壞されたため鴨綠江上流への物資の供給が杜絶し重大な結果を招來するかも知れぬので目下急を[illegible]せしめてゐるがこれで物資は到底充分な目的を果すことは出來ぬので城津、惠山鎮間の道路復舊は復舊事業中の急たるものであるから本府當局とこれを協議しなければならぬ、斯る有樣で咸南は道を擧げて水害の後始末に奔走してゐるが畏くも陛下には咸南の水害の慘害を聞召され今回侍從甘露寺伯を御差遣に相成り、實地御視察と共に畏き聖旨を傳達する由、我々罹災民は全く聖恩の厚大なるに感泣してゐる次第である、また一般でも非常に同情され其社をはじめ各方面から義捐金の寄贈多額に達し感謝の言葉もない

我國の政黨政治 (三)
丸山幹治

◇

余の信ずる所では、我國の既成政黨は今後ますます離合集散が甚だしくなるであらう。それは一部の思想家などがいふやうに既成政黨が崩潰の過程に入つたといふやうな理由からではない。我國の議會政治が漸く軌道にはまつて來た、必然の現象に外ならない。從來我國政權移動は、議會以外の勢力によるものが多かつた。さういふ時代には、政黨を統率する首領に元老の信用があるとか、軍閥の背景があるとかいふ個人的勢力がなければ、政黨としての勢力だけでは必ずしも政權を獲得する必然性がなかつたので、首領に對する服從の服從が容易であり、統制が比較的容易なかつたのである。いひかへれば原敬氏がよく二百六十餘名を統率したのは、その個人的力量によるのは勿論であるが、一つ

◇

然るに今日においては議會といふものが政權と不可分の關係となり、從つて議員の頭數が非常に價値あるファクターとなつた。いひ換へれば政黨首領といへどもその一票の力を以て政權を左右しうることには元老に對する關係が微弱になつて、統制が困難になつたのである。それも政權を擁していれば何とかして多數黨となつて之へおれば何とかして多數黨となるのであるが、政權を離れて勢力不如意となれば黨の不平を鎭撫しうるのであるが、政權を離れて勢力不如意となればガチャンチャラ可笑しいといつた不平が醸成するのは怪しむに至らない。要するに民政黨の騷動も、今春の選擧戰の跡始末がまだ大抵ついてゐないからであり、『總部』に權威がないといふ意味も解するに難くない。

自動車逓送開始

【[illegible]】甘露寺侍從は[illegible]の自動車で京城驛に入つた甘露寺侍從は[illegible]の先導で貴賓室に入りそこで出迎への人々との挨拶が行はれ差廻しの自動車で朝鮮ホテルに入つた各部長等の出迎へをうけ清水課長一行は[illegible]から入夫を以つて遞送してゐたが、來る二十一日から自動車を利用して自動車遞送線路を開設することとなつた、同方面から元山內地あての郵便物は遞送されることになつた

雜種財産は除外を希望
國有財産法施行と　總督府當局の意嚮

【東京電報】國有財産法を朝鮮にも施行するため大藏省においては目下朝鮮の國有財産につき實地調査を行つてゐる、これに對する總督府側の意嚮では國有財産を朝鮮に施行するについては別に異議はない、公用財産、公共財産を除外に關し雜種財産を除外せしむることは無條件で賛成するが雜種財産は朝鮮側の立場から見て除外例を設け總督府に保留したいと考へるからこの點を大藏當局と折衝する

新規事業公債の成行き氣遣はる
大藏省は臺灣の事業公債同樣一蹴するらしい形勢

三土藏相は新規の事業公債增發を承認せぬ意嚮で既定計畫上のも認められぬとの意嚮であるから要求した新規事業、日朝漬戰加事業の事業公債を一しうしたと傳へられてゐるか否か是認すれば新規事業增加の要求に對し大なる打撃を與へるものとして實に新年度の豫算總額に影響するであ[illegible]れてゐる

事業公債として新規事業を計畫してゐるものは山林部の森林經營費九十萬圓の外、森林部國勢調査費一百二十萬圓があり、森林經營費は事業公債が駄目となれば普通歳計からも免れぬが森林經營は事業公債が駄目となれば第二次の方法として歳出額を小さくして一般財源によりて今年から數分を着手するやうに傳へられてゐる、若し一般財源によると言ふ新規事業に對し他の新規事業要求は整理を延しさる事態であるから歲出新規計畫の要求に對しせ新規事業に對し年度の支出を延期してこれに充てる事に[illegible]するからわれわれとしてはこれ[illegible]等の都合も[illegible]へもしなかなもの[illegible]新年度の延長は絕對にないが懸案年度の延長は絕對にないことになつてゐる

虎疫に對する準備は出來上つた
衛生課長會議を了へて　村山衛生課長語る

十八日から三日間の道衛生課長會議を終つて村山本府衛生課長は語る

大邱では又一名虎疫患者を發生したさうであるが、この一名も昨日通知に接した盛利號の乘組員で彼の船以外からはまだ出てゐない、衛生課長會議は虎疫の防疫問題について種々協議し萬般の手筈は整へイザといへば直ちに防疫施設を講ずることになつてゐるが何分一寸防疫施設を講じただけでも七八萬圓は飛ぶから一一分は形勢を見る積りである、傳染病豫防令の改正に伴ふ保菌者の取締については御大典前ではあり十分撤底せしめたいが何分多額の經費を、ふから差當り警察署所在地位の程度で實施したいと思ひこれを指示しておいた、地方病の調査はヂストマの調査が濟んだから次はマラリヤで今、からこれが徹底的に調査するとなり方針方法を協議示するがあつた外大典に伴ふ傳染病の取締は相當などは

司法官會議
落成式を機に開催

昨年以來工事中であつた京城三法院廳舍はいよいよ竣工に落成したので十月四日盛大な落成式を擧行することになつた、本府ではこれを機會に十月四日から十日まで七日間裁判所および檢事局監督官會同を開催する、[illegible]
▲四日　一、總督訓示二、法務局長注意三、高等法院長訓示（法院長、檢事正）五、官內特殊狀況報告
▲五日　一、管內特殊狀況報告二、高等法院部長希望三、小川高等法院判事希望四、鈴井高等法院檢事希望
▲六日　一、裁判所檢事局監督官提出意見二、裁判所檢事局監督官及辯護士會長懇談會（午後一時開始）
▲七日　一、京城三法院廳舍落成式
▲八日　一、法務局長會見（檢事長檢事正）
▲九日　一、檢事局監督官協議▲一、法務局長會見（法院長）
▲十日　一、關係局長希望（午前九時開始）▲二、裁判所、檢事局監督官協議

日貨排斥
三井側の觀測

支那各地における日貨排斥は大分緩和された樣に傳へられてゐるが最近の情報を綜合して三井物產側では支那の日貨排斥は緩和されたといへばさういへるし緩和だといへばさうも見られる。即ちこの方面とも大體平常に近い狀態であるといふのは元來支那商人は砂糖、海產物、綿糸布といふ樣に取扱ひ商品別による商人の團體があり、これ等の團體の中には主として日本商品を取扱つてゐる商人と、日本以外例へば英米その他の

第一回水稻收穫豫想
五千八百萬石見當

【東京電報】農林省は九月二十日現在の第一回水稻收穫豫想を十月二、三日頃發表の豫定で目下各府縣より調査報告を求めてゐるが、稻穀九月一日現在水稻作況發表後、天候持ち直し引つゞき全國的に頗る良好で稻作は著しく持直した觀ありなかんづく最も懸念されてゐた關東地方も相當見直したので、第一回收穫豫想はまづ普通作五千八百萬石見當と觀測されてゐる

商品を主として取引してゐる商人とあり、おのおの利害關係をことにしてゐるので日貨排斥といつても一際には行かない。日本商品に就きとなつてゐるが、さうでないものは左程でもないといつた狀態である。又ストックの有無によつて差異がある様だ、現に當地の在支支店でも、異地二三の出張所は依然閉鎖してゐるが、ホンコン、上海等の店は依然として相當の取引がある。しかし大勢から見れば日本品の打撃は相當あるものと見ねばなるまいとの觀測を下してゐる

九月中旬貿易

【東京電報】九月中旬朝鮮外國貿易は（單位千圓）

輸出	五七、一七五	一、四〇四、四四六
輸入	五三、七三四	一、六〇二、一一一
出超	三、四四一	一九七、六七五

で前年同期に比し千六百十五萬圓の輸出超過額に比し輸出三百四十八萬六千圓、輸入四百四萬二千圓の增加であるほ一月以降累計左の如し

呼倫貝爾を徹底的に討伐
白系露人軍備を入れ　萬福麟督軍が指揮

【ハルビン發】コロンバイル事件に關し萬福麟氏は奉天に對し、東三省保安總司令部の承認を得て、三千のバイル兵及びホロンバイル哈爾賓屯墾部隊の白系兵を入れ、萬福麟氏は[illegible]討伐を行ふこととなつた、[illegible]に萬福麟氏は同時にハルビンにあるコロンバイル駐在の蒙古兵に對し、右蒙古兵の驛站を蒙古兵が固め[illegible]などはいるが、蒙古兵は度々たる砂漠と荒漠につらなる興安嶺の峡谷を利して神出鬼沒するので支那軍の討伐に對し困難なるは一面はかどらず、これがために萬福麟氏は在住の白系露人兵として軍を編成して鎮壓[illegible]することとであらう

ことに決した、張宗昌軍に從つた白系露人は、山東軍の潰滅と同時に四散し、多くは武器を携帶してハルビン方面に入り、職を求めて放浪してゐるため、彼等は生活のためにこの討伐軍の第一線に加はるであらうとみられてゐる、目下ハルビンにあるこれらの山東敗殘の白系露人は約五百名に達してゐるのみで、既に老練な兵士の過酸長嶺から大興に來たり目下同地にあり、彼のセミョノフ將軍が總指揮をとることになつた模樣である、萬福麟氏がいよいよこの白系露人部隊を編成して呼倫貝爾匪賊の討伐を始めることは、將來とも注目すべきことであらう

嘉納氏の講演會
盛況裡に終る

我國體育界の指導者嘉納治五郎氏を招いての『第九回世界オリンピックについて』の大講演會は豫定の通り昨廿日午後七時から[illegible]で

七月廿日以來絶滅し內地の方が寧ろ旺んな位であるから朝鮮の方から側面になるような事には對ないことに、以上の樣な問題についても充分協議しまた本府の方針を指示する所があり十分得る所があつた

仁川解貨問題
遂に纒らず

【仁川電話】仁川はしけ賃問題に關し[illegible]

田中首相を訴へる

【東京電報】朝鮮在鮮[illegible]同盟事務局長赤尾敏氏は各國は各國際爭議を人民の名において解決云々と規定したる不戰條約第一條に關し違憲第十三條違反の不敬罪であるとして東京地方裁判所に對し田中首相、內田全權を相手取り不戰條約七十四條の訴へをおこした

辭令
(東京電報)
朴鍾銘
總督府中樞院參議被仰付(奏任待遇)

郵便機大邱着

【大邱特電】歸還中の鮮滿郵便飛行機は二十日午後二時三十分大邱に着陸したが翌朝の豫定であり飛行もなし內地にむけ出發のはずであつたが天候惡きため見合せ天候回復次第出發することになつた

8—2
城大快勝
對奉天醫大

【奉天電報】遠征中の城大野球部は二十日奉天醫大と試合を行ひ八對二で快勝した

人

◇大村鐵道局長（東京電報）は二十日朝入京した
◇中村寅之助氏（總督府總務課長）（東京電報）大藏事務打合せのため十九日夜入京した
◇山田淳一氏（大和京城駐在員）本社に同動のため二十日午後來社
◇長井長義博士（東大名譽教授）廿二日午前九時五十分入城
◇村上太郎釜山商工會議所長　廿三日午後九時京城發京元線十月二日頃留出帆サイベリヤ丸にて米國へ
◇富田儀作氏　廿日入城
◇永井長榮博士　同夜醫學部中國に廢院の同博士は廿二日午前七時京城歸着であるが目下療養の中東亞醫學會で[illegible]

經濟

鮮米協會
斡旋で激增

每年八、九年は朝鮮米の需要減退し新規の買付け甚だ少なく最も閑散な時期であるが今年は現物品薄を告げ產地の買付けは本協會の八月中の斡旋額は玄米三萬八千三百四十二石、白米千八百二十八石、大豆等六百八十石と合計四萬八百五十石に達し前年同月の四千九十四石の丁度十倍に相當し每年八月の斡旋高中最高記錄を造つた。一ケ月に四萬石以上の斡旋は多年築忙期に於ても稀な數量で蓋し空前絕後のことか知れない。而して本年四月以降の總斡旋高は十一萬九千四百四十三石で前年同期の六萬四千六百十石に比し約二倍の激增を示して居る。

八月中の斡旋高の詳細は別表の通りであるが今之を道別に示すと次の如くである（單位石）
▲京畿道六、六五七六▲忠淸南道五、二〇一▲全羅北道六〇〇▲全羅南道二二、九〇〇▲慶尙北道五、六五〇▲慶尙南道七、〇〇〇▲平安北道四一、三〇〇▲咸鏡南道二、九一〇二計四〇、八五〇

朝鮮米北海で大持て

鮮米協會宣傳のため北海道出張中である從その消息によれば道內の本年中の酒米消費量は約十萬石で其の內三萬石は鮮米を充たして居る狀態で、而も鮮米は大抵上等酒原料に消費されて居るが、酒造筋の鮮米に對する評判は頗るよく、今後は全部酒米は朝鮮米に乘換ふる傾向が見え、殊に小樽、札幌に於ては大小の酒造家は明年度から全部鮮米の使用を申出てその供給は鮮米協會で引受けることになつた

移出米增進

仁川の
仁川港九月中旬の穀物輸入及び前年同期との比較は左の通りである（單位石）

移出米

	九月中旬	前年同期
玄米	一〇、二五七	一、三一九
糙米	二二、五〇九	一九、五五三
白米	一、四〇八	一四五
其他	五二〇	四五
大豆	二、七一七	不明

移入米

	九月中旬	前年同期
外米	西百斤	六〇百斤
滿洲粟	二百斤	三四百斤

◎株式◎

本玉　二十日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　買方京鐵五八〇新田三九〇正崎一五〇▲買方金秀一、四七〇濱七〇〇白井三六〇田中友二六〇古川一七〇市川一四〇田中逾一三〇松山一〇〇新田一〇〇

大阪　買方松山一七〇▲買方小口三〇▲賣方正崎五九〇京鐵二二〇〇〇▲買方松山一、三一〇市川一六〇京鐵一四〇田中友一一〇〇

東新　賣方京鐵一、二三〇新田三七〇田中前三〇〇白井一〇〇▲買方山一、二四〇田中前四二〇京鐵四一〇山築二七〇正崎二二〇市川一八〇古川一五〇白井一〇〇

大株短期引跡

大新	九十三圓八	(千錢安)
東新	百三十四圓二	(不變)
鐘紡	六十圓六	(十錢安)
久原	百八十一圓	(不變)

◎期米◎

大阪市中在米高　大阪市中在米二十日現在高は百二十九萬二千四百八十俵と前日に比し三千七十四俵の増である

大阪期米市況

【後場】前引寄り文解說期米は十七錢乃至十一錢を押し後天氣恢復を以て九十錢を[illegible]して新しい値に引けた

各地期米後場止

▲大阪期米寄附八十七錢(一錢安)▲同三十二一▲名古屋十一、九六▲桑名十一、三一、三九▲同十一、三二、二〇▲金澤三〇▲、六〇

東京深川在米高

【東京】深川在米二十日現在高は三十八萬三千六百四十俵と前日に比し一萬六百八十五俵の增加である

群內延べ（二十日）

釜山米穀市場

	寄付	引[illegible]	[illegible]
九末	三六〇	三六〇	三六〇
十中	三六〇	三六〇	三六〇
十一中	三六〇	三六〇	三六〇

大邱米穀市場

	寄付	引[illegible]	[illegible]
九末	三六〇	三六〇	三六〇
十中	三六〇	三六〇	三六〇
十一中	三六〇	三六〇	三六〇

群山米穀市場

	寄付	引[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川穀物出入（二十日）

米（貨）	（船）	一、一一二
米（叺）	（船）	三三五
豆（叺）		一、〇〇〇
米（叺）		一四二九

仁川期米本玉表

當限賣方	六〇五二八〇	
同 買方	六〇〇五三〇〇〇	
中限賣方	三〇〇〇一〇〇五四	
同 買方	八四〇〇二〇〇	
先限賣方	和三七〇〇三六〇〇	
同 買方	一三三〇〇一九〇〇〇六四〇〇	

◎市況◎

鮮魚好調

京城市中鮮魚相場は依然好調を辿り今朝赤物は又復二割方の昂騰を示したが、一般は堅らなかつた、尙仁川スズキも前日より良好にて二十八圓であつた、水揚高は三千六百七十六貫、價數は一千八百九十六貫であつた

（單位十貫匁）
▲タイ一一〇▲サワラ四五▲小ダイ九〇▲モエビ一二〇▲小シビ一〇▲サバ一四▲アヂ一七▲コノシロ二五▲メバル一八▲タコ三〇▲スズキ二〇▲ハモ三五▲アワビ五〇▲ニベ二〇▲カレイ一〇▲イワシ一〇▲上ザコ三〇▲カジキ一、二〇▲並ザコ五▲カマボコ一六▲京城鄕會▲三エ一、二六▲大エビ一九▲人蔘一九▲鶏龍一九▲金剛山二〇五▲長阪二〇八▲標留一七九▲葉菰一八八▲花館一三二▲飛犬一四五▲世樂島一〇二五▲月桂一二五▲三山一〇〇八▲獅子岳一一二五▲鶴金剛山九八〇▲柿一三▲竹八四▲圓面二三〇▲双女二二〇

海外砂糖市況

キューバ粗糖		二弗一六分三
ジヤワ糖	十月限	二三ギルダ八分三
倫敦糖	十月限	一三志一片二分一

大阪砂糖市場（前場）

當限	一二、九三	不中
先限	一一、八三	不中

大阪市中外綿唱へ

ミドリング	九十	一六〇二	一三〇
ストリクト	九十	[illegible]	[illegible]
ブローチ	同	同	[illegible]
ベンゴール	同	同	[illegible]

内鮮の融和と初等教育問題

政治の要諦は人心の融合を涵養してこれに適應する施設をなすにあるは今更いふまでもないことである。或時は寬厚に、或時は嚴肅に、或時は寛を置き、又或時は積極的に或は消極的に、それ／＼の時代に從つて適當の政策を立つることは古來偉大なる政治家の治績に徴して明かである。されば孫子は日く「善く兵を用ふるものは道を修め法を保つ、ゆゑによく勝敗の政をなす」と。しかして勝敗の政をなすものは常に「不敗の地に立ちて敵の敗を失はぬ」ことを心がけてゐる。本府の二大方針即ち初等教育の普及と産業振興並に金融の施設は、上記の意味において朝鮮現下の要諦にして妥當なる政策であると信ずる。」◇

國に文盲なからしむるといふことは、畏くも明治大帝の有難き大御心である。されば歷代の政府は初等教育において、鋭意教育の普及に努めて今日に至つた。しかも顧つて地方の狀況を具さに觀ると、未だ教育施設は十分なりとはいへぬ。或る土地は三面に一校、或は二面に一校、しかも面が區へ更ふ結果は里十里といふところがある。幸にして校舍のある所といへども、就學兒童は二割三割といふ狀態にある。或る地方の如きは、就學期に達しても入學させることが出來ず、やむなく一ヶ年延期し翌年に亘つてはじめて志願者の何割かを入學せしめてゐる狀態である。その兒童らは、まる一年といふもの遊んでゐなければならぬ。斯の如きは、その父兄は勿論心ある者の憂へざることではない。要してわが半島の兒童は不幸にして學齡期に達しても、直にその二割位しか就學出來ないのである。學校の不足、すでに明かである。當局家は民の幸福の爲に、大御心を體して初等教育普及に滅身の力を入れんとするは、けだし當然といはねばならぬ。然るに地方民の負擔力如何を云爲してこれを躊躇するものがある。われ等はそれらの人々に對して左の一語をお目にかけたい。彼の大正十二年秋の關東大震災の直後であつた。紳士に最も多くの聲援を呼んだのは衣食住の次ぎに子供のおもちやであつた。子供の望むものは一刻早く復興したのであつた。これはそも／＼何を語るか？父母のわが子に對する愛情の現れである。わが身の感謝を顧しても、子供の爲にはまづ第一番にその滿足を與へなければならぬ。こゝに人類の崇高なる精神があるのではないか。學齡兒童を入學せしむる爲に負擔が多いからとて、子供を犠牲にして喜ぶ親は何處にあるか。しかも一方各地の私立學校を見よ。授業料は概ね一圓である。この高價なる授業料を拂つても、普通學校に入學し得ざる兒童は路の遠きも厭はずして通學してゐる。その父兄の心情を察せよ。普通教育普及の急務を痛切に感ずるであらう。」◇

要するものはいふ、普通學校擴張費の年度計畫を延長して普通學校增…

及の計畫に邁進するは、同計畫を確立するものであると、われ等はこれを以て深甚に贊を好むもの、説となすに躊躇しない。計畫は依然として計畫である。事業の實際的施設がその年度内に完成せずして剩餘金が生ずる場合がある、その剩餘金を他へ流用したからとて、その計畫に何等の影響はない。計畫と實行とを机上的に考へれば、しかし實際においては計畫通りすべてのものが進行するものではない。それを御存じならばその剩餘金を他に流用したからとて決して悲觀ではない。否かへつて生きた政治の妙味はさういふところにあるではないか。初等教育普及の豫算は來年度に百余萬圓である。これを以て產業政策の施設などとは因はれたる議論である。論者はこれを取らぬ。」◇

わが統治の大方針は内鮮の融和にあることは斯として明かである。しかもこの融和は何によつて得られるかといへば、それはお互ひの理解にまたねばならぬ。しかして理解は教育の力によつてはじめて得られるのだ。又國家の興隆も、教育によつて國民の精神を涵養するにあらざれば、到底なし得られるものではない。わが帝國が開國五十年にして世界の三大國或は五大國の一に數へらるゝに至つたも、また國民教育のたまものである。内鮮の融和も、どうして得ることが出來よう。統治の大方針を削らんとするならば何人も初等教育普及は緊要なりと信ずるものである、鋭意教育資金と共に現下要求の施設なりと信ずることを躊躇するものはあるまい。敢て贅を好むもの、ために一言するゆゑんである。◇

朝鮮豫算　交渉順調に進む

【東京特電】草間財務局長は去る十五日入京以來朝鮮關係昭和四年度豫算案に關し政府當局と下交渉を重ねつゝあるが、大體において順調に進捗してゐると

畜産講習會　廿五日から京城で開く

朝鮮畜産協會主催第二回畜産講習會を左記により京城公會堂において開設する事となつた

一、九月廿五日から廿九日迄午前九時から午後四時迄
一、講習科目　獸疫、畜産、同上原理、家畜、衛生、堆肥、畜牛測定、骨軟症豫防、農業、林業一般、畜業一般、畜産と金融、畜産と販引
一、講師　獸疫血清所技師齋藤千明氏外十一名

ナポリにて

多山　朴榮喆

ペリーよりスキヲ迄乘り、ルクユル湖畔の景色を觀賞した。大いに馬力をかけてアルプスの登山を試みた。その風景趣に至つては到底わが金剛山におよばず、水都として著名のベニスは實に清麗な都にて遊覽者をしてつゑを止めしめるに充分である、なかんづくローマの古蹟の如きは二千年前の歷史が今に依然として居る。イタリーに入ると早速松田大使に招かれ其國の政情と傘の獨裁首相ムッソリーニ氏の政治的施設を徹底的に聞かされ觀察上の智識を得たのは何よりも嬉しかつた。現角各國の人情風俗は千差萬別で見るもの聞くこと悉く興味の感に打たれた。二十日白山丸にてコロンボシンガポール等を經由して九月二十日神戸着の豫定である

ソム佛獨古戰場
佛獨男兒死國難、空留片石挿花鮮、明渠知否當年事、小女無心探鐵丸

那翁墓
那翁去後百年餘、遺事而今口又留、古墓猶存旗與劍、多聞不語萬人車

獨逸國民性
男女官民皆努力、農工商賈亦忠勤、休言戰敗無餘地、勝含邦不敢侵

倫敦
現今文化中心地、歷代帝王老大家、島國自恃海軍力、二洲到處殖民多

和蘭萬國競技大會
萬國健兒國旗揚、一等男兒意氣仰、十五萬人爭喝采、閼城上國威光

瑞西
瑞西山岳似朝鮮、湖上樓臺地上仙、羽翁見西名勝地、金剛以外莫爲先

ヴェニス水郷
漁波銀鱗照星光、畏威行人步斷腸、風使帆歸何處去、曲歌遊女納新涼

伊太利羅馬
紀元風雨二千年、羅馬繁華成陌阡、英雄遺訓長不滅、推知孔楊與聖賢

民政都市議員代る

【東京十九日發】民政黨の都市議員中平川、中村兩氏は都合で中止し山田毅一、冠城喜次郎氏が代る事となつた

至聖孔夫子を仰ぐ

學務課長　福士末之助

（中）

二、逸樂の陋

孔夫子曰はく『足食足兵』と。又曰はく『邦有道貧且賤焉恥也』と、孔子は其の政教の理想たる仁を說くに孔子曰はく『庶なる哉』と、冉有曰はく『既に庶なり、又何をか加へん』孔子曰はく『之を富まさん』と。故に孟子も曰はく『五畝之宅樹之以桑五十者可以衣帛矣鷄豚狗彘之畜無失其時七十者可以食肉矣』と、所謂利用厚生の尊ぶべきを教ゆるに於て殆ど遺せりと謂ふべし。曾子も亦曰はく『富潤屋德潤身』と。而に人生の快樂は正道に依りて富を得る者は之を安んじ少者は之を懷づけ其等に至りては衣服既に成り冠者五六人、童子六七人沂に浴し舞雩に風して詠じて而して歸る和愉快なるものはなからん。旨義是の如くあるに浸々原理の貧に甘んじて勤勞を厭ひ民生の厚うせざるべからざるを省みざるが如きは斷じて之れ民衆共榮の道を共にする所以にあらざるなり

然りと雖も財を重んじて富に泥むこと甚しければ其の弊必ずや功利に陷して上下交々利を征し奪はずんば飽かざるに至るや必せり。故に曰はく『君子先愼乎德有德此有人有人此有土有土此有財有財此有用德者本也財者末也』と之れ亦千古の明鑑なり。而かも財用必ずしも卑無視しない、不義にして富且つ貴ふるは固より之を浮雲に例ふべしと雖も富まずんば何を以て民生を遂げしむるを得ん。食足らずんば何を以て國家の盛運を期せん。民生遂げざれば仁も仁ならず、國家富強ならざれば、禮義生に安んぜず。五十の者帛を衣するは五畝の宅之に樹ふるに桑を以てすればなり。七十の者肉を食するは鷄豚狗彘の畜其の時を失はざればなり。斑白の者をして道路に負戴せしめざらんことを念ふ者は、須らく安を勸め勤に勵み逸を斥け勞に染むべし。富に驕慢を尚ばざるのみならず貧に頑陋を奪らんとし其の頹廢を淘ふする能はざるに至つて荀且つ唱々然として世評を顧るが如きは、之所謂下愚の發たる者易と移すべからず爲く仁に

し、而ふて民生を厚ふするに努め以つて克く『富潤屋、德潤身』の至言に適ふことを致して衆庶斉しく安樂康福の慶を共にせんもの也。近時朝鮮農村に於いて振作を圖らるゝや盛んに東洋道德の精粹を揚げんことを期せられ、勤勞好愛の精神を涵養すると共に又力を農政の振作に致し、或は教科書の内容の改善に或は教科書の改訂に兀々として日新の施設に精勵せらるゝ所以のもの畢竟此の旨趣に出でたるに外ならず。徒に詞章記誦の末に走りと雖徐然として聖者の至言に活きず。碌々として徒らに生きて酒を飲んで深く人生の價値を解せず。夢の如くして一生を醉生夢死の中に終るが如きは畢竟聖廢の罪也。」

光武改元の内幕

（下）

金宗漢男談　（14）

かくした事件があるうちにも、獨立思想は加速度に變化して來た。即ち明治二十八年五月十四日には朝鮮における宮內府、伊藤公の朝鮮における官制は內部、軍部、法部、農商工部となり、その總理大臣は完全に漢城の國都を脫したのである。この時の國王の喜びはたとふるにものなく、國宗の誥勅に嚴格して獨立の紀念文を發せられ、なほ獨立館の建築に一大國會館を創し、各國公使その他國際外の貴顯紳士參觀を招待して獨立記念の盛典を成された。又一方内政の方面においては日本の態度を模倣して內閣官制を發布し各衙門を廢して內部、外部、度支部、軍部、法部、學部、農商工部と改稱し、更に古く太宗の代に制定した朝鮮八道制を廢して地方官制を定め、新らしく全國を二十三府に分割し、府には觀察使、郡には郡守を置くやうに改正したのである。◇

私はその頃は宮內府大臣、或は宮內學務大臣等の官職にあつたが、現在の李王職制の基礎は（當時は宮內部）全部私の手によつて作り定めたものである。そうして乙未事變のあつた年、即ち明治廿八年陰曆十一月十七日を陽曆五百五年一月一日と改め、朝鮮に陽曆を用ひ來たつて千數百年後のその當時に至り初めて太陽曆を使用するやうになつたのである。それと同時に年號を一世一元と定めて『建陽』と改元する詔勅をくだしたが、同年二月十一日（これより陽曆）國王の露國公使館移御事件があつて內閣の瓦解と共にこれに代つた內閣は、翌年二月國王が公使館より慶運宮（現德壽宮）に還御あるや、その年の八月十六日に『建陽』といふ年號は適當でないとめたものであるとの理由をもつて一世一元の制を認定されたにも拘らず新號を擬定した後『光武』と改めたばかりでなく、さきに認定した地方制度を改めて全國を十三道、七府、一牧、三百三十一郡に改定したのである。

就職した圜丘壇（朝鮮ホテル裏庭）にいつて天祭と唱へる祭りを行ひ帝號を大韓と改め、更らに王后を皇后、王太子を皇太子と敬稱しそれと同時に大赦を行ひ、十二月二日をもつて萬壽聖節と定めたのである（同年十月末浦と萬壽節を詔勅）その他擧げ來たれば色々の施行が行はれてゐるが、これを要するに何といつても朝鮮を衰亡に導いたのは國王の露國公使館移御事件である。その當時親露派の者共が國王に謁見して『露國兵は十名でも宮中護衛は十分である。日本兵が何百名來ても恐れるに足らない』などと妄言を吐いて慫慂をおほひ、あのやうな移御事件を惹起したのであつた。これがため一時內政の上に混亂を見てゐた朝鮮も一變して露國に陷り輓近周知の結果となつたのである（畢）

寫眞は圜丘壇

三州歷訪

忠南一周

杉浦生

十一、群山

十四日、裡里より三名揃つて群山に向ふ。くもつて蒸し暑い日、一雨來なくては納まらない天候。群山驛に府尹の自動車に迎へられ、群山府廳を訪ひ、郡田府尹と會見す。堂々たる體軀の持主、よく喋す。話たまく『晶頭里』の事におよぶや府尹益々油がのつて、群山府の發展策をまくし立てる。記者もつられて群山府の都市計畫や何やら府尹と議論するに、時の經つをも知らなかつたが、後をせかるゝので惜しい所で切りあぐ。氏もなかく゛よく喋ず、それも話は群山の經濟問題よりも思想問題について。記者は氏の思想問題について語るにお

ける群山港の前日一瞥は、盛んに將來の繁榮を約束するに相違ないが、群山港の前途を思つて相當の努力を要するのである。群山港としても決して將來に附きまとふ問題である。群山港の將來は群山港の唯一の航路として、群山港の商權は他に奪はれ、それに寂寥およぶ所であるらしい。必ずや群山港の前途に相當な聯絡の見込がない。若し群山が平和に三十年の長ありといふを活用して、これに留意したらんには、その將來一層群山の發展も期し得らるゝ、ぞあらう。場合によつては彼の群山を、かへつて群山の發展繁盛に入らしむるであらうが、一朝東鐵を興して、われに三十年の長ありと誇るやうなことがあれば、決して過去の三十年は無駄な三十年ではない。いづれにせよ群山にとつても喜ばしいことには相違ないが、群山としても深くその對策を講ずる必要があるであらう。

十二、不二干拓地

翌十五日、府郡の好意によつて自動車を提供されて、はるばる不二干拓地を視察す。記者は昨年秋時紙上に紹介したことがあり、その開拓地の大要は當時の紙上に紹介し盡くせるをもつて、干拓地の觀察としては決して目新しいものでなく、かつ將來長々と述べてこれを紹介するの必要もないが、唯本年は各地方とも旱魃で大分騒いでゐる時であるから、干拓地の稻作が果して如何の成績であるかを、見たいが爲である。

不二干拓地の水利面積二千五百町歩、中央に三百三十余町歩の大貯水池を設け、これに用水路、道路等を附せ接除せる約二千町歩の利用面積中、群山寄りの北部一千町歩に内地人移民農業者を、南部一千町歩は朝鮮人小作人を收容してゐる。しかして本事業は、大正九年より着手し三百町歩を一反步以外を、十五年乃至二十年をもつて開拓、以つて農村建設、資源開發解決の大目的を達成せんとするものである。内地人移住者は、大正十五年三月初めて移住者三十三戸を收容し、十四年五十戸、十五年十七戸、昭和二年二十二戸、三年三月百四十戸を收容し、更に明四年三月百十戸を收容して事業の完成をつくる計畫である。

群山より車を飛ばして干拓地中央の道路を進めば、昨年記者の視察當時より格段の進歩あり、路邊の干拓地全く良田となり、青々たる稻穗の出來ばえ、殊に見事である。途中事務所に立寄つて折柄京城より出張せる藤田社長、朝倉氏に面接して、その説明をきく。内地人利用面積一千町歩中、本年度に植付たるもの九百町歩、來年は全部植付ける見込だといふ。しかして本年の旱魃には中央大貯水池は遂に枯れたるも、本貯水池大雅里からの補給があつて、給水滞りなく行はれ、昨年より二三割増收穫の見込だといふ。

大きなものである。たいしたものである。本年の大旱魃にも拘へず明年の水源完成を期待し、平和なる移住農村の發展を心から歡躍して、夕照また裡里に歸る（裡里）

勞農ロシアが外國資本を輸入

十年來の主張を捨て列國の目を惹く

【モスコー發聯合】勞農ロシア人民委員會議は外國の投資をあおいで國内の産業を開發するため今回各種利權の讓渡範圍を擴張する命令を可決したがエコノミストや、シスニ紙は右條令の主要條項大要を左のごとく發表した

一、國內産業開發のため勞農ロシアは各種利權を外國人に讓渡しその生産品を自由に處理することを許す
一、正貨の海外輸出を可能ならしめるため若干の手段を講ずる
一、讓渡する利權に關して單一稅を課する制度を設け、而して單一稅は特別機關に於て特別の方法で徵收する事
一、利權讓渡をうけた團體は勞農ロシヤ國産原料をもつて國策を行ふ事、但し勞農政府機關に於て特にその必要を認めたる原料品を購入することを許可す

て、氏が非常に認識家であることを力強く感じた。

商業會議所の森菊會頭もよく喋ず、話題頗る、かたはらに人なきが如く。さすがに公共事業に私財を顧みない程の熱血漢、聞き處すべき多數の事業談の多きに記者も頗る愉快を感ず。座にあつた群山に於ける總た經歷など語り、この會頭の安價な役にはうつてこひの適任。群山日報に森菊社長を訪ひ、米穀組合に森田理事を訪ふたをはじめとして、群山を隈訪すること三十有余ヶ所。

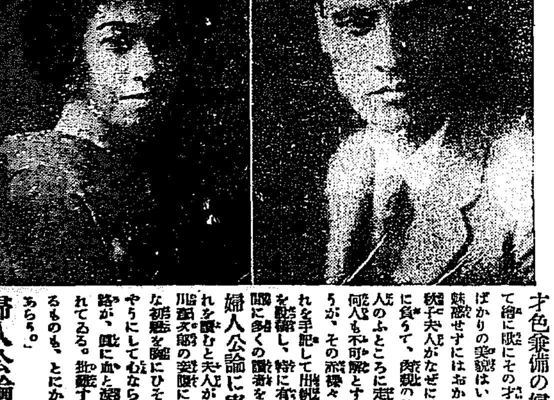
今ここに『米の群山』を紹介するは、余りに月並らしい。群山が全鮮一の米の輸出港なることは誰も承知のことである。ことほどさ様に『米の群山』も近づいて、群山はますく゛景氣づかんとしてゐるのである。

大正十五年六月の起工にかゝり目下着々進行中なる大築港計畫が昭和七年三月に竣成したる暁における群山港の前日一瞥は、

宮下博士前夫人松永秋子

伊太利の水都ヴェニスで正式に

テナー藤原と結婚



前駐日大使の介添で

日本の生んだ世界的聲樂家、われらのテナー藤原義江氏は目下イタリーミラノ市において聲樂の研究に餘念なき有樣であるが、かねて同氏のパトロンであり愛人である醫學博士宮下左右輔氏前夫人秋子が最近夫と離婚し、二人の愛嬢をも擲捨て同氏と結婚の目的を以て渡歐したので、同氏が聲樂ごとにその身邊にまつはりついてゐた貴婦人令嬢を中心にあらゆる方面に一大センセイションを惹起したが、イタリーよりの信ずべき通信によれば秋子夫人のイタリー到着を待ちて、水の都ヴェニスにおいて正式の結婚式を舉げ、後、歐洲各地へ新婚旅行の途にのぼるはずで、結婚儀の介添人は前駐日イタリー大使であると傳へられる。

才色兼備の婦人

秋子夫人は若くして繪に歌にその才を謳はれ、輝くばかりの美貌はいかなる男子をも魅惑せずにはおかなかつたといふ秋子夫人がなぜに他の批難を一身に負うて、肉親の絆をも斷ち、愛人のふところに走るに至つたかは何人も不可解とするところであらうが、その燃ゆる告白は自らこれを手記して帰朝の前日廉くこれを發表し、特に有識階級の婦人の間に多くの讀者を有する婦人公論に寄せた。これを讀むと夫人が一代の富豪中上川彥次郎の愛嬢に生れ、夢のやうな結婚を隣にひそめて。追はれるやうにして心ならぬ結婚をした經路が、既に血と淚とを以てつゞられてゐる。批難する者も、同情するものも、とにかく一讀すべきであらう。」

婦人公論十月號、七十錢　中央公論社發行

指のよごれぬヘラ付
不易糊
本品にはヘラ一葉添付せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり
銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします
唐墨以上に書築えする
不易墨汁
つやくした墨色のあざやかさ　事務用、學習用、廣告ビラ書き用マーク捺用等には最適品であります
新案逆立式の
不易水糊
最新式卓上水糊は本品なり
（全國文具店、雜貨店、紙店にあり）
潰れぬ　固まらぬ
東京　不易糊工業株式會社　大阪

新フォード新スター新シボレー其他各車の實習振と理想設備を見よ
學生公認　日本自動車學校
募集　東京、蒲田町
ハガキにて申込次第學則案内書八十頁を無代送呈す

淋疾最新藥　トリート
リンの病の苦しみ
辛い淋疾は特效トリートに限る
うみ、いたみは忽ち止り、慢性リン病は極く手輕に治る
價　特製四圓　重症用三圓五十錢　輕症用二圓
本舗　高島盛大堂本店
永年治らぬ慢性リン病も特效トリート服めば
苦もなく治つて夢のよう
治つた喜び

洋服
セビロ
モーニング
オーバ
トンビ
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
身長、胸圍及ビ年齢御記入ノ事
生徒製作品賣價　既製品ハ小長短寸法各種アリ（カタログ進呈）
紺、黒サージ金23 25 30 35圓
茶又ハ紺ウオステット金25 28 30圓
黒、霜降メルトン金25 30圓
上衣チヨツキ黒、ズボン縞金拾六圓
黒茶、霜降メルトン金12 15 18 20 25圓
黒茶、霜降ラクダ金廿五圓　金卅圓
黒茶、ラクダ金20 25 30 35圓（サテン裏）
財團法人　大阪洋服學校
大阪中之島　電話土佐堀一二七五　振替大阪一九〇九八番

滋養強壯劑
グリコナール
醫學博士　佐伯矩先生創製　國立榮養研究所長
グルコナール錠は一般虛弱者、心臓機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる
錠劑100錠入、各地藥舗にあり　說明書御申込次第進呈
本社　東京市日本橋區本町　三共株式會社　出張所　大阪、臺北、奉天

自働
昭代籾摺機
特別装置
珠玉の米が迸る
獨創の新裝置
昭代を使用せずして、籾摺機を論ずる勿れ——籾摺機の眞の妙味と價値とは、唯だ本機の上にのみ具備されて居る。
一、能率　一時間玄米　壹百石
一、消耗費　壹石に付　貳錢
1、胴折れ碎米絶對なし。
2、米の光澤を特に良くす。
3、ゴム消耗費少なし。
4、攪拌作用完全。
5、構造取扱極めて簡單。
6、工作精密にして極めて堅牢永久使用に耐ゆ
右は絶對他機の追隨を許さぬ獨り本機のみの有する大なる特長である。
▽販賣御希望の向は至急申込まれよ▲
總代理店　杉山商店機械部
大阪市西區京町堀通二丁目　電話新町九〇一・九〇二・九〇三・九〇四
釜山支店　釜山府榮町三丁目　電話二四六四番
カタログ新聞名記入申込の方に進呈す。
101

黄海道めぐり (四)

池上總監視察日誌

和島生

九月十四日 晴後曇 信川は温泉を以て聞こえてゐる、しかし温泉地としての信川は未だその施設において十分でない、浴槽に温湯が溢れて流れ出る位豐富でなければ眞に温泉として理想的でない、温度高くして一時に湯を出すことが出來ないにしても、その邊に一工夫を欲しいものだ

總監と青年

温泉で客を呼ぶのもよい、だが信川郡としての誇りはこれを他に求めたい、棉作は二百四萬九千余斤(作付面積二五八四町歩、價格三十萬七千三百五十圓)で郡内第一の好成績以て誇りとすべきである、又畜牛は總數七千七百四十頭で農家十戸に對し四頭の割合になつてゐる、本郡の牛は彼の有名な平壌牛肉となつて他人に賞美されてゐる、丁度この日は信川の牛市場に畜牛品評會の催かれる前日とて附近村落から立派な牛が續々と集まつて來てゐた、總監は郡廳から鶴鳴部落の鶴岩里村樂洞を訪れた、男は牛の手入れやぶたの始末に忙しかつた、堆肥もなかなかよく出來てゐた、女達は子供をつれて出迎へた、本郡では早くも勤農共濟組合が出來て組合員は叺製造に一生懸命であつた、その時一人の青年、李君は優良青年として總監から懇篤な激勵の言葉を興へられかつ同家の住宅まで訪問の光榮を得た、流石に優良青年だけあつて住宅の内外は整頓し清潔にされてある、一體にこの部落は隅々まで掃除が行届いてゐるのには感心させられた

三足の草鞋

載寧郡廳に着いたのは午前十時途中新換浦を視察した、本郡において見るべきものは二大水利組合のあることだ、安寧(面積一九一四町歩)、載寧(面積四一一五町歩・同一一九三五町歩)の二組合で六千五十町歩の水田を持つてゐる、本郡の耕地の總面積は七萬四千六百余町歩でこの内耕地面積は田二三〇一八町歩畑七八五六町歩、これが生產收穫は米十萬六千四百余石で郡合に成績をあげてゐるのは水利組合の施設によるのである、しかし載寧野の開拓はまだまだ見込がある、載寧面に興風會といふ篤志家の開墾があり、一日一町づゝ開墾して地方公共の爲に盡くされてゐるがその集まる時は必ず自作の草鞋三足づゝ持ち寄ること、してそれを金に替ていろいろな施設をしてゐるさうだ、總監は代表者を訪問して種々施設のことや會のことについて話り合つた、載寧面は將來益々發展するであらう

載寧江改修

載寧から載寧江改修狀況を視察した、土木出張所長から具さに說明があつた、向ふに西鐘面(殷山面)が霞んでゐる、六月末水害騒ぎのあつた所で有名になつてゐる、載寧江は沿岸に新換浦を上三里石港浦まで測量の運を得たものだが今日では潮水の如く疏浚するのみ、しかして潮位の影響に災されて灌漑排水する狀態にある、だから三年に一度は必ず平作程度をうるに止まり農民の疲弊はその極に達した、然るに今や載寧水利組合の企てもありこれに呼應して河川の改修を施し延長約十二里の堤防を築造して約六千町歩の美畓を得んとするのが同江改修の使命目的である。

西鐘面事件

處が西鐘面の面民はこれがため用水を奪はれたとかで大騒ぎとなつたのは返すがへすも遺憾である、これについて總監は沙里院の外山郡守において郡守、警察署長、土木出張所長おのおのから說明を聽取したが要するに今日の面民の陳狀に至つたのは面民の無知にもよるが一面出張所と組合との連絡が不十分であつたとは地方人士の見る所で、歸するところである、總監は訓示していふ『地方官職は時に面民に對し親切を以て接しなければならぬ、官吏は人民に親切でなければならぬ』と、これを聞いて愛知たりうるならば幸である、事が無いものがあるならば幸へ歸すべきである、土木出張所では西鐘面の窮狀を救ふべく既定計畫に對して六萬圓を繰上げ北栗面の築堤工事を施行すること、し西鐘面民のみをその仕事に使ふことにした、その結果如何、一日最大出役八十三人、平均四十九人賃金一人平均七十五錢弱である、この出役人夫の余りに少きはどういふ理由か、これは地方行政上慨嘆に堪へぬことであらうと思ふ

豚二頭の話

沙里院では模範部落を訪ふを視察した、載寧郡から蠶業校わざわざ模範豚が來てゐた、午後三時黄州に入る、黄州郡は黄州林檎の名聲が遠くシベリア地方まで行く、今後年々增加して居る、本郡もすでに五萬圓を…實行方法が最も時宜に適して總監からほめられた、鳳山郡の貸金でまづ豚二頭(金七圓)を買ひ一ヶ年飼育てる、一方叺などわら細工等の副業をやつてゐるうちにぶたは生長して二十圓で賣れる、總監の手元にはなほ一頭の豚と數頭の仔豚が殘る、貸金は返却する、殘つたぶたは本人の財產となる—といふのである、假りに二十頭にうれなくとも仔豚もあり他に副業もやつてゐるのだから一ヶ年で返却が出來るわけだ、これは確に名案だ、殊に貧弱な部落だけよく實行して貰ひたいものだ、總監から施設家に立寄り激勵の言葉を與へた、二時に歡迎…の普及をはかる一方(?)勤農共濟組合島の組織作業狀況視察

慶尚南道

夏枯れを過ぎて 海運界樂觀さる

昨年程は豫期されぬが 外米の輸入を見越して

夏枯狀態を過ぎて秋の出盛時期を目前にひかへる海運界は各船舶會社では釜山を中心として輸出に意りないが米作が旱魃のため四百萬石の減收を傳へられて居る際とて昨年程輸出の盛況は豫期されず、ただ今後における内地方面の相場如何によつて出盛の運動があるものと觀測されかつ内地の需要は鮮米の需要如何にかゝわらず相當輸送されるから鮮米の移出があると同時に農家の代用米としての外米および滿洲粟の需要は年末にみない大量に上り恐いて海運界は相當の船舶需要を現出するだらうと樂觀されてゐる(釜山)

退學生の復校困難

將來に惡例を貽すので

釜山第二商業の盟休事件によつて退學處分になつた生徒の父兄三名は十九日正午頃道廳に渡邊學務課長を訪問し同校方に關し種々陳情する處があつたが退學處分に附した生徒の復校を認めることは父兄側の立場も氣の毒であるがやがて將來の惡例を貽すこと、もなつて總督府にされぬ性質をもつてゐるので復校問題は望みがないらしい(釜山)

實業家懇談會

十月十六日 釜山で開催

釜山商議が中心となつて十月中旬開催する南鮮實業家懇談會は左の如き日程で開かれるはずである
▲會合期日十月十六日午前九時
▲會場釜山商議樓上
▲議員代表委員一名に限り無經費出席並に出席者は(賃金割引交渉中)
▲商品陳列所主催(十月十六日)目下計畫中
▲工場觀覧(十七日)午前市内主要工場を供覧
▲招待會(十六日夜)商業會議所主催
の順序であるが釜山商議内としての慶南北、全南北、忠南北、江原七道は商品取引に關連して運賃其他の重要問題が議論の中心となる模様で頗る注目されてゐる(釜山)

南鮮片々

◇鎮海入港中の驅逐艦所屬の海軍飛行機六機は十九日午前八時四十分三機編隊にて爆音いさましく雄姿を釜山上空に現はした
◇十七日夜釜山南濱の海岸を田舎風の老婦人十名ほどが一團となつてうろうろつくのを發見した署官が訊問した處慶北尚州郡下西面の金春萌外六名が内地渡航を思ひたち態々釜山へ來たが阻止が嚴しいので密航を計畫し海中島生れ金得翔(六〇)に一名當り八圓の約束で密航の周旋を引受けた詐渉のため行きの便をさがして居るとが判明したのでその說論となる
◇二十二日午前十時より晉州第一公立普通學校で晉州郡農會主催農業獎勵委員授與式及染料獎勵講習會を開催し講師は農試從來技手嘉七郎氏である
◇釜山富平町二丁目の公設市場に隣接した町内有志中戸秘沿外三十九名の居住者は拾八日連署し市場附近の指定地以外の道路へ雜物、生魚などの行商が毎日三四十人群がつて終日喧騒を極め不潔と不用心に堪へぬから取締つて貰ひたいと府へ陳情書を出した(釜山)
◇晉州教育會總會は二十二日晉州第一普通學校内で開催する

黄海道

沙里院尋常 記念式

沙里院尋常小學校は本年が丁度創立二十週年に相當するのでその記念式を十九日午前九時擧行しまづ山内校長はその沿革をのべて式辭となし來賓多數臨席して盛會であつた、伊藤郡守等來賓の祝辭があつて自治會閉式次いで勤續十五年の山内校長に對する郡職員の感謝式に移り宇佐美郡守より記念品を贈呈し沙里院高女校長と山内校長の答辭があつて式を終り、それより參列者には別室において祝賀の饗應あり盛況裡に正午散會したなほ小學校では二十日に記念品展覽會二十三日に學藝會を開催して一般に公開するが展覽會には鮮内各道および内地府縣小學校兒童の成績品および參考品が多數陳列されてゐる(沙里院)

新幕下水整理工事

新幕多年の懸案たる市街東側に出流する三大下水溝は何等人工を施すことなく全く降水を受る前に入ると汚水市街に氾濫するのみならず臭氣と蚊蠅の製造所ともなつてゐたが今回道から三千圓の補助を受けて十一日から大整理工事を起こし十一月十日までに竣工の豫定である(南川)

高女生徒文庫 御大典記念

沙里院高女では御大典記念に生徒文庫設置方については既報の通りであるが父兄有志等同校長郡守らその趣旨に賛し、郡内有力者の援助を求めて居るが相當の成績を收め、大分進展したといふので此際なるべく早く寄附の申込方を希望されて居る(沙里院)

忠清南道

全鮮客貨車 檢修競技會

廿五日大田で

鐵道局運輸課では運輸上最も重要な客貨車の保存並に檢修方法に必要な職員の技能、知識を研究するに必要な經驗と進步をはかり更に檢車の能率向上を計るため全鮮客貨車の檢修競技會を來る二十五日午前八時から大田機關區構内に開催し、鐵道局運輸課長を委員長に會田、梶田、中島、坂口の諸氏を競技委員として審査員には同課伊藤技師、野中氏などを舉げ選手は釜山、大田、京城、平壌、元山、清津の各鐵道事務所管下の最も優秀な檢車方および車手の中から二十五名出場のはずであるが各所とも一般の興味を湧かし一層の緊張を示して居る(大田)

天安消防秋季演習

十九日午前七時警鐘に出動の天安消防組第一ヶ隊は整列場に集合八時半山本組長の點檢、九時部長により操法および放水をなし九時消防車出動井戸に集まりガソリン、手押喞筒の放水、組長の消防演習を行ひ進食後更に非常喇叭の合圖に出動の銃行隊にて消防演習をなし午後一時半から大師堂前で解散式、署長の講評、井戸組頭の挨拶、組頭後援會長の謝辭および前小頭近藤、堀、水野、伊藤西氏および消防手岸川氏外四氏に賞狀授與および山本組長より消防小頭および伊東、田中、三輪三氏へ感謝の授與あり神田面長の祝辭および村上組頭の挨拶ありて閉會引續き後援會から慰勞の宴を開き盛會裡に五時半閉會

御大典奉祝協議會

江景邑では十九日午後一時から面協議會員および官衙の首腦者各町總代等を面事務所に集め御大典奉祝式の次第協議の結果左の通り決定した
一、市内要所に奉祝門を作る事
二、各戸國旗提灯を掲揚の事
三、各戸造花を作る事
四、各戸奉祝飾燈をなす事
五、祝賀の宴を催す事(但し會費一)
六、提灯行列をなす事
七、第八消防團を催す事
八、奉祝運動會を催す事
なほ祝賀會委員十名、提灯行列委員十五名、奉祝委員十五名を選び三日間にわたる祝賀の準備に遺憾なきを期することになつた(江景)

懷德驛と命名

一月一日から營業開始

京釜線大田新灘津間大田懷德面の新設驛は懷德驛と命名さる、新驛は鐵道の請負工事として太田須々木組の手にて工事に着手十二月中旬竣工開業し一月一日から營業開始のはずであるが驛名は「懷德」驛と決定した(大田)

署長會議

忠南道警察部では二十一日から二十二日まで警察署長會議を道廳に開催し二十三日午前より引續き警察部會議室にて聯合會議を開催して居る(大田)

道評議員補 缺選擧

十月十五日

公州郡選出道評議員李明世(?)氏は病氣のため辭任したので補缺選擧は十月十五日である(公州)

官選道評議員補缺選擧(?)…理由とし過般辭表を提出されると同時に十八日附を以て夫々解免と…候補者を推薦せらるが選擧期日は十月十五日である(公主)

大田日新會總會

講演會開催

大田日新會の總會は廿二日午後八時から大田小學校講堂で開催し昭和二年度の決算報告並に三年度の豫算…[illegible]

體育デー

各校運動會

大田中學校では體育デー…十月一日それぞれ校内秋季運動會を開催すべく準備中である(大田)

江景校小運動會

江景小學校では秋季大運動會の豫習として十八日午後一時から同校庭で數十番のリレーの小運動會を催し盛況裡に午後四時散會した(江景)

大田の秋季種痘

大田郡では來たる廿五日から…[illegible]

全羅北道

借金王佐々木 罪狀明白となる

三十餘の無盡講は片端から取調らる

裡里の實業界を極度に混亂せしめた借金王佐々木はその後取調べの進行と共に罪狀いよいよ明白となり十七日一件書類と共に群山檢事局に押送されたが同氏と共に關係した三十余組の無盡講は被害者に罹患した…數十の關係者を次々に召喚し取調べを進めつゝあるが同署では裡里以外の關係者の行方を捜査中…取調べ中である(裡里)

群中優勝

湖南中等學校野球戰で

裡里で擧行中の湖南中等學校野球戰は十六、七の兩日裡里公設運動場で擧行されたが光州中學、全州高普、群山中學、群山公普、裡里農林の六校であつたが決勝で群山中學は木浦商を破つた、試合成績は左の通りである(裡里)

第一日
木浦商 12―2 江景商
全州高普 7―5 裡里農林

第二日
光州中學 ―(不戰勝)― 木浦商
群山中 2―0 全州高普

決勝戰
群山中 4―2 木浦商

水東里へ

群山一記者

十八日午前八時半の列車で群山を出發、益山郡に出張した本社支局長丁君と記者と一行六名は大場に出迎の…裡里に出でて丁度此の日は…[illegible](群山)

地主懇談會

旱害對策協議

稀有の旱魃に見舞はれた全北道ではこれが對策研究のため近く道廳において關係地主の懇談會を開催し、地主を取締め之が氏名の報告方を各郡にあて通牒を發した(裡里)

◇現在此の耕地面積は三百町歩で本年は百五十町歩の植付を爲し成績良好であるあちこちに移民が入居在し現在では朝鮮人の小作人も増加して居ると云ふ小作爭議の憂ひはないが水稅に苦しんで居ると云ふ目下新に水利組合に加入して居るが本年は水不足で困つたと云ふ
◇斯如き大面積を有し作らどうして直を非常にしないかとは觀察する人々の口から何時も聞かれる事だと云ふが道路の無きは府水地の無きであると記者一行は同農場を辭し水東里の要山に登り群山港を遠望しS支配人を十時發汽船行、動車にて見送り群山に引返す

一日一人

◇戸次刑務所長曰く當地は因人に作らせる器具類の材料が不足の爲め餘儀く外の刑務所から取寄せる事が多いので丁度外の刑務所の取次をしてゐるやうなもので材料が充分であれば相當のものが出來るだらうと思ひます然し注文に追はれてゐる始末ですから成績は悪い方でないでせう

群山雜俎

◇取引所問題に關して觀察の爲め本府見島商工課長は川村岡信兩商事日山田全北道商工課長を隨へ十八日午後二時來群前田府尹、渡邊署長等と午餐を偕し直ちに米穀市場及び築港等を視察して各々旅館に入つた
◇警備艦浦丸並浦丸は推進機の故障にて修理中であつたが全部の修理を終了し十八日木浦表本出張所から歸任官業試驗の檢査所をあり十九日試運轉の上今までに…

京畿道

仁川の招魂祭

二十日執行さる

日清、日露その他の事變に戰歿した勇士の英靈を弔ふ仁川における招魂祭は仁川在鄕軍人會主催の下に廿日午前十時から仁川神社において、十一時から東本願寺において神佛兩式により執行することになり寺島府尹、吉田商議會頭、國西警察署長、向井鄕軍分會長その他官公職者をはじめ、府内各學校生徒數千名參列の下に嚴肅裡に執行された=寫眞は仁川神社における招魂祭(仁川)

◇群山驛では六個通り棧橋にあつた水上派出所は築港工事の新設に伴ひ移轉することゝなり十八日税關前に移轉した
◇日本新築工事中の群山府廳舍落成(?)…二十日から三日間群山座で浪曲寄島家一行出演

◇群山消防組では十月初旬秋期演習を控へて實地訓練に全力を注ぎ好成績を收めてゐるが二十五日更に一回旅行演習を爲すことになつた今回は大々的に火の用心の宣傳に努めると
◇二十三日光州で開催される第一回全南少年野球大會に群山から群山小學校も出場することとなり二十二日午後五時の列車で出發する出場選手左の如し
島橋、寺田、濱田、森田、見田大西、赤松、三島、杉本(補欠)
◇群山新興洞地方法院群山支廳前の三百九十五坪は分割して二十日午前十時から府廳庶務係で入札に附す右土地は學校組合の土地で代金は年度から七年度迄五ヶ年々賦拂となつてゐる
◇群山明町京町總會の發會を見たので府議員も田府尹等と議を協り團員は家族を以て組織することとなり二十二日午後發會式を擧げる
◇沃溝郡では今回の旱害で非常な打擊を受けてゐるのに又も稻熱病流行し稻の枯死するもの多く蔓延の兆があるので一般農家は勿論當局も非常に憂慮してゐる
◇群山を去る三十八浬の孤島の蝟島は漁業として有望な島だが今回漁業組合長武部氏は同島にラヂオを設備して社會事情を島民に知らせる事とした
◇前擱草、社全州支店長大木良作氏と大阪支店長岸本房吉氏兩氏の退任披露は十九日午後六時半から料亭二葉で催された

犬皮の輸移出激增

最近犬皮の輸移出は年々激増し解除の傾向にあるが仁川港において著しく増加し仁川商業會議所調査によれば本年一月より八月に至る出荷高二萬三千二百六十六斤四萬三千五百六十圓に達し毛皮輸移出額五萬五千八百五十二斤、五萬九千二百十六圓に對しその額において實に七割三分に該當し又犬皮の輸出一ヶ年分に比しすでに四割二分強の増加を示めてゐる、今移出犬皮の仕向け地別輸移出額をみれば

	本年八月迄		二年中	
	斤	圓	斤	圓
東京	一七	三〇	三〇	四〇
伏木	一〇、三三五	一〇、二一〇	六、九〇〇	三、三〇
神戸	八、〇四〇	七、五五〇		
大阪	―	―	六〇〇	一〇
米國	四、七六〇	三六、五九〇	―	
計	二三、二六六	四三、五六〇	七、六〇〇	三、二四〇

にして仁川港の犬皮の輸出路は昨年四月頃鑑別ラトビヤ人ダメリン在る者が多數の買付をなし米國へ輸出をなしたのが嚆矢である、しかして同人より買付狀況を聞くに平壌、元山、沙里院等に出張…

合財袋

◇……平壌府は地方發展の目的にて路面改修の爲め資金として有志の寄附を募る事としたので官公吏學校の有資格者に此の際速に届出づる樣通牒を發した
◇……九日前八時四十分頃平壌府大町工場久保利一方から出火同家並びに隣家藤本喜吉方等をも延燒し計二戸半を燒き同九時火を消した…(平壌)

移出牛の體重

檢疫繫留中に增加する

鎭南浦移出牛檢疫所 原獸醫官談

平安南道

内地に移出する牛は朝鮮の移出牛檢疫所で十二時間繫留檢疫をして居るがその間における牛の飼養管理はどこの檢疫所でも或人に指導して行はしめて居る結果飼主側においては牛の健康狀態について相當心配してをられる樣で中には牛がやせはせんか等の杞憂を抱く向きもある樣に思はれるがこれは全くの杞憂に過ぎないので

吾々の觀察

ではやせる處かかへつて肥滿するものと思つて居る最近における入所當時の體重と移出當時との體重の增減を比較して見るに第一回目の試驗の分は秤量頭數五十九頭の內體重の增加したるものが五十四頭減少したるものが四頭增減のないものが一頭でこれを平均すると移出の時は入所時に比し一頭につき二貫二百匁增量して居る更に第二回目の試驗を九月一日と十四日の二回に秤量

試驗の結果

これは秤量頭數四十七頭の內增量せるものが四十三頭增減なきものが一頭平均一頭につき三貫六十匁を增してゐたのである體重の減少せし四頭のものは主として胃腸病などにおかされてた爲であつて概して增量するは疑ひのないところである體重は入所の時も移出の時も新食前に秤つたもので胃の內容物には殆ど關係はないのである牛肉百匁の價格がまづ四十錢と假定すると平均一頭につき八圓乃至十五圓ばかり檢疫中において持主がもうける事になり決して心配する處の騷ぎでなく大いに安心して可なりといひたい

飼養管理は

牛移出者における牛の飼養管理には從來から意をもちゐ來つたものがこれに當たつてゐるが、將來一層好成績を得る事に研究努力し獨り傳染病の發見のみに止まらず優良なる牛として移出したい考へである(鎭南浦)

全南雜俎

◇……十萬餘坪の林野を買收して新設する平壌ゴルフ俱樂部經營平壌ゴルフリンク地鎭祭は十九日午前九時半から同リンク第一コース用地で行された
◇去る十八日平壌刑務所を出所しその日から平壌府内で竊盜を働き去る十五日までに約五百の贓品を八寳遊里に浮かれてゐた平北義州生れ住所不定前科二犯鄭國鎬(二三)はこの程平壌署に檢擧される
◇……中和郡東頭面某(?)に居住する李成俊の妻(二六)が來る十五日夜中に乘じ屍を遺棄…(二三)は十八日平壌署で逮捕した

武道對抗試合

仁川警察署では南部警察武道選手を迎へ十九日午後三時から仁川武德殿において對抗試合を行つたが柔道は本署三名を殘して仁川署勝ち劍道は仁川署一勝ちだ(仁川)

◇去る十八日午後三時頃務安郡三老面竹島里堤防工事に從事中の勞働者數名が陸岸から向ふ側の長さ一間半位ある淺瀨を傳馬船に乘つて渡らんとする際傳馬船が顚覆して務安郡三老面竹島里鄭化仁(三四)外邑面平月里丁宗鉉(四〇)二老面新岩里金某(二二)二老面竹島里申某(四十二)の五名溺死した
◇光州高等女學校二年生全南羅州北門町都口富子(一五)の屍體は十九日午前五時頃剏新面九津浦里に漂着して居るのを同所の乙斗鉉が發見し木浦檢事局の檢死の上家族に引渡した
◇木浦飛行場用地は十九日木浦警察署の道廳間題に付いて道からの招電に接し道主催地主部分懇談會は二十日午前八時から木浦公會堂で池田農務課長以下商會局と合同して小作問題肥料問題其の他に關して懇談するところがあつた參會者は試務安靈岩沖浦南務の地主五十三名面長二十一名であつた

全羅南道

◇和順郡では十九日管內面長廿一名を郡廳に參集せしめて小農資金地主懇談會麥作獎勵並農民の貯金獎勵等に關して打合せする所があつた

◇ひ集め仁川においては屠殺場および各方面の毛皮商が介しこれを買収するもので相場は單に肉をはぎたる原皮一枚上品六十錢乃至八十錢、中品九十錢乃至一圓二十錢、上品二圓內外はしてな任地方は一枚卅三錢內外である(仁川)

慶尚北道

大邱商議評議員會

大邱商業會議所では二十一日午後一時から評議員會を開き左の諸件を協議する(大邱)
一、御大典奉祝に關する件
一、道主催物産共進會に協賛會を組織するの件
一、店頭裝飾競技會を主催する件
一、貨物自動車に關する件
一、印刷促進に關する件
一、商品陳列館の視察團を組織するの件
一、及關係官廳視察に派遣の件
一、商議懇話會に代表者を出席せしめるの件

迎日地方の農況

迎日郡地方の本年度稻作は管內十八面中興海、杷溪、神光の三面を除いた外は稻の發育良好で杷溪、神光面の約六百町歩の早害地もあるも郡內の稻は平年作以上の收穫を見るべく期待されつゝあつた土用入の晝夜兼行で天候すぐれず低溫に加へ夏の暴天、驟風しばしばありて三日として晴天の日少なく各地に駐留の稻熱病の發生込みなく大變な被害を被つた、一方の稻作の前途を悲觀されてゐる一方漁期の報を控へ農民は勿論一般に折角の豐作期待も裏切られ郡地も… 漁業も不良で漁獲は可成り…期待に反し郡內の漁業は頗る不振の…

咸鏡南道

◇昨年同期の玄米三十一萬五千五百八十四叺大豆四十八萬四千七百四叺これを十三叺白米五萬六千二百三十四叺大豆五十一萬五千六百三叺に比すると大豆は減少し白米は二萬叺多くなつてゐる(元山)

八月中の穀物檢查數

八月中における咸南道穀物檢查數は玄米一萬五千一叺白米九千二百四叺大豆一千百十三叺にして昨年十一月より本年八月末までの本期檢查累計は玄米二十二萬七千七百十七叺…

咸鏡南道

御慰問使

甘露寺伯廿二日咸興着

聖上陛下の思召を以て水害地御慰問の爲め差遣さる侍從甘露寺伯は二十二日夕刻咸興着の豫定である(咸興)

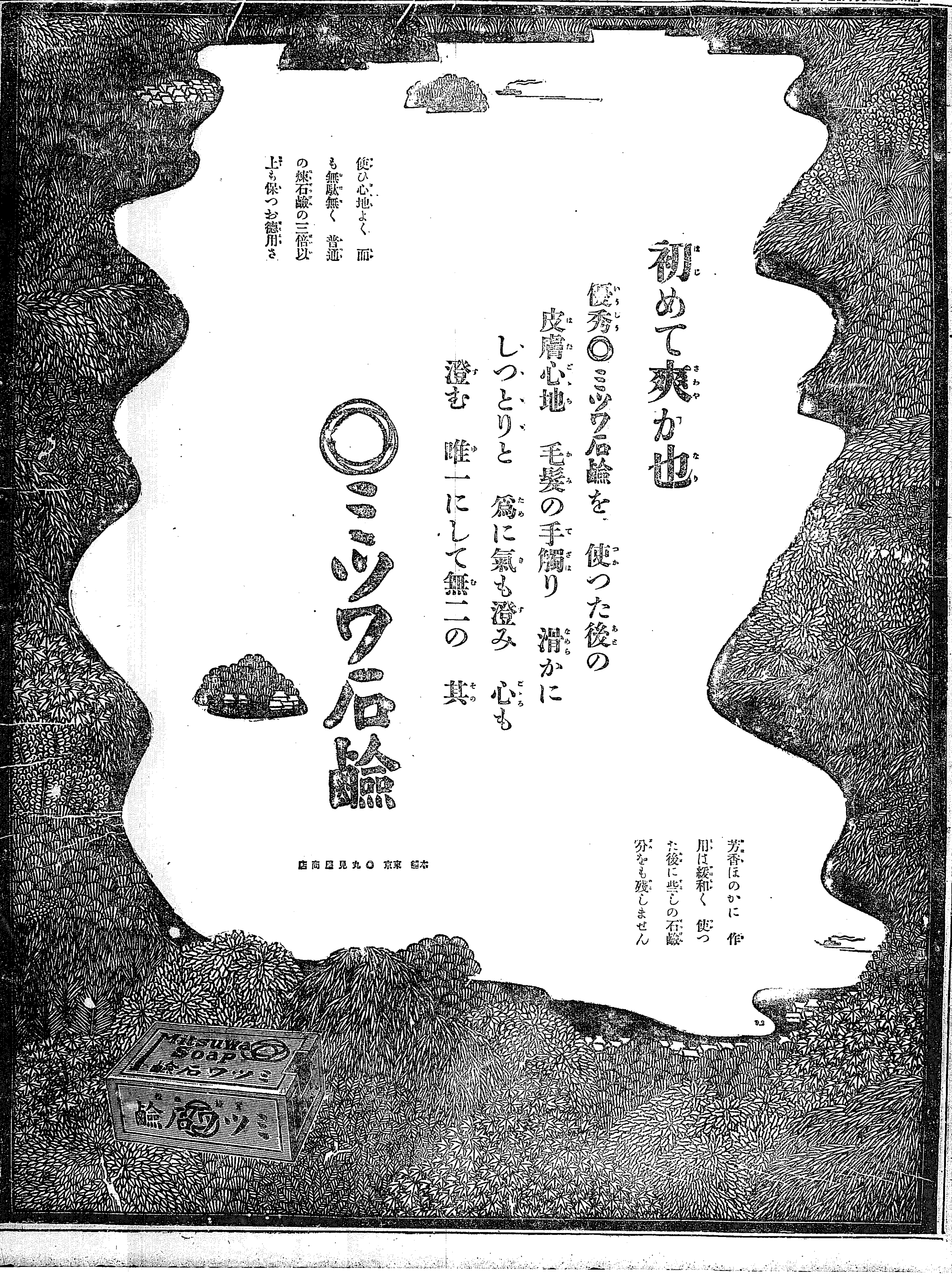
水害の後へ 傳染病

續々發生す

水害につきものの傳染病がはやり出した、洪原郡には腸チフス患者九名發生し新興面には初發以來廿四名のチフス患者がありなほ發生の兆があるので當局は係員を指導派遣して飲用汚物の處理その他消毒の徹底を防止中であるがその流行はいふまでもなく水害により病毒の散蔓に基づくものであり、かつ洪原地區が城川江上流に係り上同河水を引用上水道として居る咸興市民にとつては近く咸城におけるチフス大流行の原因が水害にあつた處もあり極力撲滅を要する(咸興)

地方人事

▲佐々木久松氏(鐵里東拓支店長)十九日大邱へ
▲古橋慶北內務部長 慶南國際中の慶北知事へ出張二十七日から禮山、牙山溫陽で京城で在京慶南地主懇談會出席および事務打合の上二十七日歸任の豫定
▲南宮忠南參與官 舒川、洪城、陽山郡の各郡地主懇談會へ列席の爲出張中十八日歸任
▲安藤忠南內務部長 事務檢閱及地主懇談會へ列席の爲十八日より廿一日まで天安、論山、扶餘各郡へ出張
▲調忠南課長 地主懇談會へ列席の爲二十日より廿八日まで京城、寶陽、保寧出張
▲清水幸次氏(鐵道局大田工務事務所長)事務打合の爲め十九日京城へ二十日歸任
▲光永豐太郎氏(同運輸事務所長)裡里本 出張中の處二十日歸任
▲牧島江原道警察部警務課長 十九日裡里通過赴任
▲藤田四郎氏(裡里院議員)十八日長安寺ホテルへ
▲河野勇氏(會計檢査院)同上
▲寺內勸業事務課長 同上
▲中野咸南知事 水害後策その他事務打合せの爲中川土木課長二十二日歸任
▲佐伯咸南警察部長 甘露寺侍從御慰問の爲十九日新興へ二十日出張
▲土居寬申氏(法務局行刑課長)十六日來北朱乙で一泊十七日清津刑務所視察二十日退北
▲鶴田?氏 木邱地方法院羅田檢事正令息宏(二七)氏は慶應大學在學中病を得て歸省療養中のところ二十九日午前四時死去葬儀は二十一日午後四時半府內鳳山町大林寺に於て執行の筈
▲巡查仁川署長 署長會議列席のため廿日上城 十九日仁川住
▲田中頂警察部長


芳香ほのかに 作用は緩和く 使つた後に些しの石鹸分をも殘しません
初めて爽か也
優秀○ミツワ石鹸を 使つた後の
皮膚心地 毛髪の手觸り 滑かに
しつとりと 爲に氣も澄み 心も
澄む 唯一にして無二の 其
○ミツワ石鹸
使ひ心地よく 而も無駄無く 普通の煉石鹸の三倍以上も保つお徳用さ
本舗 東京 ○丸見屋商店
Mitsuwa Soap
ミツワ石鹸

トルストイを想ふ…B
人類のヒマラヤ山脈 (5)
土井濱一

然しこの五年前から、時々翳れ彼の精神するやうな一種異様な状態が起こる様になつてゐた。それはどうして生活したら可いか、何をしたら可いかがわからなくなく錯亂の状態だつた。それはだん〳〵と嵩じて、時期が増す際になつた。そして『何故か』『それから何か』といふ問題が起こるのであつた。彼は最初このを無意味な、空虚な問題だと思つてゐたが、遂に逆つた男では、ある暗い不吉な兆となつた。それから彼の生活は停止した。呼吸したり、食つたり飲んだり、眠たりする事は出來た、然し眞實な生活がなかつた。彼は人生の無意味であるといふ事を突き詰めた。彼は人生を恐れた。縊上つた。然し縊死に直んでゐるものがあつた。彼はその時に死にきれなかつた。が時には自殺的な恐怖が彼を襲つた。彼は縊死の誘惑を避ける爲にひもを隠した、絶えずきだつた鐵砲をやめた。野を無へあるく事を斷念した。

彼はこの人生問題を解決するためにあらゆる學問をした。研究を續けた。彼は青年の頃から論理的研究にふけつてゐた。その後には數學と、純正科學とが彼を惹きつけてゐた。そして人生の意義に關する疑問を持ち來すまで、それに滿足してゐた。今はその法則が何物も説明しないばかりでなく、その法則さへ存在しないこと、また存在し得ないことをしつた。彼は更に總體に、この法則の性質を徹底して見た。がわからなかつた。そして數學的、純粹科學といふ迷明の中に途を失つた。

人生問題の解決に關する探求において、彼は科學の中心道を失つた男と同じ心情を認識した。男は森林に出る。一本の木に攀じ上つて限りない曠野の空間を見渡した。しかしどこにも家屋がない。彼はそこに家屋のあり得ない事を明かに見た。彼は迷つた森の中へ、暗黒の中へはいつていつた。がそこにも暗黒以外の何物もない。家屋は勿論見えなかつた。

彼は斷じて科學の一部門に踏した。そして彼れは自分の抽出しない疑問に對する精密な答へを無數に與へられた。星や遊星の化學的要素や、太陽の運動やハーキュレス星座や、種の起源や人間の起源等々に。然しそれ等に對する答へは到底人生の意義に關する疑問の答へにはならなかつた。

彼は『空の空なる哉』といつたソロモンの言や、『悪と、しかして無より無への途は、人生における唯一の善である』といふショウペンハウエルの言や、『苦と老と死との縺けがたきを知つて、なほかつ生きることは不可能である。』

『われ等は生を脱し、生の可能性を殺さなければならない』といつた佛陀の言葉等、凡てこれ等の力ある人々の言葉や、幾萬幾億の人々の考へ、かつ感じたところのものを、彼は考へ又感じたのであつた。彼の智識のひろきにおいてのさうらひは、絶望を癒し得なかつたのみならず、寧ろそれを増進させるに過ぎなかつた。彼は遂に自身と同様な社會的地位と教養とを有する人々の間に、觀察を注いだ。その人々は凡ての者の陷つてゐる恐るべき状態から遁れる途の四つの方法を見出した。第一は無知を通してである。第二は快樂主義で通してである。第三は性格の力と努力とを通してである。第四は弱さを通してである。彼はこの觀察によつて、恐るべき矛盾から自らを救はうとしても、如何に熱心に知識的努力をしても、解決の途を見出すことが出來なかつた。

空前の句作熱
子規忌句會に寄す

明日二十二日（土）は午後六時から市内御成町の町内集會所（朝鮮神宮表參道南側）で京城日報學藝部、葛乘俳句行所の合同主催の子規忌を開催することになつてゐる。

落霞、草の實、如月會、風火壓、辰の句會、春風會、子の日會、九日會、石楠、木町句會、綠泉亭句會、碧梧桐行所句會、等々々。數知れぬ句會を有する京城を中心に、地方よりもまた出席申出であり、當夜は多くの熱心家を網羅して稀に見る盛況を呈するであらう。子規の德をしのび子規の俳句を思ふための此の一夜の集まりは、蕪國の『柿』に讃辞を加へて互選の結果、蕪國蕪選共に最高點句へ記念として京日賞牌を贈ることゝなつてゐる。

柿の色づく秋、へちまのみのる秋、子規のゆける秋、さうだ正に俳句の秋であるべきこの頃、句作熱の嵩にたかまりつゝある折柄、傑作を得ようことに專念することもであるが、又あらゆる作句を丘遊する氣持ちにも深いいはれないものがあらう。作家と作家との間の親しい俳話にもいひ知れぬ興趣をそゝるものがあるであらう。」

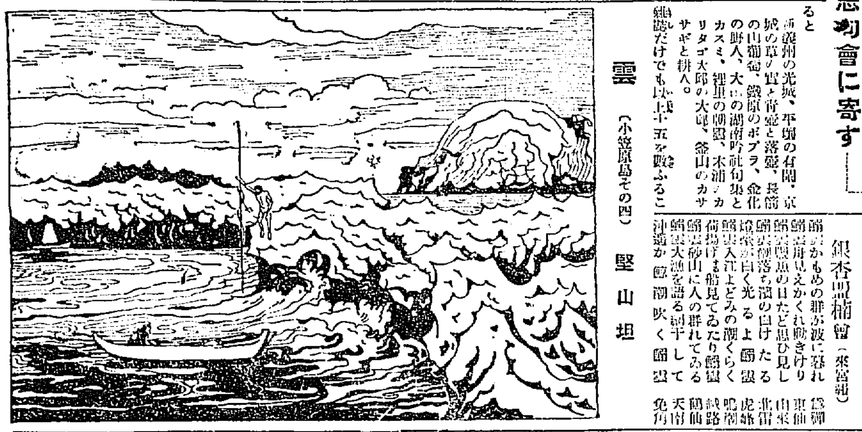
× ＋

このときにあたつて京城の俳壇を一ぺつするに、實に空前の盛況を呈してゐることに氣づかないではゐられない。先づ北より順を折ると咸鏡州の光城、平壤の有國、京城の草の實と青壺と落霞、長爾の山葡萄、鐵原のポプラ、金化の野人、大田の湖南吟社句集とカスミ、裡里の朝雲、木浦のカリタゴ大郎の大郎、釜山のカササギと耕人。雲誌だけでも以上十五を數ふることができる。吟社とか句會とかに至つては殆ど列擧するにいとまはない狀態であつて、これ等のすべての集まりにおいて同座の誰もは實にひとしい無邪氣な純な態度で、しかも熱心に斷斷に句作してゐるさまは、さすがに俗塵をはなれた趣きではある。

虚子左衛門、雉子郎、水巴、鳴雪諸氏によつて開催された朝鮮の俳壇が斯くも盛大にならうとは子規居士も思ひおよばなかつたことであらう。朝鮮でかくもいたるところ賑かに子規忌が行はれやうとは……地下の居士も定めて滿足に思つてゐることであらう。

× ×

因に二十二日の子規忌は初心者であると否とを問はず同好の方は誰方でも出席を歡迎する。若葉選の『柿』三句の投稿のおくれてゐる向きは當夜持參されても差支ないことにいたしてゐる。銀鷄か萬郷かはどうか忘れなく投稿のこと（九人記）



雲（小笠原島その四）　堅山坦

句報欄

銀杏間楠會（來宮報）

鷗かもめの群が波に啼かれ　東仙
鶴落雁見えかくれ戲きけり　由來
葡萄園の日ただ思ひ見し　北雷
蹴落ち溜の白けたる　虎峰
鷗小さに白く光るよ　雨靄
鷗入江よどみの潮くらく　鳴潮
荷揚げする船見てゐたり鷗　銀路
鷗雲砂山に人の群れてゐる　鶴仙
鷗雲大湖を語る漁手して　天南
沖邊か鷗潮吹く歸雲　免角

國境海を飛び群れとんぼ　青火
國境朝だけ見ゆ岸浪音　來宮

京城盟楠會（何子報）

衣繕に寄られつゝ稲モ　告天子
濱蕉子の砂冷ゆ秋の風　公鳳
遠虹の立つ秋風のしめり　巨明
落しの路ふせかれたり　柯子
秋風、灯の街にまぎれ入りぬ　岳水
いなごとり朝まゝ夕焼けて　子笏

長興如月會（北斉報）

石投げて栗落しけり時雨　露窓
嬰蔡子の聲ひゞくに追ふ山の主　秀鶴
毬栗の落ちて止なり山路哉　草雨
栗一案内せられ自治の村　天南
栗拾ひられたり乳母が家　大谷
明け行くや栗朝路の山の峡　北斉

光州河鹿吟社（星羽報）

星すみて空の深さや秋の色　金櫻子
山澤や浦の風吹かれ秋の色　澄柿
秋草に露けき徑出りけり　かをる
栗の闇にある宵風や片鶏　星羽

柳城會（錦城、古泉報）

夏草や忘れし師の赤餅びて　吐月
炎天や西日の白けたる鬼瓦　萩下
夕立によみがへりる山の町　溪水
山の湯の蛙蝦の巣ふ蜩蝉の容　雨雲
見舞ふ二人犬も休げり夏の山　鋼月
負ふた見舞ふ花に手をそへて　茅花
蜻とんぼ夕燒村の空高く　俊泉子
行水の盥の中へ月のかげ　丹山
アカシヤに落葉風や夕涼し　雨關
湯の底の岩に入る秋日かな　古泉
夕立や蕉先をたゝく一しきり　古泉

春風會（京城　學國報）

排園學國選

川僧や溺瀨に風前かなり　立山
深雪に夕の行徹しられ鬼　拔雨子
タや庭の小池に溜るまで　湖東
一陣の風土臭き夕立かな　飛骨
川慣や瓏はそれて水細　同
夕立や夢路かすトタン屋根　溪子
夕立の山越す雨の足早し　九起

三光

翡翠や釣人去つて池寂し　鐵亭
夕立や日挨りにほふ長屋町　立山
白雨に埋められけり蟻の穴　鐵亭

追加

夕立や虹をのこして北へ行く　翠嶺

甕の會（五六報）

子規忌第一夜

二百十日二十日すきなる週日子規忌　翁平
初茸一とつなぎ手にさげし川渡り　山與水
くらやみ來て自動車さくる夜の學生たち　草仙
あまくもる遠くの樂隊きく窓邊に　圖散
障子張りかへて灯にすはるひとり　弦一郎
雨の朝畑の一と隅トンガラシ實になる　遊郎
長雨はれひとの河べにいでて　鵬原
柿もぐ子は木から呼ぶ宵夜早びけ　五六

學藝界

◇大野耕牛氏（俳人）腹島より入城約一ヶ月滯在

◇ポプラ十一月號課題　秋風（五句）鳴子（五句・以上互選九月三十日締切宛先京元綠鐵原ポプラ發行所。

◇四月川柳大會　廿九日午後七時より鳥致院興仁鶏樓に於て開催、兼題月夜、五句鳥致院永治丸鳥宛、會費一圓

鍬や鎌を友に (1)
江口帆影郎氏夫妻

朝鮮の俳句界において江口帆影郎氏とする夫人の名前は聞から聞へと呼き渡つてゐる。しかし帆影郎氏夫妻の住んでゐる處は俳句が生れるといはれる程、夫妻は俳句を指導し世話をすることに興味をもつてゐる

◇

かうした俳句生活に浸つてゐる反面に他よりの距離も大きい。それ帆影郎は困つた、それ帆影郎は成功つてゐる。それ帆影郎は入つきが悪いなど、いはれてゐた

◇

この理解のある帆影郎氏は元山の郊外松濤園の瀨戸畑の松濤を陋にぬけ離れを二、三丁行つた所の氣持のよい家に住つてゐる。竹に姝した門標に松濤園とあり、門の隣には濛山の花が妍を競ふてゐる。」

◇

松濤園の御主人は語り作す『元山には一昨年來てこの家は昨年建てたのだがもう金がなくて困るよ』『俳句の通り鍬鎌を取つて耕くのさ』いゝネ俳句台の時は洋服を着て自転車で街に出かけ不在はかうして土に親んでゐて』いや他人が見た程よいものではない』

◇

かういふ帆影郎氏は果樹園を經營して全く氣持ちのよい詩人らしい生活を續けてゐる。しかし帆影郎氏夫妻は更ですればこの五月に八町歩を經營として買つた照子さんに眠が離れると眼を潤ませる

◇

すゝゑ夫人はこうおつしやる『主人は随分俳句が好きで必ず呑み、そうして夜などは遲く句會に出して二時三時に歸るのですが朝は如何なる日でも早ければ、四時頃遲くとも五時に起きて果樹園に出てゐます』と

◇

帆影郎氏は『山葡萄』の選者を務め各誌の俳句選者として朝鮮俳句界の爲に萬丈の氣を吐いてをられるが氏は岡山に生れて東京に遊び東亜の俳壇爭校を出られたのだそうだがこの學生時代は主として詩を作られて繪畫も旅行もをしたが後に俳句に走り主として寫生句の研究をやつてゐる、氏の句を紹介すると

浪の音寢居する耳にこぞるなり
遠ちの灯の乏しくなりし蟷居哉
病床する兒の運び來し枕哉
かりそめの宵の海邊に住み馴るる

◇

すゝゑ夫人はご主人が上海時代から二時三時まで俳句の熱心なのを見かされてゐるもので何時から作るともいふこともなく句を作り始めましたといふ、すゝゑ夫人は目下方々の課題選者として代表的女流作家である。

香を焚いて夫を聞きゐる蟷居哉
海水著色褪せて乾くメリヤス哉
夕涼みラヂオかかれる浜の家

帆影郎氏は鍬を友へて匪せば匪白い人である（寫眞は帆影郎氏夫妻）（雅號生）

今晩のんで明朝の容體に御注意

慢性胃腸病に
デブース氏錠

△其原料主藥は牛豚の消化器から
△其効力保證は服藥者の口々から
△今や押しも押されもせぬ天下の名藥デブース氏錠

△胃腸は大切の機關

人間は其生活上身體中大切でない機關はないのでありますが、其中でも一番肝要の機關は何んと云ふても胃と腸であります。人は一日も飲食せずには生きてゆかれません、此の飲食物をよく消化して榮養化し之れを血となし肉となして體内に分布せねばならぬのであります。之れ即ち胃腸の務めであります

△慢性となる迄

胃腸は斯くの如く大切の機能であります。が困つたことには甚だ損傷し易きものであります。不消化物を食したり、過食したりするとすぐ之れを害するのであります。それが常習の胃腸病や、一時的消化不良であるならば、大した心配はなく普通の健胃劑や消化劑で大抵治癒するものでありますが、若しそれがたび重なり或は慢性となりますと、遂に慢性胃腸病となり所謂不攝生の食事を攝取すると、遂に慢性胃腸病となり所謂胃腸の文字を冠せねばならぬ様になるのであります

△慢性胃腸病となつたら

何人でも此胃腸病が若し慢性となつた時は決して輕視して看過してはいけません、一大決心をもつてこれを全治させてをく必要があります、なぜなれば胃腸病のために、常に腹痛や飲食の自由を奪はれるばかりでなく、之れが爲に榮養上の障害を來し色々の病氣を惹起し發生することが往々あるのであります、此身體の重要部分たる胃腸だけは何時も健全にしておく様心掛けることが一番大切のことであります

△よき藥と適當の攝生

然らば慢性となつた此胃腸病がどうすれば治るかと云ふに何も大した六かしいことはありません、然して理論は簡單であります。即ちよき胃腸藥を服用しながら、飲食物に注意すると云ふことであります此よき藥としては社會に種々雜多の藥品が賣り出されてありますから其選擇を誤らぬと云ふこと一ツ又飲食物の注意としては其人の病状の如何によつて差異がありますが、大體何を食せば悪いか、何々はよいかと云ふことは慢性にまでなる人々には大抵よく了解されてある筈であります

デブース氏

△牛や豚の消化器から原料

然らば本藥にはどんな原料が含まれてあるかと云ふに、それはありふれた胃腸藥とは大いに其撰を異にしてゐます、即ち牛や豚の消化器から化學的に抽出された腸胃藥を主藥とし、それに最近の胃腸藥効藥を混和したものであります、此腸胃藥と云ふのは必ず牛や豚の消化器の一部をアルコール液中に浸し其浸出液より更に化學的操作を以て自然物質を抽出したものでありますが之が人體の胃腸病によくきくのであります

△其効力は實に優秀

デブース氏錠は今や到る處賞賛を博して居りますが試に只其一例を申述べるならば東京帝國醫科大學名譽教授（元宮内省侍醫頭）醫學博士入澤達吉氏同名譽教授醫學博士近藤次繁氏の主幹される醫學雜誌『實驗醫報』大正十五年十一月號誌上に、デブース氏錠は他同種藥に比し非常に優効のものであると其主に分析された結果が發表されてあるのであります此日本の最大權威ある雜誌に斯く發表されたことは効力上何より有力の證據であります他は多く述べる必要はありません、どうか慢性胃腸病に悩む諸氏よ本藥の効力を信頼され御愛用あらんことを

△藥を觀察して

デブース氏錠は右理由の下に嚇居は權威たる自信を以て最もよい藥として皆樣に推奨おかざるものであります、即ち慢性胃腸藥として如何なる藥劑の藥品あるかの問題を解決せんがため實際藥局生に病院生が世界各國の有名なる藥劑を研究ありますもの其の最もよくきくものとして撰擇したのが、此デブース氏錠なのであります、即ち今日まで全國に賣り弘めましたが、幸にたがわず皆さんから非常に賞賛を博しまして今日では日本に於て有力なる胃腸藥として、藥業界に名聲を博することとなつたのであります

故に其狀態に應じて思ひと思ふものはできるだけ避けることゝするが一ツ、此二ツの御注意が治療上に最も大切の條件であります

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告御申込次第郵券代で進呈致します

デブース氏錠

適應症		藥價	
慢性胃カタル	慢性消化不良	百四十五錠入	金三圓
急性胃腸カタル	胃アトニー	二百七十錠入	金五圓
慢性胃腸症	胃下垂	五百八十錠入	金十圓
胃擴張 胃酸過多	胃痙攣	千四百五十錠入	金廿圓

發賣元 本店 米國鈴木コンパニー日本支店
店主 鈴木仁兵衛
東京市小石川區小日向台町三丁目二十九番地
電話小石川 二六八五
振替東京 五七四二八
振替大阪 六八三六四

東京日本橋・大阪堺筋
大阪賣 白木屋呉服店藥品部

本藥は其他全國知名藥店に販賣さる
若し藥店に品切れの地は發賣元へ直接御注文あれ小包料無料含送す代金引換は送料加算申受く

卸賣代理	東京	玉置合名・大木・福井・中田	京都	田中	横濱	櫻井
藥品問屋	大阪	高橋・丹平・小林・◇會社	名古屋	小林・新田・川・平・四		

大粒は益々に改正し益愛用せらる

金言　智慧は心の食物なり（西哲）

小粒仁丹

●高貴藥サフランを倍加特製す

入替 象牙容器附 五十錢
透明容器入 三十錢

仁丹姉妹品 仁丹ハミガキ・仁丹型體温計

どなたのお肌にもしつくり合ふクリーム
日やけ止めに
あれ止めに
粉おしろい下に

純國產美粧料

ヘチマクリーム

定價	
大瓶	七十五錢
中瓶	五十錢
小瓶	三十錢

本舗 天野源七 日本橋横山町

急告

官製の人蔘エキス『蔘精』御買上の節は赤い丸の入桐の御紋章總督府專賣局封緘に御注意を乞ふ

京城 貴生堂

京龍タクシー 御用は 一円均一 電本三〇〇八番 大陸自動車へ

森永 コーラス

清涼藥養飲料

美味のソプラノ
榮養のバリトン

コーラスの原料は純良な牛乳で御座います、他製品に見受けられる脂肪を取つた牛乳を使用致しません、從て其榮養價は最も卓越して居ります。

日佛競技大會へ
白熱戰を豫想して 大連へ向ふ
彼我實力の比較
——立石生

記者は今一路大連を目指して北行の車中にある。二十二日から開催される日佛競技に参會して國際なる國際の下に正確なる報道を讀者に提供しようがためである
◇
容易に眠れそうにないので、一旦もぐり込んだ寝臺からぬけだしてまたも彼我のレコード表を繰つては考へ込む
◇
わが國の競技界としては、この競技會は、正に歴史的の壯擧であらねばならぬ。かつて三郎、金栗選手が孤影さびしく、アントワープに使して苦盃をすゝつてより十幾年、幾多の苦しき戰士が、倒れては進み、進みては倒れ、かくて前回のアムステルダムのオリムピックに築き上げた金字塔は、實にわれらが血と涙の大塊であらねばならぬ
◇
そうして、われらは、今や世界の第七位を贏ち得る強剛フランスチームに挑戰してこゝに大決戰をするの機會を作つたのであるこれがわが國の競技界にエポックを劃する重大な意義を有せないと、誰がいひ得やう、フランスが勝利したのも、われらの力を認めての事と知れば甚びに堪へない。しかもそのゲームの豫想が、多く接戰たとするに至つては、われらの血は全く躍らずにはゐない譯だ。
◇
フランスといへばパリーを聯想しパリーは直に、華美と、淫蕩を想像させる。從つて、勝負には、脆いやうに思へてならないのであるが、しかし、ベルダンを死守したフランス人を考へると、フランス人の本當の本地は、そこにあるのではないかと考へさせる。まこと、フランス人がピンチに強く、フランス選手が勝敗に強いことは昨年のデ盃戰當時のニューヨークタイムスを讀んだ人なら、誰しも知つてゐよう。
◇
私も正に驚然といふ感に驚いたことであつたのは、明かテニスのコーシエの試合ぶりである。コーシエのマッチポイントに強いことは正に驚嘆的だ。ラストポイントまで攻めつけられてもなほ、猛烈な態度でコートに飛び込めとばかりに叩きつける猛球は、恐ろしい鬪志れいにエースする。恐ろしい鬪志である。コーシエのこのすごい鬪志が、デ盃をうばつて離さぬのである、そしてこの鬪志こそは、フランス人の國民性であるかにみゆる日佛對抗競技は白熱するだらう。そうして、最後に、フランス人のこの鬪志に對して、われらいかに戰ふの用意ありやといふことはくれぐれも考へ、考へさせねばならぬことであらうと思ふ。
◇
この競技會には、フランスでは八百の世界記録をもつてゐるマルタン、アムステルダムで千五百に二着になつたラズメーグ、十五分五六の記録を得てる高障礙のサンベが職務の關係で參加出來ぬのであるけれども、わが國からは、短距離の相澤武内の二人が病氣で出場出來ぬしハードルの三木井が、入營中で參加出來ない。然もフランス勢は、わが國の最も弱點とする長距離が缺けてゐるので、われに有利であるが、わが國にも望みのあつた短距離選手を入れ得ないので、かなりの痛手をうけるわけである殊に、フランスのフイシエルは、十秒六といふ實力をもつてゐるだけ一入その感じを深うする（つゞく）

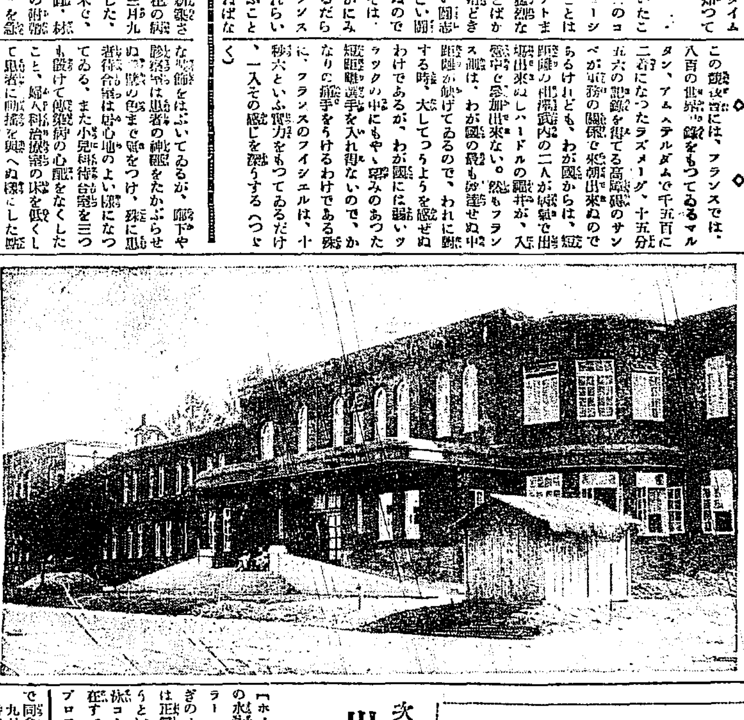
新裝の大競馬場で あすから秋の大會
引續き御大禮記念競馬も行ふ
きのふ落成式擧行

社團法人朝鮮競馬俱樂部では、既報のとほり東大門外新設馬場に十萬坪を買收して大競馬場を新設したが工事いよ〳〵完了したので二十日午後二時から官民名士多數を招待して落成式を擧行した。當日はスタンドの中央を充て、紅白の幔幕をめぐらし、祭壇を設け、定刻神官の祝詞、修祓があり、淺井會長が病臥中なので後藤副會長が式辭を代讀、これに對し來賓を代表し渡邊總督府が祝辭を述べて、式を終つた。實に我が國の競馬が遠く寛元年間文武天皇の御宇から起つた、競馬の起元から徳川時代の情況更に明治大帝の馬事御奬勵のことから日露戰後一時馬券が禁止されたため競馬が沈衰し更に大正十二年に至つて馬券復活と共に全國的に競馬の隆盛を見るに至つたことから、朝鮮に於ける競馬の歴史、同俱樂部の事業等に就て挨拶を述べた。これに對して來賓を代表して古城管理氏が祝辭を述べた。一方馬場の參觀も執行し、新設のトラックでは、はじめて代表馬の調教が行はれ、いよ〳〵明二十二日から開始される秋季大競馬、引續き十月五日から開かれる御大典記念競馬大會の前哨示威ともいふべき壯快な光景を現出した。なほ新競馬場は東大門から清涼里行き電車に乘れば安甘川停留所に下車してすぐ右手であるが競馬期間は臨時に電車引込線も設けられてゐるので便利である

競馬場落成式［大日氏の挨拶］と出場馬の調教

鐵道病院の 新築出來上る
引越しは來月中旬

龍山の鐵道病院といへば、朝鮮の醫者揃ひと完備した設備とで鐵道自慢の一つであるが、今度また自慢の種が一つふえた、それは鐵道の寳に立派な病院が新築されたことである、現在の病院のすぐ北で、工事は本年三月九日からはじめ本月上旬竣成した、その建坪は千百二十八平方米で、工費は總額八萬二千四百圓、材料一萬八千圓で、目下内部の附帶工事（衛生設備と暖房設備）を急いでゐる、煉瓦造二階で車寄せの如きは堂々たるもので、バラック式の木造の建物などは足下にもよれぬ壯觀である、病院の建築は病院の裝飾をはぶいてゐるが、廊下など患者の神經をたかぶらせぬ様に壁の色まで気をつけ、殊に患者待合室は居心地のよい様になつてゐる、また小兒科待合室を三つも設けて傳染病の心配をなくしたこと、婦人科治療室の床を低くして患者に刺戟を與へぬ様にした點などは至れり盡くせりである、なほ病院に引越すのは來月中旬になるらうが舊病院は全部病室に改造することになつた



新築落成の龍山鐵道病院

高齡者への 御下賜品
十一月十日に授與
地方長官に通牒

【東京電話】御大典當日畏きあたりで木盃および酒肴料を八十歳以上の高齡者に御下賜あらせられることは既報の如くであるが、廿日宮內省次官は各地方長官に對し左の如く通牒を發した

一、御下賜の種類　八十歳以上木盃小一個、酒肴料五十錢　九十歳以上木盃大一個、酒肴料一圓　百歳以上、木盃三ッ組一組、酒肴料
一、授與式　御即位式當日十一月十日
一、御下賜者は十一月十日午前零時現在の生存者たること

學校から 兒童を誘拐
犯人は日本人らしい

【ホノルル十九日發電】十八日朝ハワイ在住の醫師ジヤーミソン氏の令息（一〇）が學校で誘拐された一名の怪漢が「お母さんが自動車で怪我をしたから……」と學校に連出し誘拐し去ると共に父親に對し「令息の命が惜しくば一萬ドルを出せ」と脅迫狀を送り同夕指定の場所で四千ドルを受け取りながら子供を返さずそのまゝ逃走した事件がおこつた犯人は日本青年らしいと大騒ぎ

石井少將の 生氣療法
廿四日から 社會館で

陸軍少將石井常造氏の創設になる生氣療法研究所は、京城後援の下に來たる廿四日午後六時から府内長谷川町京城府社會館で同氏自ら生氣自彊療法に對する講演と實演を催す事になつた、生氣自彊療法とは人體の神經を刺戟訓練し、以て身、各部が自然の運動を起こし修養するもので人間各自が保有せる生氣を振作し己の運動を起こし修養するものである、最近内地各地では盛んに行はれてゐる、病む人々の間にも好評である、なほ同會は一般の聽講を歡迎する、會場で講演會を催す由九月廿四日から五日間自午後六時半至同九時半（寫眞は石井少將）

機上から見下ろす 美しい地上の秋色
◇…拾餘名の同乘希望者が 愉快に飛び廻る

朝鮮航空研究所の所研究飛行は二十日から開始されたが二十日の同乘者は本社から押かけた數名の外、婦人、學生など十余名に達し皆十數分づゝ京城の上空を翔翔し皆快哉を絶叫した、何分秋空の晴は天氣晴朗で氣流もよく晴朗の出でず極めて上空から地上を眺むると實にハッキリしてかゝる澄み切つた地上の風景を空中から眺めることは秋の朝鮮でなくては他の地のどこでも味はふことは出來ないといはれみんな十數分の同乘では物足らぬ位夢中に空遊を統せぬ者はなかつた、特に婦人の同乘者古木千代のさんの如きは空中の人になると下界のすべてが小さいものになり自分がバカに偉くなつたようですわ」といひ十歳の少年同乘者北村敏光君は下界を眺める時は、嬉か、恐怖か感じてゐる

徒歩連絡の辛さ
咸鏡線試乘の記（4）
秋田生

滿洲は北鮮一の大都會城津貿易額千萬圓に明太魚ネアリヤ豚林山にマタ材木陸に豆（花豆）とは、うまい文句とはいへないが北鮮はまさにその通りだ、然し大きな惱みを持つてゐる、それは咸鏡線が全通するまでは京城滿洲間の鐵路によつて可成りの金が清津に落ちてゐた、從つて他の北鮮各地の需に咸鏡線全通を

有頂天と なつて喜ん
でゐるわけには行かぬ、だがこれは數年前から分り切つてゐることなのでそれほど苦にしてゐるなかつた、それどころか吉會線の實現は熱狂的滿洲だと、釜城に繼いで上つたものである、ところが最近から形勢が變つて來た、そして雄基や羅津といふ恐るべき強敵が現れて來た、清津としては鞭うざるを得ない、終端港を他に取られては上つたりだ、そこで同じ運命にある咸興都市の會繋と力を合せて將來吉會線の終點によつて選ばれる終點のグレートジャンクションとしてシベリヤの大商業港化港として將來は又新興滿洲に敵倣する商埠都市を建設しようといふことになつた、この運動の鼓発的滿洲たる四元宮平谷、府長の永井叡三郎氏の熱意よりは實に稱ぐましいものがある

北鮮都督
である、また北鮮都督には 元永谷七氏が頑張つており、羅津は雄基が金にあかしてもと目をつけており、清津、雄基、羅津いづれも一得一失、容易に軍配を擧げさせぬ形勢にある以上一通り觀察しただけでは何ともいへない、この問題に觸れることは後日にして置いて本記の試乘記に戻らう、六日午後清津を出發した一行は七日會寧に向ふた、古茂山から先は徒歩連絡するケ所があるので出來るだけ軽裝し午前十一時五十分發列車で出發した、列車は龜城川に沿ふて上るが、水害の跡は至る所に見られる、そしてはじめて見る人はその惨狀に驚嘆するであらうが惨狀は想像以上で水に浸されて一行には何ともないことはないが、さまでひどいとは思はれぬ、しかし古茂山で軍事鐵道の為に、線路近くまで土砂に埋められてゐる家屋を見た時と朝陽の古茂山驛前の

被害狀況
を聞かされた時には驚かされた、現地に來てゐる總督府派遣の技師長も思ふたよりひどい被害のよい技術にポンヤリとしてゐて、あの威嚴シンボリとしてゐる、聞いてみると古茂山新站間は二十二マイル四分のうち十一マイル余六十三ケ所をやられ設計變更だけで十萬圓、完全に全部を復舊さすとなると、約二萬圓はかゝる、出來るなら一時に修繕にしてしまひたい段だが、さうも行かぬので二十六、七日までに列車が通れるだけの應急工事をしておくといふことであつた、古茂山を出て三マイルばかり進むと、何しろ四萬三千圓の被害のため

復舊工事
を急いでゐる、こゝから降ろされて約十二、三町徒歩連絡する、秋が早い北鮮の山峽をブラ〳〵とあるくのも足達者な人にはよいが、老人や小兒には樂ではない。又荷物の多い人は磧原や小砂の多い道で難の難儀させられてゐる、殊に健脚の支那苦力が夫らしい男の肩につかまつてヨチ〳〵とあるくところは見てゐてもまどろしい、數里足らずいつて待ち合せてゐる會寧からの列車に乘るが、乘客百余名が一時に乘込む人の騒々しさ、厄介なのは乘客の手小荷物だ、大きいもの折返し列車につつたが、は牛車で運んで來るが既に遅れてゐる。その道がやはり周つてゐるとこ上ろ頼繁してゐて牛車が通らぬ、仕方なく荷主等してやつて來る始末（つゞく）

次の大會には 世界第二位
日本の水泳をほめ上げる

【ホノルル十九日發】ワワタ大學の水泳コーチたるべきワイズミュラー一行の監督デリスク博士は次ぎのオリムピックには日本の水泳は正確にに世界第二位になるだらうといつた、ワイズミュラーも水泳コーチとして一ケ年位日本に滞在すべしとワイズミュラーは今後プロフショナルとなる覺悟である

三氏起訴
京成電車疑獄事件で
中島、本多、正力

【東京電話】京成電車乘入れ疑獄に關し市ケ谷刑務所に收容されてゐた代議士中島守利、京成電車前社長代議士本多貞次郎、元警視廳警務部長正力松太郎の三氏は東京地

高麗燒倉さらへ

本町三丁目富田商店出張店では二十三日午前九時より三和高麗、浅陽燒さらへを行ひ三和高麗、浅陽高陶、食器燒、花瓶等五千餘點を廉賣する筈だが掘出し物が多數あるとのこと

活動館から 飛降り自殺

【東京電報】十九日夜淺草公園六區の活動館電氣館富士館の屋上電燈から職人が大通り石疊目がけて飛降り自殺を遂げたが、丁度通りすがりの男の頭上に落ちて同人は大怪我をした

鯉沼秋田知事危篤

【秋田電報】十九日卒倒した鯉沼秋田知事は知事官舎を病室として手當を加へてゐたが二十日午前十一時全く危篤に陥つた

金剛流演能會

京城觀能會主催大阪朝日新聞京城支局後援のもとに來る十月七日午後一時より京城公會堂に於て金剛流演能會を開催する

西印度の被害
英植民省から公表

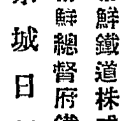
【ロンドン十九日發電】英領西印度における暴風雨被害につき本日英國植民省は死者數六十名負傷者數百二十名物質的損害約十萬ポンドに達したと公表した

驛樓上の漫畫展

日本漫畫會の主催で漫畫展覽會が本月廿九日から十月二日迄四日間京城驛樓上食堂で開かれることになつた、主として金剛山及び朝鮮風物が題材となつてゐてローカルカラーが豊かなく發揮されてゐるなほ出品點は池部、清水對岳坊、前川千帆、水島爾保布、宮尾しげを、中島六郎外數氏である

東大門校運動會

東大門小學校では來る廿三日午前八時から同校々庭で秋季大運動會を催す由



加藤寮平さん……で判らなければ遞信局の野球監督の加藤さん今度本局の遞信聯出張所長に榮轉▲遞いたのは在城ファン▲殊に遞信ヒーキの連中、折角遞信チームがこゝまで漕ぎつけたのに、この大將と離れてはと大騒ぎ▲選手連も慈父もおよばぬ厄介をかけた加藤さんに別れを惜んでゐるが、何がさてご本人のためには榮轉だから諦めやらもならず▲喜憂交々到るといふところ▲まだ名も出ぬ時分から手塩にかけて、今は押しも押されぬ一流チームまで育てあげた功績は何人も知る所▲その代り加藤さんを迎へた木浦遞信は必ず強國であるに疑ひない（寫眞は加藤さん）

編隊飛行中に 接觸の椿事
機體は大破したが 搭乗者は幸ひ無事

【岐阜電報】各務ケ原飛行第一聯隊は廿日午前九時飛行第一聯隊長近藤大佐を指揮官として陸軍機十二機を以て編隊飛行を行つたが、岐阜市街上空五百米の處で先頭の近藤聯隊長機と最後尾の野田機が接觸し方向を轉換せんとして機體は野田曹長機は滑翔力を失ひ墜落狀態となり近藤大佐機と野田曹長も辛うじて機體に着陸したが幸ひ墜落の危は輕く死を免れた

信川溫泉 長壽山 遊覽團員募集
期日　九月二十九日（土曜日）午後十一時十分 京城發　十月一日（記念日）午後八時四十分 京城着
會費　金拾貳圓 汽車賃宿泊料辨當一切ヲ含ム
申込締切　九月廿七日 午ノ五時
申込所　朝鮮鐵道株式會社 京城日報社 京城驛案內所
主催 朝鮮鐵道株式會社　後援 朝鮮總督府鐵道局 京城日報社

驛商會多年の研究による特製の投網御試用下さい
投網　四分目 一二尋 拾參圓　四分目 二二尋半 拾六圓五十錢　五分目 一三尋半 拾五圓
霞網　極上絹糸製 小鳥捕獲用 高さ六尺三尺 棚横幅三間 四圓四十錢　高さ六尺三尺 棚横幅五間 四圓八十錢
前金送料負擔代金引換九十五錢
漁具釣具一式 秋岡商會 京城明治町一丁目交番所前 電話本局四一三九〇 振替口座京城一二五六番
地方の御注文には御小包共郵送致します 定價表呈

花　球根と種子の案內 無代進呈 東京市外大井町四 稲田商會營業部

壓倒的好評 風に消えぬ 非常燈 各地特約店大募集
本器の特徴 一、倒れても火事の心配なし 二、烈風にも消えず 一、ローソクで五十時間照明完全
本器の用途 停電、火災、水害等非常の御用意 神社佛閣、病院、寄宿舎、山家、船舶等に
安全經濟 特許登錄 六六一七〇號 實用新案登錄第一二〇一六六號 新案登錄第一二〇一九號
一手販賣元 平壤府大和町一番地 平田初商店

皮膚科 淋疾 黴毒 生殖器障害 京城明治町二丁目（浪花館裏） 塩井醫院 電本三〇九〇

阿波鏡臺卸商 開店ニ付大安賣 阿波國小松島町 有賀商店 御申込次第カタログ呈送致シマス 長距離電話一六六番 大阪四八三三番

責任請合 朝鮮總督府認可 大阪府認可 リン病ニハ 十日藥 五淋白濁一瓶斷根 慢性急性リン病の患者は チカウセ病リンの恢復性慢性 如何にしても一度試されるがよい
價表 慢性急性用 特製 十日分 金參圓五十錢 五日分 金貳圓 慢性 大用 金五圓 拾錢
本舗 大阪市東區內淡路町二丁目 隈田春日堂 振替大阪一〇三六〇番 各地有名藥店にあり

京日案內
和服 裁縫速成教授 但し一週一回はお茶、生花の事 京城府明治町（三越裏） 松永
秩父銘仙 見本をお申込み下さい（年齡附記） 卸賣者には特別をお願ひします 埼玉縣秩父町 逸見田助商店
朝鮮語 支那語 夜間速成 御希望の方は京城府南山町一ノ十三 池田病院附屬 大東學舍
讓店 飲食店所在黄金町一丁目 一九一 御希望の方は左記へ御問合を願ひます 長谷川町（電本三九八五）松月
獵犬 純ドイツ種英國種セッター及びポインター京城府北米倉町五ノ一 電話本二六四三番 竹松
採用 販賣部員急募午後五時迄本人來談あれ 日給及歩合給與す 明治町旅館（電龍五六三番）三好忠商店
恩給 恩給共借利子時勢に應じ格安 迅速に取扱ひます 京城府西大門町一ノ八 電話光化門一八四三番 長田勘助
融通 月収の御方へ低利信用御融通致します 京城府太平通一丁目 電本一九六番 木屋
染物 印半天、幟、旗、暖簾、印物一式 京城府大島町二番 電話龍山三二一二番 吉田染工場
黒燒 類は動植物類各種 まむし、うなぎ、小松、蛇の黒燒 京城府太平通 九八 電話光化門一八二〇番
恩給 貸金利用の方は御相談下さい 京城府古市町 公債各府證券 江州屋本店
古本 高價買入 京城本町二丁目 電本三二二五番 群書堂書店
特別案內
荷札、封筒 界ノ革命 迅速且丁寧ニシテ低廉ハ他ノ追從ヲ許サズ 荷札及封筒見本封入照會歡迎 京城府若草町三丁目 朝鮮荷札製造所 電話本局七三七番

小説

明石將軍（151）

白石實三作　多田毅三畫

歐洲の鍋摺

麗しい平和は、再び歐洲諸國の上にめぐつて來た。

東京における未曾有の騷擾、彼れ打衝撃の中に、九月一日を以てまづ休戰條約は結ばれ、五日午後三時を以て、ポーツマスにおける講和全權の記名調印は終つた。調印を切かけに、ポーツマス軍艦では祝砲を發し、寺々は一時に鐘を打ち鳴らして、世界人類のために、平和の克復を祝した。

歐洲の新聞は、筆をそろへて、日本の態度の寛大なことをたゝえた。その新聞を讀むたびに明石はひとり微笑した。

また、ふかく悩んだ。

『寛大といふ意味は人のよいことだ。そんな美名におだてられて、露國では、この戰勝を如何にふるつもりなのか、三宅坂には一人の智慧のある人間がゐないのか。陸軍が……』

……ぼつた。

げて來た。』

露都やモスクワをはじめ、オデツサ、クロムスタッドの暴動、あたりでも、動亂は相ついで起つて來た。國民がそれに參加するやうな容易ならぬ事態をひき起して來た。

『しまつた！遲かつた！』

明石は、思はず唇を嚙んだが、また靜かに反省した。

『いや／＼、それも悔んで返らないことだ。ロシアといつても、今は敵ではない、昔のまゝの友邦に返つたのだ、友邦の破滅を喜ぶわけにゆかない』

が、今は別れようとする友等が、戰々たる動亂騷擾の裏面で、いかに活躍し、飛躍してゐるかを考へると、深い友情の感じは、再び自分に起つて、つひ微笑も顏にのぼつた。

齒をくひしばり、腕を扼して悲憤の淚にくれた明石もさて、本國の形勢をきくと、心がしづまらずにはゐなかつた。

『え、東京の騷擾？それは一大事だ、困つたことをしでかしてくれたなあ！』

とつさに明石の頭にうかんだのは露都におけるガポンの騷擾だつた。これは容易ならぬ事件と思ふと、彼は、當惑にあてゝ眉をひそめた。

血醒の匂ひ一顆を感取ると共に、スシリヤは、いちはやく北方に向つて出發した。ロシア本國に潜入しようとして、ストックホルムあたりに、網を張へて、機會をねらつてゐるらしかつた。なつかしい友情をこめた手紙が、折り／＼來た。

スエーデン公使館附とはいふものゝ、明石は未だに無職同樣の遊休浪者だつた。講和と共に、或は歸朝の命令が來るかと思はれた。

さういふある日、明石はふつと思ひ立つて、ライン河地方へ旅に出かけた。

『俺はちよつと體を休めて來る。留守に命令が來たらすぐ知らせてくれたまへ』

ベリにゐる日本人の同僚にさう頼んでおいて、明石は身仕度もそこ／＼にライン地方へ出かけた。

一刻もぼんやりしてゐられないのは、明石の性格である。本國からの命令を待つまゝ、無聊に耐へず、彼は、明國のアルサスローレン地方を視察して來ようと思ひ立つたのであつた。

一つは、講和に對する憤懣を慰やさうとしたのでもあるが目的は他にあつた

ドイツとフランスは近い將來に必ず衝突する、その禍根の土地を見ておくのも、むだではあるまい」これが明石の腹であつた。そして、ラインに臨いたその日、彼は早くも不思議な人物に眼をつけてまた／＼危險の渦中にまき込まれ歐洲國際外交界の問題的人物にされるのであつた……」

時計ハ　村木　時間モ　村木　本町四丁目電話

白眼を、また目覺いて來てしまつた。

『彼の持久戰論は、奴等とはちがふぞ。奴等のやうに眼先の戰勝で持久戰を說くのではないぞ。もつと／＼深いところに根底があるんだ……』

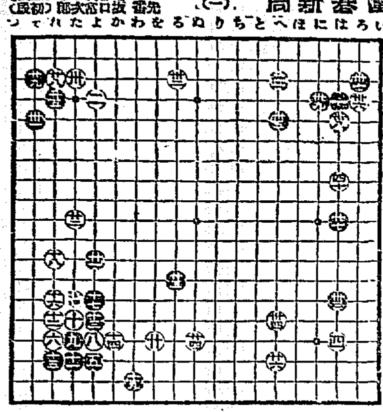
ベリにある日本武官に對して、當時の明石は、よく自分の意見をもらしもし、憂國の嘆をほのめかしたものであつた。

講和が成立てば、當然、鎭まるものと思はれたロシアの革命運動は、案外、一層つよい火の手を

有効確實ニシテ實價ヲ勿セル
マラリア特効丸
販賣店各地藥店ニアリ
京城府龍山元町二ノ八八
本舖 ㊊林藥房

圍碁新局（一）

先番 増淵辰子（二段）　小岩□太郎（初段）



新らしい出版物

◇御大典奉祝行進遊戲「菊の露」（杉江秀作曲明頭記太郎編）女子体育に使ふことに十五年の頭鍾氏が騎古の御大典の日を迎へるに際し奉祝の行進遊戲を斬る品當の感激を以て此の行進遊戲を編んだ。本技は尋常小學校五年以上の女兒又は一般女子中等學校生徒等に適せしめるやうに考案したもので步法動作共に容易なものを採用してあるのは全國的に普及されることを目指した爲めである。其の眼目は殿前の中に國歌君が代の旋律に從ひワルツの調子につれて動作しながら御紋章たる菊花を運動中に現出しやうとするものであつて定價七十錢、編者か文部省

◇今上陛下御大禮物語（富岡鼈記述）本書は、萬世不易の皇統に御践祚の別を明かにし皇祖の御即位の御模樣を説し次いで御大禮が京都に行はれる理由を説明し悠紀主基の齋田、御即位式大嘗祭、大饗宴、登極令に至るまで平易に記述し、聖上陛下の御高德一斑、皇后陛下御坤德一端を謹述して筆を納めてゐる御大禮を控へて心から祝しやうと云ふ國民一般が心得べく誠に時機を得た好著である（大阪市天王寺區國分町六六教育之日本社十一錢）

けふの新刊（十八日）

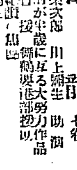
（警務局圖書課調）

に出頭し諸育課長北靈吉博士に本技を提示說明せるに對し御大典奉祝として尤も適當あるものとの激賞を受けたので此度一般に頒つことになつたものである（大阪市港區西條通三の二六宵々舍院五十錢）

邦人の文部●野人（九月號）東南財務部▲雜誌（第九號）朝鮮警察協會▲京城實業時報（第九號）共社▲朝鮮經濟評論、大陸之日本人社▲群山組合（第二八三號）同▲釜山商報（第二號）共社▲仁取商報（第二八三號）仁友會▲朝鮮佛教經一四三號、朝鮮佛教團提要、總務局宗教課

鮮文の部●朝鮮（九月號）朝鮮總督府▲三國遺事、朝鮮史學會

讀者らん



▲賑やかに……常に……いこの種の……婦人の……料理の……故人の小説又は讀作物語りにても大いに歡迎す（愛讀生）▲去る九月十六日夜午後十時半より十一時まで音樂放送のＣＯＭＫと稱する放送局所在地はいづこなるかな日本および朝鮮にて三球にて聞こえる鑛石の放送局名稱等御示し願ひたし（田舍者）▲〇〇がつこうの校長さまにおねがひしますわこどもが大ぜい夜おそくまでとほりでさわぐので近所一同大へんめいわくしてみますよあそびをしたいようにきつくいひつけて下さいおねがひします（櫻井町住人）▲〇町の五丁目附近の住民は〇〇寺の太鼓に惱まされて居たら近頃は新町の役座敷が兩側に建てられたのでお寺の太鼓と新町の絃歌でそのやかましい事何とか取締つてくれぬと病人が死んでしまふ（困つた生）▲去る十六日讀者欄に掲載いたしました光化門花園とか申す人十二號の眼ブローニング五連發の銃の時の遊戲者御贈りになりまして時の遊びのもの御覧になつたら如何でありませう御相談に出來る際なら供致します（一氏が屆に御願ひ申します（金北鎭安生）▲〇町の太つた小田さん余り人の悪口をいはない樣になさい人の悪口をいふ暇に自分の子供の躾でもなほしたらどうですか〇〇を信じるものが人の悪口をいふなんて余りですわ（一個い女）▲山口縣人に限り苦學生に金を出して下さる毛利家の財團法人の事務所はどこにありますかなほ外にかゝる事業をなさる所をおしらせ下さい（苦學生）▲金剛山の紅葉は何時頃が最もよいでせうか（Ｓ生）▲誰方か現代邦樂全集等を御讀り下さる方は御座いませんでせうか――御返事御待ちでございますが（法學生）▲ドイツポインター（三疊）都合によりまして愛犬家にお讓り致します（仲本局三六四九番へ）

映畫演藝案内

阪東俠客陣　キネマ

東亞俱樂部　東亞キネマ京都撮影所超特作大奥行　十一日より秋季超特別大興行　新秋映畫界に君臨する東亞の時代劇……

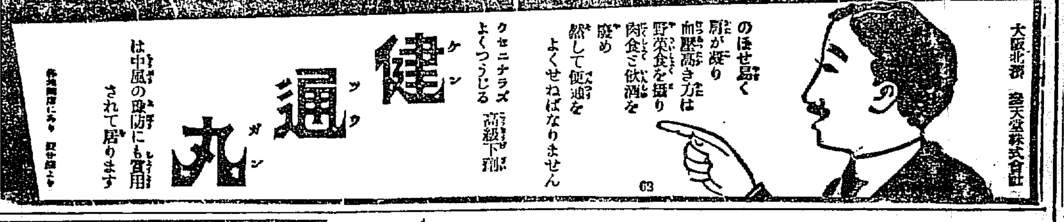
涙花館　九月二十一日ヨリ　石村松雨　……

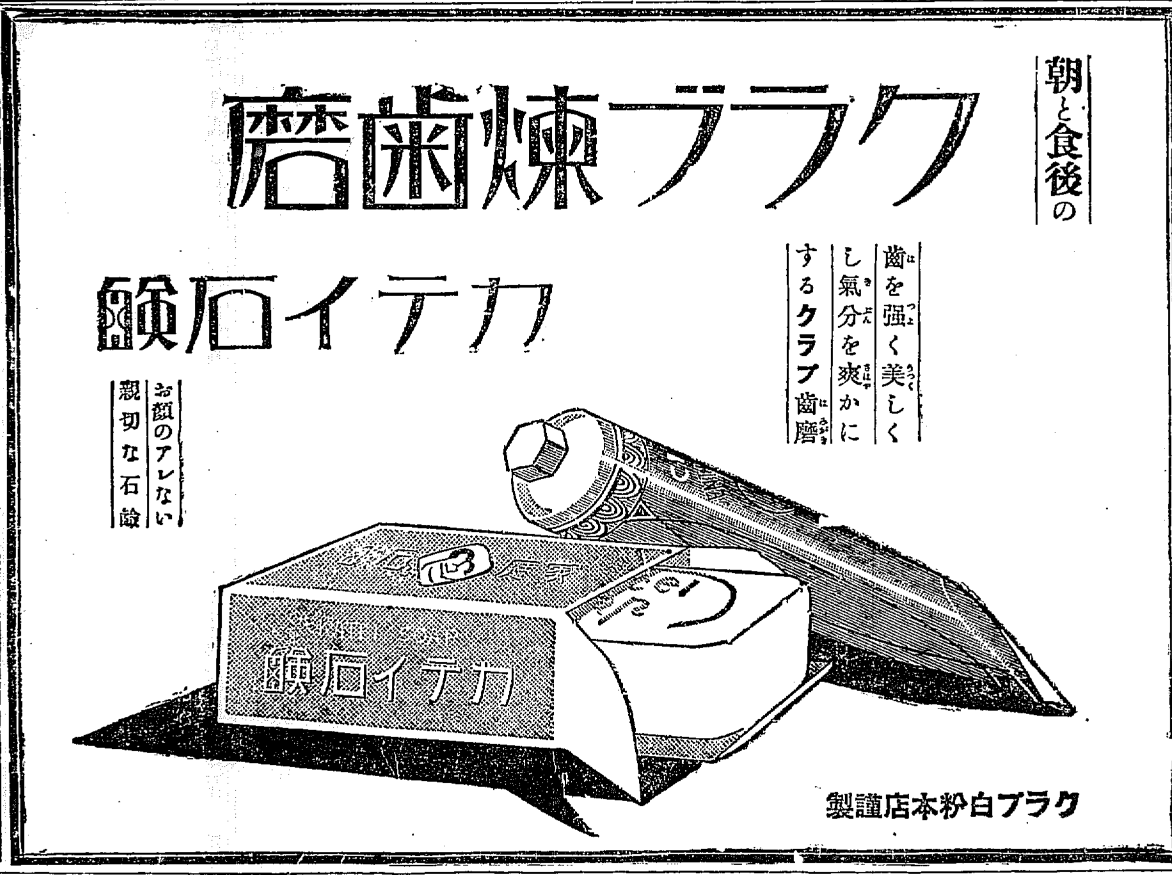
中央館　マキノ社　九月十八日封切特別大興行　……　大喧嘩機關車　全七卷　……　敵討破れ笠　全八卷

喜樂館　大前田英五郎　六卷　主演　……　明暗道中師　八卷

大正館　棘の樂園　十卷　……　惡人平馬　七卷　……

京龍館　二十一日（金曜日）より大提供　……　毒龍　七卷　……　崩山沖の海戰　……　倫敦の丑滿時　七卷　……





平田博士
發見創製
胃腸新藥　アニモスターゼ
高級消化食慾增進劑（澱粉蛋白脂肪消化劑）
內外著名藥店に販賣
說明書　廣島市三原町　平田藥物研究所へ申越次第進呈

產婦人科　小兒科
女醫 **遠山醫院**
京城北米倉町九三（朝鮮銀行裏參通）
電話本局壹六二三四番

豚鷄飼糧　安價肥滿牛豚用　安價多產養鷄用
精麥米、飼料　京城府古市町電本五四二番
澤浦精米所

仁川出帆

仁川商船組合 仁川汽船 協同海運株式會社
大阪神戶、大阪行　九月　日
糸崎、尾ノ道、神戶、大阪　九月　日
東京行　九月　日
名古屋、清水、東京行　月　日
阪神行 第一大興丸　月　日
下關行 山陽丸　月　日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社
協同海運株式會社　電話長八二七番 八六

森信汽船仁川出帆
元山、羅津島行　毎日出帆
延安、平壤行　隔日出帆
唐津、瑞山行　月九回出帆
群山、木浦行　月六回出帆
牙山、富里行　隔日出帆
各沿岸行帆船積荷取扱
仁川港町（電話一六一三番）
森信汽船株式會社
仁川府港町 店々 海運部取扱

大阪商船株式會社
神戶大阪行（群山木浦經由）
温州丸　九月廿九日
京畿丸　九月十六日
山東丸　九月二十日
大智丸　九月廿四日
▲四国丸　清水、東京行　九月　日
▲朝鮮丸　十月廿二日
大連行 長崎、鹿兒島、三角行　九月十八日前十時
門司、宇品、神戶、大阪行　九月廿四日
元山出帆
新、浦港行　雄基丸　九月廿六日
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　河南丸　九月十九日
內地各港出帆主要航路
歐洲行每月一回●歐州行每月一回●南米行每月二回●北米行每月二回●南洋行每月一回●豪州行每月一回●甲谷陀行每月一回●北米加利福尼亞行每月一回●內台線
大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店國際運送株式會社支店　電話二一〇、二一一番

島谷汽船仁川出帆
○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、元山、城津、清津、雄基、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、函館、釜石、（臨時）羅津、鐵路、根室、尾岸、大阪、各港、各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信裝置アリ
大連天津直行（大連汽船大連航路連絡）
仁川發
大成丸　九月廿一日
長成丸　十月四日
大連行
裏日本北海道行（群山、木浦經由）
九月廿四日
九月三十日
十月七日
仁川發
鎭南浦發
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線裝置アリ
島谷汽船株式會社
仁川代理店本町四ノ二
日鮮海運株式會社　電話五〇八番
京城代理店國際運輸株式會社支店
日鮮海運出張所

仁川出帆
群山、木浦、阪神　九月廿一日
秀吉丸　群山、木浦、阪神　九月廿一日
伏見丸　群山、木浦、阪神　月　日
百合丸　群山、木浦、阪神　九月廿四日
ボ代丸　群山、木浦、阪神　九月一八日
尼崎汽船部　岡崎汽船部　代理店
高杉商回漕部
仁川海岸町 （電話五九九番）

仁川汽船 各沿岸出帆
海州行　江華、甲串、喬桐經由　隔日出帆
延安行　甲串、喬桐經由　隔日出帆
仙峯行　草芝、甲串、鎭山、喬桐仁川往復
德積島行　漢津、富里浦經由　隔日出帆
唐津行　瑞山行　每月十回以上出帆
海州行　以上出帆直行
石浦行　（江華島經由）以上出帆
周山行　（水原郡）大阜島經由　隔日出帆
各沿岸行帆船貨物取扱
仁川府港町（濟物浦驛前）
仁川汽船株式會社
電話六二四〇番 一〇五八番

朝鮮郵船
○金剛山探勝航路開始
自九月十六日　至十月十五日
元山發　咸北丸　每日午前九時
長箭發　每日午後二時半
長箭發　每日午後三時半
元山着　每日午後九時

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行　天安丸　九月二九日
大阪行　澳江丸　九月二七日
長崎、鹿兒島、三角行　圖南丸　十月四日
木浦行　昌原丸　十月一日
海州行　巨濟丸　九月二二日
鎭南浦大連行　咸鏡丸　九月二三日
釜山上海行　平安丸　十月五日
鎭南浦大連行　圖南丸　九月二八日
○木浦出帆（代理店山陽商店）
東京行　天安丸　十月一日
大阪行　國州丸　九月二二日
濟州島行　統營丸　九月一三日
多島海行　統營丸　九月二六日
仁川行　昌原丸　九月二六日
釜山上海行　平安丸　十月二八日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行　天安丸　十月三日
東京北鮮行　長白山丸　十月一五日
大阪西鮮行　國州丸　九月二四日
大阪北鮮行　春川丸　九月二四日
長崎三角鹿兒島行　圖南丸　十月四日
大阪（釜山經由）行　咸鏡丸　九月二九日
北鮮行　櫻島丸　九月二五日
浦鹽行　清津丸　九月二四日
上海行　平安丸　九月二二日
江原道行　豐城丸　九月二四日
濟州島行　清城丸　九月二六日
宇品大阪行　立神丸　十月九日
浦潮元山直行　立神丸　九月二八日
○元山出帆（代理店內國通運支店）
東京行　白山丸　十月二三日
大阪行　釜山丸　九月二八日
沿岸經由大阪行　春川丸　十月一日
江原道行　新濟州丸　九月二五日
鬱陵島行　白頭山丸　九月二六日
元山浦潮行　光濟丸　九月二五日
雄基行　櫻島丸　九月二八日
雄基行　清津丸　九月二六日
宇品大阪行　立神丸　十月七日
浦潮直行　立神丸　九月三〇日
▲右之外各地北鮮時臨時船ヲ配船致シ輸出入貨物ノ御需ニ應ジ居候
●日本郵船出帆
歐洲行　伏見丸　門司九月二四日
豪洲行　筥崎丸　神戶九月二七日
南洋行　安藝丸　神戶九月二九日
横濱九月二六日
橫濱十月一日
神戶十月七日
長崎十月一九日
●釜山出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）　各港寄港　每日前十一時
木浦行　各港寄港　每日後一時
馬山行　各港寄港　每日前九時
統營行（急行）　每日夜半時
浦項行　各港寄港　每日後十時
方魚津行　各港寄港　每日前十時
●木浦發行（取扱店吉田回漕店）
釜山行　各港寄港　隔日後十時
京城南大門通リ
朝鮮郵船株式會社
電話四一九五番　四一九六番
釜山支店　本局四一九七番　四一九八番
元山支店　大倉町電長一一三番
仁川出張所　海岸町電長一二四番
京城代理店 內國通運株式會社　電本一七九〇、五一三、一三〇番